

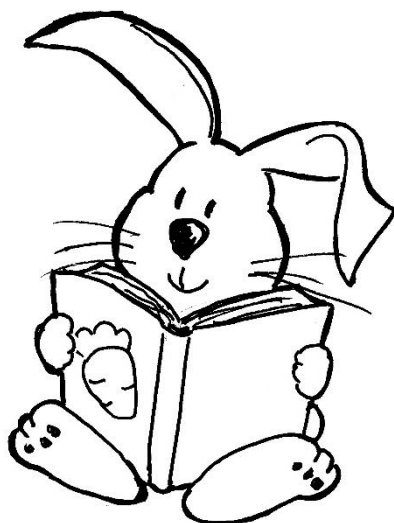
第4次朝霞市立図書館サービス基本計画

・子ども読書活動推進計画（案）

令和8年度（2026年度）～令和12年度（2030年度）

基本理念

「赤ちゃんからシニアまで」気軽に使える知と学びのひろば



朝霞市教育委員会

目 次

第1章 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画の策定について

1. 計画策定の背景と目的	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画の期間	2

第2章 朝霞市の図書館サービスの現状と課題

1. 図書館の利用状況	3
○ 利用状況（個人）	
○ 令和6年度の各施設利用状況（個人）	
○ 年間利用統計（施設別・個人）	
2. 図書館における蔵書の推移	5
3. 第3次朝霞市立図書館サービス基本計画の成果と課題について	6
1) 計画的な資料収集と蔵書構成の充実	
2) 資料・情報提供サービスの充実	
3) 多様な利用者に応じた図書館サービスの充実	
4) 図書館の効率的・効果的な運営	
4. 第3次朝霞市子ども読書活動推進計画の成果と課題について	13
1) 計画の目標	
①不読率	
②読書が好きな人の割合	
2) 基本目標	
①子どもの読書環境の整備・充実	
②家庭・学校・地域のネットワークの充実・強化	
③子ども読書活動の普及・啓発	
5. 第4次朝霞市子ども読書活動推進計画策定に伴うアンケート集計結果	21
1) 各アンケートの集計結果	
2) 埼玉県学力・学習状況調査結果について	
3) アンケート調査結果から把握できる課題	

第3章 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画

1. 基本理念	25
2. 基本方針	26
3. 基本目標	26
4. 計画の体系	26
【基本目標1】計画的な資料収集と蔵書構成の充実	27
(1) 図書資料の収集・保存	
(2) 視聴覚資料の収集・保存	
(3) 地域・行政資料の収集・保存	
(4) その他資料の収集・保存	
(5) 収集方針・除籍基準の定期的な見直し	
【基本目標2】資料・情報提供サービスの充実	29
(1) 課題解決・学習支援の充実	
(2) 電子情報サービスの充実	
(3) レファレンスサービスの充実	
(4) 情報発信の充実	
(5) 社会環境・出版環境の変化への対応	
【基本目標3】多様な利用者に応じた図書館サービスの充実	31
(1) あらゆる世代に向けた図書館サービス	
(2) 障害のある人への図書館サービス	
(3) 国際化に対応した図書館サービス	
(4) 図書館を利用しにくい人への図書館サービス	
【基本目標4】図書館の効率的・効果的な運営	33
(1) 図書館総合情報システムの充実と環境整備	
(2) 市民協働の推進	
(3) 他自治体・機関との連携強化	
(4) 図書館職員の資質・能力の向上	
(5) 安全・安心に利用できる図書館利用環境の提供	

【基本目標5】子どもの読書環境の整備・充実	35
(1) 家庭での子どもが読書を楽しむ環境づくり	
(2) 幼稚園・保育園での子どもが読書を楽しむ環境づくり	
(3) 学校での子どもが読書を楽しむ環境づくり	
(4) 図書館での子どもが読書を楽しむ環境づくり	
(5) 児童館での子どもが読書を楽しむ環境づくり	
(6) 放課後児童クラブでの子どもが読書を楽しむ環境づくり	
(7) 子育て支援センターでの子どもが読書を楽しむ環境づくり	
(8) 障害等で支援が必要な子どもが読書を楽しむ環境づくり	
(9) デジタル社会に対応した読書環境の整備・推進	
【基本目標6】家庭・学校・地域のネットワークの充実・強化	39
(1) 朝霞市子ども読書活動推進連絡会による連携	
(2) ネットワークを活用した読書活動の推進	
(3) 子どもの読書習慣形成に向けた新たな仕組みづくりの調査・研究	
【基本目標7】子どもの読書活動の普及・啓発	40
(1) 子どもの読書活動に関わる情報の収集と提供	
(2) 子ども読書の日等での啓発	
(3) 年齢ごとのブックリスト等の作成、優良図書の紹介	

第4章 計画の推進に向けて

1. 評価指標と目標	41
2. 計画の進行管理と評価	45

第5章 資料

○第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画策定経過	46
○朝霞市立図書館協議会委員名簿	47
○朝霞市子ども読書活動推進連絡会名簿	47
○市民コメント、職員コメントの結果と対応について	48

第1章 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画の策定について

1. 計画策定の背景と目的

朝霞市立図書館ではこれまで、「図書館法」及び「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（平成13年文部省告示・平成24年改正）の趣旨を踏まえ、平成23年（2011年）3月に「朝霞市立図書館サービス基本計画」、平成28年（2016年）3月に「第2次朝霞市立図書館サービス基本計画」、令和3年（2021年）3月に「いつでも、どこでも、誰でも気軽に使える図書館」を基本理念とする「第3次朝霞市立図書館サービス基本計画」を策定し、今後目指す図書館のあり方や方向性を示すとともに、社会状況に適応した図書館サービスの充実を図ってきました。

また、国が平成13年（2001年）に策定した「子どもの読書活動の推進に関する法律」と、それに基づき平成14年（2002年）に策定された「子ども読書活動の推進に関する基本的な計画」を受け、平成24年（2012年）3月に「朝霞市子ども読書活動推進計画」を策定し、平成29年（2017年）3月に「第2次朝霞市子ども読書活動推進計画」、令和4年（2022年）3月に「第3次朝霞市子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動を推進してきました。

この間、スマートフォンやタブレットなどの通信機器の急速な普及により、簡単かつ素早い情報収集や電子書籍の利用ができるようになり読書活動にも大きな変化が生じ、図書館資料の貸出点数や貸出人数の減少傾向が続いています。

一方では人生100年時代を踏まえ、単に資料を提供するだけでなく、利用者や地域に対して新たな課題の解決支援ができる「知の拠点」であると同時に、「居場所」としての役割を果たしていくことなども求められるようになっていきます。

そのため朝霞市立図書館では、「図書館サービス基本計画」と「子ども読書活動推進計画」の2つの計画が第4次となる令和8年度（2026年度）から、両計画を整理して一本化し、より効果的・効率的に推進していきます。

2. 計画の位置づけ

本計画は、「図書館法」や「図書館の設置及び望ましい基準」等に基づき、朝霞市立図書館がこれまでに実施してきた実績等を踏まえて策定します。

また、本市の最上位計画である第6次朝霞市総合計画（令和8年度（2026年度）～令和17年度（2035年度））、第3期朝霞市教育振興基本計画（令和8年度（2026年度）～令和12年度（2030年度））、第3次朝霞市生涯学習計画（平成29年度（2017年度）～令和8年度（2026年度））等の関連計画と整合性を図るものとしします。

3. 計画の期間

計画期間は、令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）までの5年間とし、必要に応じて見直しを行います。

参考

年度 計 画 名	R 8 (2026)	R 9 (2027)	R 10 (2028)	R 11 (2029)	R 12 (2030)	R 13 (2031)
朝霞市総合計画	第6次計画					
朝霞市教育振興基本計画	第3期計画					
朝霞市生涯学習計画	第3次計画	第4次計画				
朝霞市立図書館サービス基本計画 ・子ども読書活動推進計画	第4次計画					

第2章 朝霞市の図書館サービスの現状と課題

1. 図書館の利用状況

近年の図書館の利用は、利用者数、貸出数ともに緩やかな減少傾向が続いています。

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染が拡大し、日常生活の行動制限が行われました。市の「新型コロナウイルス対策本部」の決定により感染拡大防止のため、図書館においても4月2日から約2か月の休館を経て、6月1日から全面的に業務を再開しました。開館後も館内滞在時間の制限、座席等の間引きを行い、引き続き感染拡大防止に努めました。

また、令和3年度には、本館の大規模改修工事（9月から2月まで実施）による長期休館があり、これらが2か年度にわたる利用減少の大きな原因となっています。

工事終了後の令和4年度以降は、いわゆるコロナ禍の巣ごもり需要で利用が回復しましたが、コロナ禍前の水準には届かず、現在に至っています。

○ 利用状況（個人）

年度	利用者数 (人)	貸 出					総貸出 点 数
		一般書	児童書	雑 誌	紙芝居	視聴覚資料	
令和元年	262,018	476,210	301,293	40,439	7,854	29,869	855,665
令和2年	205,246	367,862	250,977	33,377	5,356	20,860	678,432
令和3年	225,774	378,878	284,494	32,283	7,062	18,417	721,134
令和4年	258,133	430,901	324,411	32,636	6,588	23,875	818,411
令和5年	251,723	417,319	309,464	29,808	5,874	22,620	785,085
令和6年	248,290	411,134	297,662	26,284	5,256	21,247	761,583

○ 令和6年度の各施設利用状況（個人）

施 設 名	利用者数 (人)	貸 出					総貸出 点 数
		一般書	児童書	雑 誌	紙芝居	視聴覚資料	
図書館(本館)	161,510	256,417	183,276	14,132	3,310	15,542	472,677
北朝霞分館	62,719	119,619	79,553	9,590	1,450	5,051	215,263
図書館	224,229	376,036	262,829	23,722	4,760	20,593	687,940
東朝霞公民館	6,977	8,614	14,283	601	185	139	23,822
西朝霞公民館	4,465	6,850	6,872	641	113	166	14,642
南朝霞公民館	3,486	5,722	3,746	244	44	27	9,783
北朝霞公民館	7,339	11,294	7,219	881	108	295	19,797
内間木公民館	1,794	2,618	2,713	195	46	27	5,599
公民館内図書室	24,061	35,098	34,833	2,562	496	654	73,643
合計	248,290	411,134	297,662	26,284	5,256	21,247	761,583

○ 年間利用統計（施設別・個人）

区 分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
		前年対比		前年対比		前年対比		前年対比	
本館	貸出点数	337,392点	79.2%	494,533点	146.6%	488,750点	98.8%	472,677点	96.7%
	返却点数	283,940点	76.8%	416,390点	146.6%	408,933点	98.2%	393,492点	96.2%
	利用者数	119,399人	90.5%	163,375人	136.8%	163,443人	100.0%	161,510人	98.8%
	新規登録者数	1,778人	100.3%	2,613人	147.0%	2,461人	94.2%	2,372人	96.4%
	予約点数	167,736点	111.9%	161,481点	96.3%	158,205点	98.0%	158,530点	100.2%
	1人当たり貸出点数	2.8点	87.5%	3.0点	107.1%	3.0点	100.0%	2.9点	96.7%
分館	貸出点数	278,070点	152.1%	227,995点	82.0%	214,297点	94.0%	215,263点	100.5%
	返却点数	263,794点	145.8%	227,376点	86.2%	214,189点	94.2%	211,841点	98.9%
	利用者数	74,151人	145.6%	64,028人	86.3%	60,959人	95.2%	62,719人	102.9%
	新規登録者数	944人	141.7%	812人	86.0%	791人	97.4%	747人	94.4%
	予約点数	12,716点	148.1%	9,964点	78.4%	8,883点	89.2%	9,078点	102.2%
	1人当たり貸出点数	3.8点	105.6%	3.6点	94.7%	3.5点	97.2%	3.4点	97.1%
公民館	貸出点数	105,672点	151.5%	95,883点	90.7%	82,038点	85.6%	73,643点	89.8%
	返却点数	122,827点	137.5%	118,741点	96.7%	105,202点	88.6%	99,254点	94.3%
	利用者数	32,224人	143.9%	30,730人	95.4%	27,321人	88.9%	24,061人	88.1%
	新規登録者数	271人	171.5%	246人	90.8%	173人	70.3%	157人	90.8%
	予約点数	2,962点	125.1%	2,462点	83.1%	2,440点	99.1%	2,117点	86.8%
	1人当たり貸出点数	3.3点	106.5%	3.1点	93.9%	3.0点	96.8%	3.1点	103.3%
合計	貸出点数	721,134点	106.3%	818,411点	113.5%	785,085点	95.9%	761,583点	97.0%
	返却点数	670,561点	104.8%	762,507点	113.7%	728,324点	95.5%	704,587点	96.7%
	利用者数	225,774人	110.0%	258,133人	114.3%	251,723人	97.5%	248,290人	98.6%
	新規登録者数	2,993人	115.3%	3,671人	122.7%	3,425人	93.3%	3,276人	95.6%
	予約点数	183,414点	114.1%	173,907点	94.8%	169,528点	97.5%	169,725点	100.1%
	1人当たり貸出点数	3.2点	97.0%	3.2点	100.0%	3.1点	96.9%	3.1点	100.0%

※WEBでの貸出、貸出者数、予約については、本館に計上。

2. 図書館における蔵書の推移

図書館の蔵書は、約55万冊前後で推移しています。このことは、各館とも収蔵スペースに余裕がないことを示しています。このため、引き続き適切な選書と収集を行う一方で、慎重に除籍を進め、適正な蔵書管理を行う必要があります。

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
図書館 (本館)	一般書	227,906	228,765	230,479	231,757	232,663
	児童資料	102,097	100,335	101,932	102,695	101,824
	図書合計	330,003	329,100	332,411	334,452	334,487
	紙芝居	2,147	2,163	2,162	2,208	2,201
	雑誌	11,782	12,487	12,397	15,428	15,037
	視聴覚資料	8,475	8,684	8,119	8,276	7,934
	合計	352,407	352,434	355,089	360,364	359,659
北朝霞 分館	一般書	85,738	86,375	88,165	88,744	87,973
	児童資料	26,800	27,832	27,887	28,031	28,476
	図書合計	112,538	114,207	116,052	116,775	116,449
	紙芝居	915	927	928	928	929
	雑誌	2,350	2,395	2,329	1,754	2,972
	視聴覚資料	3,419	3,509	3,528	3,581	3,588
	合計	119,222	121,038	122,837	123,038	123,938
公民館 図書室計	一般書	38,103	38,677	37,729	38,075	37,828
	児童資料	32,535	34,109	33,309	33,354	33,171
	図書合計	70,638	72,786	71,038	71,429	70,999
	紙芝居	1,498	1,482	1,486	1,482	1,487
	雑誌	1,181	1,297	1,144	923	915
	視聴覚資料	-	-	-	-	-
	合計	73,317	75,565	73,668	73,834	73,401
総計	一般書	351,747	353,817	356,373	358,576	358,464
	児童資料	161,432	162,276	163,128	164,080	163,471
	図書合計	513,179	516,093	519,501	522,656	521,935
	紙芝居	4,560	4,572	4,576	4,618	4,617
	雑誌	15,313	16,179	15,870	18,105	18,924
	視聴覚資料	11,894	12,193	11,647	11,857	11,522
	合計	544,946	549,037	551,594	557,236	556,998

3. 第3次朝霞市立図書館サービス基本計画の成果と課題について

1). 計画的な資料収集と蔵書構成の充実

【主な成果】

- 「朝霞市立図書館資料収集方針」に基づき、社会状況や利用者の希望を踏まえた資料の収集に努めるとともに、市民の教養、調査・研究に資する資料の計画的な収集、保存、提供を行うことができました。
- 資料の適切な保存ができるよう配慮するとともに、収蔵スペースの適切な管理・確保や図書館総合情報システムを有効に活用し、必要な資料がいつでも、誰でも利用できるよう努めることができました。
- 視聴覚資料については、利用状況の変化を踏まえ、音声資料や映像資料の計画的な収集・保存に努めるとともに、映画会など図書館事業に活用しました。
- 市の郷土資料や行政資料、地域資料については、積極的に収集、整備し、市民の学習や調査・研究活動等、情報提供することができました。
- 読書バリアフリー法を踏まえ、さまざまな理由で通常の書籍の利用が困難な方々が、本の内容にアクセスできるよう、点字図書・録音図書・布絵本・大活字本、LLブックの収集・保存に努めました。また、令和4年3月1日から電子図書館サービスの運用を開始し、来館せず、いつでも、どこでも、誰でも利用できる読書環境を整えました。
- 多文化共生を踏まえ、外国語資料の収集・保存に努めました。

【主な課題】

- 利用者数、貸出点数とも緩やかな減少傾向にあります。ICTの発達と高度化により、人や社会の価値観が大きく変化する中で、図書館を利用するきっかけづくりや魅力ある蔵書構成、より多様な読書活動情報の提供を積極的にしていくことが必要です。
- 電子図書館の普及、利用促進が課題となっています。
- 地域・行政資料の一部について、デジタル化が課題となっています。
- 視聴覚資料については、視聴方法の主流が、これまでのパッケージ（媒体）からイ

インターネット配信となり、今やパッケージの存在そのものが危ぶまれるなど著しく変化しています。これらの変化に対応した利用環境の整備、資料収集について研究・検討するとともに、これまでに収集した資料の提供、保存について検討する必要があります。

指 標	蔵書点数（単位：点）						
指標説明	適正な蔵書管理による図書館（本館・分館、公民館図書室）全館の蔵書数（雑誌、視聴覚資料、紙芝居は除く。）						
設定根拠	継続的に図書購入費が予算措置されることを前提として、蔵書目標値を設定。						
	現状 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目 標			515,000	517,500	520,000	522,250	525,000
実 績	515,122	513,179	516,093	519,501	522,656	521,935	
評 価	A：サービスの充実が図られている						

2)資料・情報提供サービスの充実

【主な成果】

- 「朝霞市立図書館資料収集方針」に基づき、利用者の課題解決に役立つ資料の他、新刊図書・雑誌・新聞・視聴覚資料等の収集・提供をすることができました。
また、未所蔵の資料のリクエストについては、購入や県内公共図書館等から借受することで、適切に提供することができたほか、必要に応じて大学図書館等を紹介しました。
- 図書館総合情報システムの適切な管理・運用により、安定的に図書館運営及び利用者サービス運用をすることができました。
- 令和4年3月1日から、電子図書館サービスの運用を開始したことにより新たに電子図書による読書環境を整備しました。
- 所蔵調査、読書相談や情報調査を行うレファレンスサービス（*1）については、利用者の求めに応じ、適切に対応することができました。
- ユニバーサルデザインやアクセシビリティに配慮しながら、広報や市のホームページ、図書館ホームページの充実を図り、わかりやすい情報発信に努めました。

【主な課題】

- これまでのレファレンス記録の整理、活用を図り、利用者が容易に調査・学習できるよう、パスファインダー（*2）やリンク集などの作成が必要です。
- 多様化する利用者のニーズに迅速かつ的確に支援、対応していくため、専門的知識や技術を有する職員を配置するとともに、職員のレファレンス能力の向上や専門知識を獲得させていく必要があります。
- 図書館利用につながる、よりわかりやすく、関心を引く、迅速な情報発信に努める必要があります。
- 社会環境・出版環境の変化への対応を図り、読書バリアフリーにも有効である電子書籍のコンテンツの維持と適切な選書を行う必要があります。ただし、電子図書館サービス用コンテンツは、通常の図書と違い、電子書籍そのものを市で所有できない（＝毎年、読む権利を購入する）ため、安定したコンテンツの維持管理には安定的な財源の確保が必要です。

指 標	レファレンス件数（単位：件）						
指標説明	利用者の相談に応じて、必要とする資料や情報を提供し、学習や調査・研究の支援について、職員が対応した件数						
設定根拠	令和元年度実績を踏まえ、継続的にレファレンスが実施されるとともに、目標年度まで2%増を見込み設定。						
	現状 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目 標			572	574	576	578	580
実 績	569	132	197	497	373	439	
評 価	B：サービスの現状維持が保たれている						

*1:レファレンスサービス

資料・情報を求める利用者に対して提供される、文献の紹介・提供などの援助。

*2:パスファインダー

利用者が求めているトピックやテーマに対して、各種情報資源や探索方法を紹介する資料。

3)多様な利用者に応じた図書館サービスの充実

【主な成果】

- 乳幼児期の「ブックスタート」、「赤ちゃんとママ・パパのおはなしタイム」、「うさみみタイム」や各種おはなし会、「児童文化講座」などの事業の他、「この本よんだ」などのブックリストの作成・配布など、「子ども読書推進計画」に基づき、子どもだけでなく、子どもに関わる大人にも向けて、子どもの読書活動の推進を図りました。
- 「小中学校図書館貸出し」制度を策定し、学校にない本について学校図書館を通じて、希望する児童・生徒に提供することができました。
- 高校生・大学生相当年齢の利用者に対し、青少年講座などの事業や展示を行い、魅力あるコーナーづくり等をとおして、サービスの充実に努めてきました。
- 子ども読書活動推進連絡会をとおして、市内の児童館、小・中学校図書館や子ども関係団体等と連携や協力を深め、情報交換するなど、子どもの読書活動の中心的な機関として子ども読書活動を推進しました。
- 利用者のニーズを踏まえ、幅広いニーズに対応した多様な学習資料や情報を収集し、積極的に提供し、市民の生涯学習活動を支援することができました。
- 多様なテーマの展示、イベントなどを通じて、読書の提案、資料や情報を提供することができました。
- 障害のある人、高齢の人、乳幼児等、誰もが利用しやすいよう、令和3年に実施した本館の改修工事で、多目的トイレや授乳室、正面玄関に誘導鈴を設置し、施設のバリアフリー化を推進しました。
- デイジー図書（*3）、点字資料・録音資料、大活字本やLLブック等の充実とそれに付随する機器類の整備、資料の宅配サービスや対面朗読、電子書籍の提供を行い、読書に障害のある人の読書環境の整備を進めました。
- 日本語を読むことが困難な方に対応した外国語資料の収集・充実に努めました。

【主な課題】

- 読書活動や図書館利用の推進のため、引き続き、計画的な資料収集と蔵書構成の充実を図るとともに、子どもから高齢者まで様々な世代に向け、多様なテーマによる図書の展示やイベントの開催など、より積極的なアプローチの必要があります。
- ICTの進展により、従来の紙媒体をとおしての情報収集や娯楽としての読書など活字と親しむ機会が減少する中、電子図書館サービスの充実を図るとともに、適切な維持・管理が重要です。
- 引き続き学校図書館との情報交換を行うとともに、研修や選書等についての支援も行う必要があります。

*3:デージー図書

デージー(DAISY)とは、Digital Accessible Information Systemの略で、視覚障害などで活字による読書が困難な方向けに作られたデジタル図書の国際標準規格のこと。デージー図書はCD形式による提供のほか、インターネット配信による提供も行われている。

指標①	子ども1人当たりの児童書数(単位:点)						
指標説明	15歳までの子ども一人当たりの図書館が所蔵する児童書数						
設定根拠	令和元年度実績を踏まえ、今後の図書購入数、人口推計に基づき、目標値を2%増に見込み設定。						
	現状 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標			7.80	7.85	7.90	7.95	8.00
実績	7.80	7.82	7.91	8.02	8.12	8.20	
評価	A:サービスの充実が図られている						

指標②	貸出密度(単位:点)						
指標説明	市民一人当たりの貸出点数						
設定根拠	令和元年度実績を踏まえ、人口10万人以上、15万人未満の101市の人口1人当たりの平均貸出点数5.9点を参考として、目標値を設定。						
	現状 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標			6.2	6.4	6.6	6.8	7.0
実績	6.0	4.73	5.01	5.67	5.39	5.22	
評価	B:サービスの現状維持が保たれている						

4)図書館の効率的・効果的な運営

【主な成果】

- 図書館総合情報システムの整備・充実に努め、図書館資料や情報の的確な管理を行い、省力的・効率的で質の高いサービスの提供に努めることができました。
- ユニバーサルデザインの観点からバリアフリー化を図り、読書や調査・研究、学習の場として、また、居場所として、乳幼児から高齢者、障害者等、誰もが安全で安心して利用しやすい環境づくりに努めました。
- 利用者自身のタブレットやスマートフォンでインターネットに接続し、読書や調査・研究、学習等ができるようWi-Fi環境を維持・整備することで、ICT環境の変化への対応を行いました。
- 伝統のある「図書館まつり」や「らいぶらりコンサート」等、市民参加や協働による地域交流の場を形成しました。
- 近隣3市（志木市・和光市・新座市）との相互利用制度による連携、また「埼玉県内図書館横断検索システム」による県内図書館との相互貸借制度を活用し、相互に利用者の利便性向上、効率的な資料の検索・貸借を行っています。
- 専門資格である司書資格を有する職員を一定数配置することができました。

【主な課題】

- ICTの進展に伴い、今後の図書館サービスの充実を図るため、時代に対応した新たな図書館総合情報システムの導入を準備していく必要があります。
- 図書館サービスをより効果的で積極的、安定的に提供するためには、専門知識を持つ司書の継続的な配置が必要です。また、経験豊富な職員からの技能継承や専門知識の向上のため、内部研修の実施、また外部の専門研修や長期間研修に安心して職員が参加できる職場の環境づくりも必要です。

指 標	司書資格保有率（単位：％）						
指標説明	常勤職員総数のうち、司書・司書補資格を有する職員の割合						
設定根拠	令和元年度実績を基本として現状維持していくことを前提として、図書館職員の司書資格保有者を確保・育成していくために設定。						
	現状 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目 標			30.0	35.0	40.0	45.0	50%以上
実 績	30.0	31.6	35.0	65.0	60.0	55.0	
評 価	A：サービスの充実が図られている						

4. 第3次朝霞市子ども読書活動推進計画の成果と課題について

第3次朝霞市子ども読書活動推進計画では、基本目標ごとに設定した評価指標を基に実施計画を策定し、関係課、関係機関で自己評価を行い、計画の達成に努めてきました。

1) 計画の目標

第3次計画の総合的な目標として、不読率の減少、読書が好きな児童・生徒の割合の増加を目指しました。しかしながら、下表①のとおり、不読率は増加傾向にあります。これは、現在の子どもたちが、物心がついた時から身近にスマホがあった世代であり、電子書籍の普及も目覚ましく、その読書活動のあり方に変化が生じているからではないかと考えられます。

①不読率（*4） (全国学校図書館協議会データより)

	令和2年度 (2020)	令和7年度 (2025)	目標値 令和7年度 (2025)
小学生	16.6%	18.5%	12.5%以下
中学生・高校生	34.4%	—	14.0%以下
うち 中学生	(18.7%)	24.3%	—
高校生	(50.0%)	65.9%	37.5%以下

*4:不読率 1カ月に1冊も本を読まない児童・生徒の割合。

②読書が好きな人の割合 (朝霞市立図書館が実施したアンケートより)

	令和2年度 (2020)	令和7年度 (2025)	目標値 令和7年度 (2025)
小学生	70.9%	56.9%	75.0%
中学生	61.3%	39.5%	64.4%
高校生	53.9%	36.1%	56.6%

2) 基本目標

① 子どもの読書環境の整備・充実

(1) 家庭での子どもが読書を楽しむ環境づくり

【主な成果】

- 図書館では、生涯学習施設及び関係機関と連携し、子どもの読書活動の重要性への理解と、家庭での読書活動が広がるよう読書環境の整備・充実を図りました。また、赤ちゃんとその保護者にメッセージを伝えながら、絵本の読み聞かせ体験とファーストブック（*5）をプレゼントするブックスタート事業や、赤ちゃん和妈妈・パパのおはなしタイム（*6）、プレママ・パパ読み聞かせ講座（*7）、うさみみタイム（*8）等の事業を実施しました。

*5:ファーストブック

赤ちゃんのためのはじめての絵本。

*6:赤ちゃん和妈妈・パパのおはなしタイム

ブックスタート後の親子を対象として、図書館利用促進のため、絵本の読み聞かせや図書館利用登録案内等を行う事業。

*7:プレママ・パパおはなしタイム

これからお子さんを迎える第一子妊娠中の方とそのパートナー、家族を対象に、おなかの中で過ごす赤ちゃんとのコミュニケーションや、誕生後の赤ちゃんとの触れ合いと成長に絵本やわらわうたが役立つことをお伝えする事業。

*8:うさみみタイム

毎週木曜日の午後、図書館員が絵本等の読み聞かせや手遊び等を実施し、読書に親しむきっかけづくりを目的とした事業。

【主な課題】

- 文部科学省の第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」（平成30年4月）では、乳幼児期から中学生までに読書習慣の形成を促すことが大切であると位置づけています。
朝霞市立図書館においても、出産前の「プレママ・パパ読み聞かせ講座」、出産後にブックスタート、そのステップアップとして「赤ちゃん和妈妈・パパのおはなしタイム」、幼児から小学生向けに「うさみみタイム」などの読み聞かせ等を実施し、読書活動の推進を図っていますが、「うさみみタイム」等については、思うように参加人数が伸びていない状況もあります。

(2) 幼稚園・保育園での子どもが読書を楽しむ環境づくり

【主な成果】

- 幼稚園では、年齢に合った多様な絵本等を自由に読める環境を整え、毎日の読み聞かせを実施しました。
- 保育園では、子どもが、毎日多様な絵本に触れることができる環境の整備をするとともに、読み聞かせや読書の大切さの啓発をし、子どもの読書習慣の形成を促進しました。

【主な課題】

- 幼稚園・保育園では、読書をどのように進めていくのかが重要です。引き続き、家庭での読書にもつながるよう、読書や本の情報提供と働きかけを継続していくことが必要です。

(3) 学校での子どもが読書を楽しむ環境づくり

【主な成果】

- 小学校では、読み聞かせを実施するとともに、中学校では生徒の委員会活動による読書啓発活動を実施しました。
- 高等学校では季節や行事に合わせた図書展示により、読書を楽しむ環境づくりに努めてきました。
- 小・中学校の学校図書館には、司書教諭や学校図書館サポートスタッフ（*9）が配置され、教育活動の中で、朝の一斉読書やボランティア団体による読み聞かせ、学級文庫の設置、必読書の選定等、児童・生徒の読書習慣への取り組みがされています。

*9:学校図書館サポートスタッフ

学校図書館の運営を補助するため、市が雇用した会計年度任用職員。

【主な課題】

- 本の貸出、管理が円滑に行われるよう、引き続き司書教諭や学校図書館サポートスタッフの配置と、学校全体で組織的に読書活動の推進に取り組む必要があります。
- 学校図書館サポートスタッフの研修を行い、学校図書館の運営について認識を深めるとともに、各校の情報交換をしていく必要があります。

(4) 図書館での子どもが読書を楽しむ環境づくり

【主な成果】

- 児童書や児童書研究の資料等の充実に努めるとともに、季節や行事に合わせた多様なテーマでの図書展示やおはなし会、書庫見学ツアーなどの事業の実施をとおし、読書を楽しむ環境づくりに努めました。

【主な課題】

- 近年、平日に児童の姿を見かけることが少ない印象があり、子どもの生活行動様式が変化しているものと考えられます。「男女共同参画白書」令和6年版によれば、未就学児の育児をする者に占める有業者の割合は、平成29(2017)年では、育児をする者 1,112 万人に対し有業者は 79.2%で、そのうち女性有業者は404万人で 36.3%、令和4年(2022)年では 965 万人に対して全体が 85.2%、うち女性有業者は383万人の 39.7%と上昇しています。大人の生活行動の変化に伴い、学齢前の育児は保育園に、小学校入学後には放課後児童クラブ等の活用、塾や習い事などに通うなど、平日、図書館に来る選択が少なくなっていると推測されます。イベント等の PR 方法や開催日時、開催方法について、学校や他機関とも協力しながら調査・検討する必要があります。
- 展示や講座、イベントの企画、実施などの際に、子ども、特に YA 世代の視点を取り入れる必要があります。

(5) 児童館、(6) 放課後児童クラブ、
(7) 子育て支援センターでの子どもが読書を楽しむ環境づくり

【主な成果】

- 児童館、放課後児童クラブでは、年齢層や季節に合わせた読み聞かせを行いました。
- 子育て支援センターでは、月2回の読み聞かせを行い、読書を楽しむ環境づくりに努めました。
- 児童館では、近隣小学校へ訪問、小学生対象の読み聞かせや、小中学生ボランティアによる読み聞かせ事業も実施しました。
- 放課後児童クラブでは、本の紹介のほか、ペープサートや劇を実施し、本や物語への関心を促す活動をしました。

【主な課題】

- 各施設で、読書を楽しむ様々な環境づくりに取り組んでいます。今後も、読書に親しむ機会を提供するとともに、情報交換と情報の共有を進めていく必要があります。
- 就園前児童と保護者の仲間づくりや子育てサポートの場である子育て支援センターでは、今後も、図書館や児童館、ボランティア等と連携しながら、読書に親しむ場の提供と保護者への啓発が求められます。

(8) 障害等で支援が必要な子どもが読書を楽しむ環境づくり

【主な成果】

- 様々な理由で読書活動に支援が必要な子どもを含むすべての子どもが読書に親しむことができるよう、点字絵本、デージー図書(*10)、布絵本、LLブック(*11)、外国語の絵本の収集提供をしたほか、電子図書を導入し、読書バリアフリー法を踏まえた読書環境の整備・充実を図りました。
- 障害児通所系サービス施設みつばすみれ学園では、読みやすい図書の設置、情報提供、読み聞かせ実施や、絵本を題材にした遊びなどをおして、読書を楽しむ環境づくりに努めました。また、園外保育として、図書館で本を借りる体験を実施し、日常生活の中で、親子で図書館利用をするための経験もしました。療育場面では、毎日の活動の前後で絵本の読み聞かせを実施し、リズムカルなオノマトペを用いて発語や発声を引き出す活動やストーリー性のある絵本を基に、劇ごっこなどを行いました。

【主な課題】

- すべての子どもたちの読書の機会を確保する必要があります。引き続き、点字資料やデージー図書、布絵本、LLブック、電子図書館等の整備・提供を進めるとともに、多言語・やさしい日本語による利用案内の作成等も必要です。
- 読書バリアフリー法に基づき、図書館や学校の司書、司書教諭、職員、教職員等の連携を図り、読字に困難がある児童生徒に読書の機会を設けることの重要性を認識し、充実に努めることが求められます。
- 引き続き、障害者サービスに関する内容を理解し、支援方法を習得するための研修

や読書支援機器の使用方法に習熟するための研修等に参加し、資質の向上を図る必要があります。

*10:デージー図書

「Digital Accessible Information System」の略で、視覚障害のある方や印刷物を読むことが困難な方のための国際標準規格のデジタル録音図書。

*11:LLブック

スウェーデン語の「LättLäst(やさしく読める)」に由来し、誰もが読書を楽しめるように工夫してつくられた、「やさしく読みやすい本」のこと。母語が日本語と異なる方や、知的障害や自閉症などの障害を持っている方をはじめとした活字を読んだり、理解することが難しい方にとっても読みやすいように作られています。

(9)電子書籍利用に伴う調査・研究

【主な成果】

- 令和3年度から電子書籍を導入しました。導入に当たっては、コンテンツの選定や利用等について、他の自治体の状況を調査・研究しながら進めました。
- コンテンツの購入に当たっては、読書バリアフリー法施行を踏まえ、視覚障害者等が利用しやすい音声読み上げ機能付きのものを導入しました。

【主な課題】

- 情報化が一段と進展した近年においては、情報の速さが重視される一方、その取捨選択や、考察する力が求められていることから、読書をする力がより重要になっています。なぜ読書推進をするのか、大人や関連施設、学校も含めて、読書の意義の共有と理解を進める必要があります。
- 電子図書も読書のスタイルの1つとして、電子図書館の周知と利用拡大を図る必要があります。

(10)安心・安全に利用できる図書館利用環境の提供

【主な成果】

- 安心して読書や事業を楽しめる空間づくりに努めました。
- 令和3年に実施した図書館本館の改修工事では、授乳室やおむつ交換台、多目的トイレ、トイレにベビーチェアの設置などを行いました。
- 従来想定していなかった感染症等への対応として、書籍の除菌機を設置しました。

【主な課題】

- 安心して読書や事業を楽しめる空間づくりには、ハード面だけではなく、図書館員と子どもが、より近い関係にあることが望ましく、フロアワーク(*12)を積極的に行うことも必要です。

*12:フロアワーク

カウンターの外のサービスフロアで行われる利用案内、読書案内、レファレンスサービス、読み聞かせ、ブックトーク、その他の利用者サービスの総称。

② 家庭・学校・地域のネットワークの充実・強化

(1)朝霞市子ども読書活動推進連絡会(*13)による連携

【主な成果】

- 「第3次朝霞市子ども読書推進計画」の策定や、連絡会の定期開催をとおして子どもの読書活動の推進体制の強化を図るほか、各団体・機関における本計画の進捗状況の確認や取組内容の見直しについて情報交換を行いました。

【主な課題】

- 各団体・機関との情報交換の継続のほか、より一層、協力体制を強化していく必要があります。
*13:朝霞市子ども読書活動推進連絡会
子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するため、幼稚園・保育園・学校をはじめ子どもの読書に関わる団体・機関が相互に協力・連携して推進する体制として、平成28年5月に設置。

(2)ネットワークを活用した読書活動の推進

【主な成果】

- 朝霞市子ども読書活動推進連絡会を中心に、図書館と学校図書館の連携・協力、市関係部局、ボランティア団体等の関係者がそれぞれの役割を担いながら、相互の連携・協力により活動を推進しました。
- 家庭への支援として、家庭での読書が広がるように、読み聞かせやおはなし会等の講座を開催したほか、これらの講座への職員・ボランティアの派遣を行いました。また、それぞれの機関においても、環境の整備、読み聞かせや、図書館利用体験等多様な活動を通じて支援を進めました。
- 幼稚園・保育園・学校・児童館・放課後児童クラブ等への支援としては、読み聞かせに使用する本や、活動に役立つ資料等を団体貸出などで提供し、各機関の取組を支援したほか、図書館見学や利用体験、中学生等の職業体験学習等にも対応し、図書館を知り、身近に感じてもらえるように学習活動に協力しました
- 学校との連携を進め、令和5年度には「小中学校図書館貸出し」制度を策定し、学校図書館を通じて、希望する児童・生徒に学校にない本を提供することができました。
- 地域への支援としては、子どもの読書活動に関わる団体に必要な資機材の貸出、相談、各種情報提供に努めました。
- 高校図書館ネットワーク(*14)への支援として、ネットワーク活動が活発になるよう、情報交換などを行いました。
- 埼玉県内の高校図書館では、ネットワーク活動を行っています。市内の朝霞高校、朝霞西高校は、西部E(朝霞)地区ネットワークに参加し、各校の司書によってネットワーク業務を分担し、学校図書館間での相互貸借、書籍データの共有、授業利用で使用した書籍・雑誌のリスト作成や研修・会議、公立図書館(県立図書館や各市立図書館)から借受を行っているほか、地区高校独自の資料横断検索を構築、活用しています。

【主な課題】

- 令和7年度には、休止していた市内の県立高等学校図書館2校との情報交換会議を再開しましたが、今後は、定期的を開催する必要があります。特に不読率の高い高校生世代の読書活動推進を図るため、情報交換や展示等事業の企画・開催協力をしていく必要があります。

*14:高校図書館ネットワーク

埼玉県内の高校では、県内を17地区に分け、学校図書館ネットワーク活動を行っています。朝霞市・志木市・新座市・和光市は西部 E(朝霞)地区ネットワークで、朝霞高校、朝霞西高校、志木高校、新座高校、新座総合技術高校、新座柳瀬高校、和光高校、和光国際高校の8校で構成しています。

(3)子どもの読書習慣形成に向けた新たな仕組みづくりの調査・研究

【主な成果】

- 子どもの読書習慣の形成に向けて横断的・継続的な取組に対応できるよう情報の収集に努めました。

【主な課題】

- 地域と連携した読書活動を進めるため、読み聞かせボランティア等の育成を支援するとともに、学校や地域等へ派遣して活動の場を広げる必要があります。また、ボランティア間の交流や関係機関の取組等がわかるように、引き続き情報提供に努める必要があります。
- 学校図書館、幼稚園・保育園・学校・児童館・放課後児童クラブ等への読書活動に関する相談、研修、事業などの支援が必要です。
- 子どもの読書習慣の形成に向けて横断的・継続的に取組んでいけるよう、引き続き、情報収集が必要です。

③ 子ども読書活動の普及・啓発

(1)子どもの読書活動に関わる情報の収集と提供

【主な成果】

- 子どもの読書活動に関する情報を関係機関で収集し、子どもと家庭への情報提供に努めました。
- 連絡会の定期開催をとおして、子どもの読書活動情報を取りまとめ、関係機関と情報交換・情報共有を図りました。
- 子どもの読書活動に関する情報の提供について、各機関、各施設で、子どもの成長段階に応じた情報、タイムリーな情報等読書活動に関する多様な情報をチラシやおたより、ホームページ、イベント等を通じて、子どもと家庭に届くよう努めました。

【主な課題】

- 関係機関で子どもの読書活動に関する情報を収集し、連絡会の定期的な開催を通じて共有する必要があります。
- 関係機関、団体において、子どもの読書活動の重要性の理解を深め、関連機関や地域、子どもと家庭に伝えていく必要があります。

(2)子ども読書の日等での啓発

【主な成果】

- 各機関、各施設が連携して、「子ども読書の日」等について周知を行いました
- 図書館では、ポスターや広報等を通じて「子ども読書の日」を印象づけるとともに、読書のきっかけづくりとして、児童文学を原作とした映画上映やおはなし会を実施しました。

【主な課題】

- 「子ども読書の日」の認知度を高め、子どもが本を読むことへの関心と理解を深め、読書意欲を高める必要があります。

(3)年齢ごとのブックリスト等の作成、優良図書の紹介

【主な成果】

- 図書館では、夏休み前に子どもたちの成長段階に応じたブックリストを作成し、図書館、公民館図書室、小学校、児童館、放課後児童クラブで配布するとともに図書館でリストの本の展示も行いました。
- 高等学校では、図書館報やブックリスト等の作成・配布をとおして、読書活動の推進を図りました。
- 図書館・公民館図書室、学校等で優良図書の展示・紹介に努めました。

【主な課題】

- 引き続き、時々には多様なテーマで、子どもの年齢に合わせた本の紹介を行うことが必要です。
- ブックリストが、いつでも閲覧できるよう、図書館ホームページ等での公開をするとともに、折に触れてリストの紹介をしていく必要があります。

5. 第4次朝霞市子ども読書活動推進計画策定に伴うアンケート集計結果

1) 各アンケートの集計結果

① 就学前児童の保護者

一週間に1回以上、子どもに本の読み聞かせをしたり、一緒に読書をする割合は、76.6%と高い状況にありますが、前回調査からは減少し、「あまり読んでいない」が増加しています。

一方で、子どもが読書に親しむようになるために必要なことについては、「家庭での読書習慣」を上げた人が79.9%となっていることから、全体として、読書や読書習慣の必要性を感じている保護者の方は多いものの、実際には、家庭での読書をしている層としていない層の差が開く結果となりました。

選択肢	回答:人	割合:%	R3割合:%
1 ほぼ毎日読んでいる	63	29.4	39.7
2 一週間に3回以上読んでいる	43	20.1	20.1
3 一週間に1回から2回読んでいる	58	27.1	24.2
4 あまり読んでいない	50	23.4	16.0

子どもの読む本は、「家にある本を利用する」が80.5%で最も多く、次いで「購入する」が47.2%、図書館・公民館図書室は31.3%でした(複数回答)。自由記載欄には、子どもの声や本を汚してしまうことへの心配なども見られました。

また、図書館で開催している読み聞かせやおはなし会に参加したことがあるのは、19.9%で、前回17.2%より増加しましたが、参加したことがない理由の53.4%は、「開催されていることを知らなかった」となりました。

自由記載欄からは、たくさんの本に触れられる環境に期待する声が多く、おはなし会や読書相談に期待をする意見も見られました。

② 小学生

「本が好き」と回答した児童は56.9%で、前回の70.9%から大きく減少し、「好きでも嫌いでもない」が、前回より11.8ポイント増の31.0%という結果でした。「嫌い」の理由は、前回調査で1番だった「テレビ、パソコン、スマートフォンの方がおもしろい」が3.5ポイント減の38.1%で2番目になり、「読むのがたいへん」が38.3%で1番でした。このことから、読書に対して苦手意識があるのではないかと推測されます。

一方で、「好きでも嫌いでもない」と答えた児童では、「インターネットを使うことが多く、本を使うことがあまりない」が67.3%と前回調査よりも伸びていることから、読書環境が大きく変わっていることが分かります。

本を読んでもらった経験については、「よくあった」「ときどきあった」が87.8%で、前回調査と大きな変化はありませんでした。

本を読むのは、「家にある本」が71.3%と多く、購入するが微増、図書館や放課後児童クラブや児童館で借りる割合も増加傾向にありますが、学校図書館がやや減少する結果となりました。放課後児童クラブや児童館での読書環境の整

備が進んできていると考えられます。

スマートフォンやタブレットによる読書については、「使わない」が70.8%で、その理由は、「紙の本の方が読みやすい」が50.4%で最も多かった一方、「スマートフォンやタブレットで本を読んだことがない」が30.3%となっていました。

読書通帳(*15)については、利用している割合が約11.4%で、読書通帳があることを知らない割合は66.2%で、前回調査よりやや減少したものの依然高い状況です。

「本に親しむために必要なこと」については、「学校の「読書の時間」を多くする」が38.6%で最も多く、「図書館等が読みたい本を用意する」「本を紹介」は、ほぼ同じ割合でした。

また、本の紹介をして欲しいのは、「家族や友だち」が63.6%で最も多く、次いで「図書館の人」が36.4%でした。

*15:読書通帳

銀行の預金通帳のように、読んだ本のタイトルや著者名などを記録できる冊子。読書履歴を可視化することで、読書意欲の向上を促す。

③ 中学生、高校生

「読書が好き」は、中学生39.6%、高校生36.1%で、中・高ともに前回調査が約6割だったことから、大幅に減少しています。一方、「好きでも嫌いでもない」が増加しています。

「嫌い」な理由は、約4割が「楽しいと思わない」と答え、中学生では同率で「読むのがめんどろ」をあげています。一方、「好きでも嫌いでもない」理由は、「主にインターネットを使っていて、本を使うことがあまりない」が中学生で約57.0%、高校生で48.3%となっており、インターネットが日常的に利用できる環境にあることが確認できます。

読む本の入手方法は、「家にある本」が伸び、「買う、買ってもらう」は減少しています。

読んだ本の数について「0冊」と回答した高校生は、前回の50.0%に対し、今回は65.9%と、年々増加しています。

電子図書など読書にスマートフォンやタブレットを利用しているのは、中学生38.8%、高校生39.4%となっています。利用していない理由は、中学生では「紙の本の方が読みやすい」が50.8%、高校生では「電子図書に興味や関心がない」が46.4%でした。

本に親しむようにするには、「図書館が読みたくなるような本をたくさん用意すればよい」を上げたのが、中学生45.9%、高校生35.7%で、高校生では、ほぼ同率の36.1%が「学校の「読書の時間」を多くすればよい」を上げています。

また、本を紹介して欲しいのは、「家族や友人」を上げたのが、中学生で61.6%、高校生で67.6%でした。

「読書のこと、図書館や公民館図書室、学校図書館に希望することや意見など」自由記載欄では、漫画や自分の希望するジャンルの本の配置を希望する意見のほか、読書環境や自習スペースに関する意見も見られます。

④ 朝霞市こどもモニター(*16)アンケート

「本が好き」と答えたのは、74.1%と高い結果となりました。

本を読んでもらった経験については、「よくあった」85.2%、「ときどきあった」が14.8%でした。

読む本の入手方法は、「家にある本」が最も多く、「買う、買ってもらう」「学校図書館で借りる」が同率の結果となりました。

読書にスマートフォンやタブレットを利用しているのは40.7%で、利用している理由としては、書店や図書館に行かずに本が手に入る利便性を上げたのが63.6%でした。

本に親しむようにするには、「読みたくなる本をたくさんする」「本の紹介」を上げ、本の紹介をして欲しいのは「家族や友だち」が77.8%となっています。

「読書のこと、図書館や公民館図書室、学校図書館に希望することや意見など」自由記載欄では、自分の希望する本の設置意見が多いが、専門書などの希望も見られました。また、イベントの開催について、部活動の無い日曜日の提案などがありました。

*16:朝霞市こどもモニター

こどもの市政への関心を高めるとともに、こどもの年齢や発達の段階に応じた意見を広く市政に反映させることを目的として設置している朝霞市の制度。

朝霞市に在住、在学または在勤中の小学4年生から満18歳の方が登録している。

2)埼玉県学力・学習状況調査結果について

1か月に1冊も本を読まない児童生徒の割合は、小学生は18.5%、中学生は24.3%となりました。いずれも前回調査より上昇しています。読書習慣の形成を促す上で、不読率を減らすことが重要な課題です。

3)アンケート調査結果から把握できる課題

- ① 就学前児童の保護者では、子どもの読書の必要性を認識していて、読み聞かせなど子どもとの読書活動をしています。しかしながら、読書習慣のない保護者も一定割合確認できることから、なぜ読書が有意義なのか、大人の理解を進めることが重要です。
- ② 読書が好きな子どもの割合は、小学生で過半数となったものの、中高生では、4割を切る状況です。読書が嫌いな理由としては、読むのがたいへん（めんどろ）を上げる子どもが各学齢とも多く、読書に対する苦手意識を持っているのではないかと推測されます。

また、「読書が好きでも嫌いでもない」子どもの割合も増加し、さらに、年齢が上がるにつれて増えており、このことは、読書に興味がない層が増加しているのではないかと考えられます。

- ③ 物心ついた時からインターネットやスマートフォンが当たり前の環境にあったデジタルネイティブ世代が中心となる中、オーディオブック、デジタル図書等、多様化する読書への対応と充実の必要があります。一方で、電子図書を利用していない、読書にデジタル機器を使用していない層の割合も多いことから、電子図書館、電子機器を活用しての読書やデジタル・リテラシー（*17）を育む支援も必要になると考えられます。
- ④ 本の紹介をしてくれる人として上がったのは、家族や友人がほとんどでした。このことから、子どもや子どもの身近な大人への本の紹介、読書活動を促すイベント等での働きかけのほか、子ども同士が本を紹介する活動への支援などが望まれます。
- ⑤ 読書や図書館に対する自由記入欄には、本の紹介、蔵書の充実を望む意見が多く見られ、本のナビゲーターとしての図書館への期待にどのように答えるかが課題の一つと考えることができます。

*17:デジタル・リテラシー

デジタル技術やツールを適切に理解し、効果的に活用するための知識やスキル。

第3章 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画

・子ども読書活動推進計画

1. 基本理念

第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画では、情報化・国際化が進むにつれ、知識や情報の重要性が高まるなか、誰もが生涯を通じて利用できる「知の拠点」として、また、「人と人とがつながる広場」、そして自宅や職場とも違う「居場所」としての図書館を目指し、基本理念を次のとおりとします。

基本理念：「赤ちゃんからシニアまで」気軽に使える知と学びのひろば

基本理念について

朝霞市立図書館は、現在の本館が開館した1987年の当初から「赤ちゃんからお年寄りまで、誰もが利用できる」ことを理念として運営してきました。

それは、ワンフロアという建物の構造や、児童書・ティーンズ・一般書の各コーナーに仕切りを設けず、中央部には低い書架を配置して見通しを良くするなどの館内レイアウトにも表れています。

赤ちゃんが泣いたり、喜んだりする声や、子どもと保護者の何気ない会話、若者達が楽しげに過ごす様子、高齢の方々の控え目な語らい等が多少耳に入っても、おおらかに受け止め、あらゆる世代、様々な事情を抱えた方など、誰もが集い、学び、共に成長できる図書館を理想としてきました。

また、多様なニーズに応えられるよう、点字資料や大活字本、外国語の資料等の収集、提供に力を入れ、様々なバリアフリー化にも取り組んできました。

こうした経緯を踏まえ、第4次計画では、開館時からの理念を再確認するとともに、現代の表現に合わせて「赤ちゃんからシニアまで」として掲げることとしました。

2. 基本方針

基本理念のもと、次の4つの方針を柱に、図書館のサービス、運営の充実を目指します。

- ・基本方針1 市民の学びを支える拠点としての図書館を目指します
- ・基本方針2 市民の豊かな読書活動を支える図書館を目指します
- ・基本方針3 多様な活動を支援する図書館を目指します
- ・基本方針4 すべての子どもが読書に親しむまちを目指します

3. 基本目標

これまで取り組んできた施策や事業の成果、社会動向やアンケートから得られた課題を踏まえ、基本方針に沿って7つの基本目標を設定し、施策の展開をしていきます。

4. 計画の体系

基本理念：「赤ちゃんからシニアまで」 気軽に使える知と学びのひろば

基本方針1：市民の学びを支える拠点としての図書館を目指します

基本目標1： 計画的な資料 収集と蔵書構 成の充実	(1)図書資料の収集・保存 (2)視聴覚資料の収集・保存 (3)地域・行政資料の収集・保存 (4)その他資料の収集・保存 (5)収集方針・除籍基準の定期的な見直し
--	---

基本目標2： 資料・情報提供 サービスの充実	(1)課題解決・学習支援の充実 (2)電子情報サービスの充実 (3)レファレンスサービスの充実 (4)情報発信の充実 (5)社会環境・出版環境の変化への対応
---------------------------------------	--

基本方針2：市民の豊かな読書活動を支える図書館を目指します

基本目標3： 多様な利用者 に応じた図書館 サービスの充実	(1)あらゆる世代に向けた図書館サービス (2)障害のある人への図書館サービス (3)国際化に対応した図書館サービス (4)図書館を利用しにくい人への図書館サービス
--	---

基本方針3：多様な活動を支援する図書館を目指します

基本目標4： 図書館の効率的・効果的な運営	(1)図書館総合情報システムの充実と環境整備 (2)市民協働の推進 (3)他自治体・機関との連携強化 (4)図書館職員の資質・能力の向上 (5)安全・安心に利用できる図書館利用環境の提供
--------------------------	---

基本方針4：すべての子どもが読書に親しむまちを目指します

基本目標5： 子どもの読書環境の整備・充実	(1)家庭での子どもが読書を楽しむ環境づくり (2)幼稚園・保育園での子どもが読書を楽しむ環境づくり (3)学校での子どもが読書を楽しむ環境づくり (4)図書館での子どもが読書を楽しむ環境づくり (5)児童館での子どもが読書を楽しむ環境づくり (6)放課後児童クラブでの子どもが読書を楽しむ環境づくり (7)子育て支援センターでの子どもが読書を楽しむ環境づくり (8)障害等で支援が必要な子どもが読書を楽しむ環境づくり (9)デジタル社会に対応した読書環境の整備・推進
基本目標6： 家庭・学校・地域のネットワークの充実・強化	(1)朝霞市子ども読書活動推進連絡会による連携 (2)ネットワークを活用した読書活動の推進 (3)子どもの読書習慣形成に向けた新たな仕組みづくりの調査・研究
基本目標7： 子どもの読書活動の普及・啓発	(1)子どもの読書活動に関わる情報の収集と提供 (2)子ども読書の日等での啓発 (3)年齢ごとのブックリスト等の作成、優良図書の紹介

以下 ●：既存の施策 ○：新規の施策 ◇：一部新規の施策

【基本目標1】 計画的な資料収集と蔵書構成の充実

(1) 図書資料の収集・保存

- 社会状況や地域の課題等を踏まえ、市民の多様な要望に答えられる幅広い蔵書を構築するため、「朝霞市立図書館資料収集方針」に基づき、効果的で計画的な資料の収集・保存に努めるとともに、市民の教養、調査・研究に資する資料の計画的な収集に努めます。
- 資料収蔵スペースの確保、利便性の高い検索システムをもった図書館総合情報システムの採用に努め、必要な資料がいつでも、誰でも利用できるよう努めます。
- 電子書籍を含め、新しいメディアについて、調査研究に努めます。

(2) 視聴覚資料の収集・保存

- 視聴方法の主流が、これまでのパッケージから配信へと大きく変化した状況を踏まえ、利用環境の整備、資料収集について調査・研究を進めるとともに、これまでに収集した資料の提供、保存について検討を進めます。

(3) 地域・行政資料の収集・保存

- 貴重な財産である市の地域資料や行政資料を積極的に収集・保存し、身近な学習活動や調査・研究活動に活用できるようにします。
- 地域に関する出版物だけでなく、新聞記事、パンフレット等、産業や観光（シティ・プロモーション）の情報や、市民の著作物についても積極的に収集・保存・提供に努めます。
- 地域資料等の長期保存と高度な検索を可能にするため、資料のデジタル化について、調査・研究を進めます。

(4) その他資料の収集・保存

- 新聞・雑誌等の逐次刊行物については、各分野の基本的なものを中心に幅広く収集・保存をします。
- 読書バリアフリー法を踏まえ、図書館の利用に障害がある方や高齢者、それぞれの必要に配慮した、点字図書・録音図書・布絵本・大活字本・LLブックの収集・保存に努めるとともに、利用の促進をします。
- 外国人居住者に配慮した資料の収集・保存に努めるとともに、多文化共生を踏まえ、外国語資料の収集・保存に努めます。
- 電子図書館の必要な資料の選定と充実を努めます。また、図書館が収集、保存することを求められるデジタル資料については、長期保存や確実な所蔵を考慮し、計画的な収集・保存に努めます。

(5) 収集方針・除籍基準の定期的な見直し

- 社会環境の変化や図書館利用のあり方の変化などを踏まえ、定期的に資料収集方針や資料除籍基準の見直しに努めます。

【基本目標2】 資料・情報提供サービスの充実

(1) 課題解決・学習支援の充実

- 何かを知りたい、学びたいと思った時に、「行ってみよう」と思える図書館になるよう、課題解決に役立つ資料の他、新刊図書・雑誌・新聞・視聴覚資料等の迅速な確保や提供に努めます。
- レファレンスを通じて、課題解決のサポートに努めます。

(2) 電子情報サービスの充実

- 利用者が多様な情報を得られるよう、引き続き、インターネット閲覧端末の設置と公衆無線LANの提供を行います。
- いつでも、どこでも利用可能で、また、子どもから高齢者、障害のある方にも対応できる電子図書館サービスの充実と、利用の促進を図ります。
- 子どもから高齢者まで、利用者にとってわかりやすい操作、情報アクセスしやすい図書館総合情報システムを提供できるよう努めるとともに、情報セキュリティ対策を行います。
- 収集した資料・情報が的確に蓄積され、効率的・迅速に資料提供ができるよう、図書館総合情報システムの計画的な保守、更新にあたって、より利便性の高い機能を取り入れるための調査・研究を行います。
- ユニバーサルデザインやアクセシビリティ、多文化共生に配慮した図書館ホームページの提供に努めます。

(3) レファレンスサービスの充実

- レファレンスサービスは図書館において不可欠なサービスであることを認識し、担当職員の確保及び能力の向上を図ります。

- レファレンスサービスの周知に努め、利用者が気軽に質問ができる環境作りに努めるとともに、利用者の求める資料相談や調査研究・学習相談に迅速に対応するため、職員のレファレンス・スキルの向上に努めます。
- これまでのレファレンス記録を整理・活用するため、レファレンス事例集等の作成やデータベース化を進めるとともに、パスファインダーやリンク集の作成等に努めます。
- 国会図書館や県立図書館のレファレンス事例集の活用を図り、多様化するレファレンスの要望に対応します。
- 地域情報や小・中学校の調べ学習に対応したレファレンス業務の充実を図ります。
- ビジネス支援として、就職・転職・起業・職業能力開発・多様な仕事に関する資料等の収集に努めます。

(4) 情報発信の充実

- ◇ 図書館への関心を高め、利用の促進を図るため、図書館サービスに関連する情報を積極的・効果的に発信します。
- 広報、市のホームページに掲載する図書館情報や、図書館ホームページの充実を図るとともに、ユニバーサルデザインやアクセシビリティに配慮し、誰もがわかりやすく見やすい図書館情報づくりに努め、迅速な情報発信に努めます。
- 様々な事情や環境により、図書館を利用できない方や利用しにくい方、情報通信機器を利用しない方や利用できない方にも、図書館サービスが利用できるよう調査研究に努めます。
- 引き続き、図書館（本館）、北朝霞分館、各公民館図書室の相互連携が円滑に行えるよう、図書館ネットワーク機能の充実を図ります。
- 必要とする情報を容易に得ることができるよう、館内利用者用検索端末（OPAC）や図書館ホームページの資料検索機能をより利便性の高いものにするよう努めます。
- 予約システム、予約資料のメール連絡システムの充実を図るとともに、効率的な資料確保・情報の提供に努めます。

(5) 社会環境・出版環境の変化への対応

- 利便性やスマートデバイスの進化、コロナ禍によるライフスタイルの変化を背景に電子書籍が普及し、紙媒体の減少等、出版環境の変化が見られます。電子書籍は、読書バリアフリーにも有効であることから、電子図書館の充実と利用の普及に努めます。

【基本目標3】 多様な利用者に応じた図書館サービスの充実

(1) あらゆる世代に向けた図書館サービス

- 赤ちゃんからシニア世代まで、どのような人生の段階でも役立つ資料とサービスの提供に努めます。
- 20代、30代の利用者が少なく、40代から60代の利用者が多い状況が続いています。多様な利用者のニーズや社会の動向を把握し、多様な学習資料や情報の収集と積極的な提供に努めます。
- 社会環境の変化が著しいなか、科学技術や産業の発展、世界情勢の変化等に適確に対応できるよう、引き続き、資料や情報の収集、提供に努めます。
- テーマ展示を一層充実させ、本と人の出会いの促進に努め、読書の楽しみを伝えて行きます。
- 誰もが利用しやすいよう施設のバリアフリー化を図り、安全・安心に利用できる環境づくりに努めます。
- 大活字本や視聴覚資料の充実及び拡大読書器等の機器・機材の整備・充実に努めるとともに、これらを知らない方のために周知に努めていきます。
- 高齢者の知識や経験を高める資料提供に努めるとともに、高齢者施設等の意向、要望等を踏まえた、除籍資料の提供などについて検討します。

(2) 障害のある人への図書館サービス

- 障害の有無に関係なく、誰もが利用しやすいよう、施設のバリアフリー化を図り、安全・安心に図書館を利用できる環境づくりに努めます。
- デイジー図書、点字資料・録音資料、大活字本やLLブック等の充実とそれに付随する機器類や「りんごの棚」の整備・充実に努めるとともに、サービスが必要な方に情報が届くよう周知に努めます。
- ボランティア団体等とも連携を図り、事業実施時の手話通訳や図書館利用の際の支援、対面朗読や宅配サービスなど、サービスの充実に努めます。
- 読書バリアフリー法を踏まえ、デイジー図書等の他、いつでも、どこでも利用できる電子図書館の充実と周知に努めます。
- 障害福祉課等関係各課・各所との連携を図りながら、障害のある人や高齢者への理解促進を図るため、関連資料の収集・充実に努めます。

(3) 国際化に対応した図書館サービス

- 市内に在住・在勤・在学している日本語を母国語としない、または日本語を読むことが困難な方の積極的な蔵書活用を促進するため、図書館利用案内の作成や広報、ホームページ等でのわかりやすい情報提供に努めます。
- 市内に在住・在勤・在学する外国人に対応した外国語資料の収集・充実に努めます。
- 日本語を母国語としない方にもわかりやすいよう、やさしい日本語による館内案内等の作成などに努めます。

(4) 図書館を利用しにくい人への図書館サービス

- 図書館から離れた場所に住んでいる方や、子育て・介護中の方、様々な事情により図書館を利用できる時間が限られている方など、図書館を利用しにくい方々が、負担なく図書館資料の貸出、返却ができるよう、図書館サービスの向上に努めます。

【基本目標4】 図書館の効率的・効果的な運営

(1) 図書館総合情報システムの充実と環境整備

- 図書館資料や情報の的確な管理に努め、省力的・効率的な質の高いサービスを提供するとともに、情報セキュリティに留意し、引き続き、図書館総合情報システムの整備・充実に努めます。
- 図書館の居場所機能としての役割として心地よく過ごしていただくことや、ユニバーサルデザインの観点から、バリアフリー化を図り、高齢者・障害者及び幼児等、誰もが安全で安心して利用しやすい施設環境づくりに努めます。
- 地域の生涯学習の拠点、情報拠点として、地域資料のデジタル化の推進とともに、誰もが分かりやすい図書館ホームページとして、行政・生活・健康・医療・就職・ビジネス・地域情報等のリンク集の構築、充実に努めます。

(2) 市民協働の推進

- 伝統のある「図書館まつり」や「らいぐらりコンサート」の充実を図るとともに、新たな団体等も参加できる環境づくりに努め、市民参加や協働の機会をつくり、世代を超えた交流の場の形成に努めます。
- 利用者及び市民の自主的・自発的な学習活動を支援するため、多様な図書館主催事業をとおして、様々な学習機会の提供に努めます。
- 読み聞かせや朗読などの図書館におけるボランティア活動は、利用者等が学習の成果を活用できる場となるとともに、図書館サービスの充実にもつながるため、図書館ボランティアが自発的な活動ができる環境整備に努めます。
- ライブラリーミーティング（利用者懇談会）や館内に設置する意見・要望箱等により、利用者の声を収集し、利用者・市民に親しまれる図書館運営に努めます。

(3) 他自治体・機関との連携強化

- 本市と志木市・和光市・新座市の4市では、図書館の相互利用の連携が行われています。また、埼玉県内の公共図書館とは、資料相互貸借の協定により、相互に効率的な蔵書検索・貸借を行っています。引き続き、図書館間の相互協力の充実に努め、利用者の利便性向上に努めます。
- 大学生の司書講習実習の受け入れや市内中学生の職業体験の受け入れ等を継続するほか、図書館関係団体、学校図書館関係者、司書講習実施大学等との情報交換など、連携に努めます。
- 図書館ネットワークサービスを構築する公民館図書室については、地域の図書室の実情に応じた運営ができるよう、蔵書構成等の支援に努めます。
- 貴重な地域・行政資料の収集・保存が適切に行えるよう、博物館との協力・連携に努めます。
- 図書館が有する専門的知識や情報提供により、博物館、公民館の主催事業を支援するとともに、連携を図り、魅力的な図書館事業の実施に努めます。また、各施設との情報共有・情報提供をとおして、図書館、各施設図書室全体での図書館利用が促進されるように努めます。

(4) 図書館職員の資質・能力の向上

- 専門的なサービス提供や図書館資料の体系的選択・組織化、利用者からの相談に的確に対応していくためには、専門性があり、経験豊富な職員を継続的に配置・確保していく必要があります。
また、職員には、図書館資料の選定・管理、レファレンス能力の向上や、図書館本館、北朝霞分館、各公民館図書室で構成する図書館ネットワークの維持・向上を図ることが求められます。このため、司書資格を有する職員の継続配置と育成に努めます。
- 図書館サービスを支えるためには、サービスを提供する職員の知識・技術の向上が不可欠です。先進事例等の情報収集や外部研修の参加をとおして、高度な知識を身につけ、課題解決支援に対応できる専門性の高い職員を育成します。

(5) 安全・安心に利用できる図書館利用環境の提供

- 図書館は不特定多数の人が来館する施設です。事件、事故のないよう、日頃から、安全管理マニュアルに基づき、安全・安心な図書館利用環境の構築に努めます。
- 風水害や地震、感染症等、従来想定していなかった事象に的確に対応できるよう、安全管理マニュアルの見直し・整備に努めます。
- 「図書館の自由に関する宣言」や関連法規等に基づき、個人情報保護の徹底に努めます。
- 利用者、特に子どもが安心して読書や事業を楽しめる空間となるよう、ハード面だけではなく図書館員と子どもがより近い関係を築けるよう、より積極的にフロアワークを行うよう努めます。

【基本目標5】 子どもの読書環境の整備・充実

(1) 家庭での子どもが読書を楽しむ環境づくり

- 子ども時代の読書の経験と環境が、その後の読書活動に大きな影響を与えます。家庭での読書活動が広がるように、学校、図書館、生涯学習施設及び関係機関が連携し、読書活動に対する保護者の理解を深めるとともに、読書環境の整備・充実を図っていきます。
- 乳幼児期の読み聞かせには、子どもの健やかな成長と親子の絆を深める大きな効果があります。子どもの成長過程での読書活動の重要性について、ブックスタート事業のほか、妊娠期の方やパートナー、保護者にも啓発していきます。
- 各学校や幼稚園、保育園ほか関係各施設での「読み聞かせ」活動を推進し、家庭で「本について親子で話す時間をつくる」こと、「保護者が読書をする姿を子どもに見せる、子どもと同じ場所で同じ時間に本を読む」ことを働きかけていきます。
- 各種講座、子育てサークル、健診、各種生涯学習事業等様々な機会を通じて子ども読書活動の啓発をするほか、地域の読み聞かせグループ、子育て・親子サークルの読書活動を支援します。

(2) 幼稚園・保育園での子どもが読書を楽しむ環境づくり

- 子どもが絵本等に触れあう機会の提供や読み聞かせを実施します。また、園児の家庭に読書の大切さの啓発と家庭での読み聞かせを働きかけます。
- 図書館の団体貸出やリサイクル図書も活用しながら、幼稚園・保育園の図書室、図書コーナーの絵本等の充実に努めます。
- 保護者の協力による文庫活動・貸出活動や、保護者会の読書推進活動の支援に努めます。
- 保護者・家庭に対して、本や読み聞かせのアドバイスや情報提供に努めます。また、「いっしょにあそぼう保育園で」等の地域に開かれた子育て支援活動の中において、絵本の紹介など保護者・家庭への啓発をおこないます。

(3) 学校での子どもが読書を楽しむ環境づくり

- 読書習慣を身につけ、学習習慣の向上と言語環境の充実を図るため、朝の一斉読書等を推進します。
- ボランティアや親子読書サークル等の協力を得て、子どもが本の楽しさを感じることができるよう、引き続き、学校活動に読み聞かせを取り入れます。
- 小・中学校の図書室の蔵書の管理及び図書の整備に努めます。また、学校図書館が、読書センターと学習情報センターの両方の機能をもつ拠点となるように、読書環境の整備・充実を図り、子どもたちの利用を促進します。
- 司書教諭、学校図書館司書、学校図書館支援員を中心とした校内組織の確立と活性化を進めるとともに、家庭での読書の有用性について啓発し、家庭で読書の時間をもってもらえるように、保護者等に働きかけます。

(4) 図書館での子どもが読書を楽しむ環境づくり

- 地域の子どもの読書活動の拠点として、乳幼児から青少年まで、子どもの発達段階に応じた幅広い図書館サービスを推進します。
- 子どもに合わせた良質な資料の収集・整理・保存に努め、適切な読書環境を整備し、児童コーナー、ティーンズコーナーの充実に努めます。

- ◇ 多様な子どもたちへ読書機会を提供するため、点字絵本、布絵本、ＬＬブック、外国語資料の収集・提供、「りんごの棚」の周知と利用促進を図ります。
- 乳幼児期の絵本の出会いと読み聞かせの楽しさを伝えるブックスタート事業と、これに続く「赤ちゃん和妈妈・パパのおはなしタイム」の実施により、絵本を通じた親子の交流や読書活動のきっかけづくりを支援していきます。
- 子どもたちの読書への興味・関心に応じて、各種おはなし会や映画会、「えんじょいきっず」「書庫見学ツアー」「青少年講座」等の事業の開催を通じ、読書を楽しむ機会を提供していきます。また、読み聞かせ事業等で活躍する大型絵本や紙芝居など資料の収集、充実を図ります。
- ◇ 中学生・高校生の図書館利用の促進のため、関心・興味の高い内容をテーマとする展示や青少年対象講座を企画・開催するほか、中学・高校の学校図書館や生徒と協力し、中高生が参加できる展示や事業の開催に取り組みます。
- 幼稚園・保育園・学校等をはじめ、読書活動に携わるボランティア団体や関係機関等に団体貸出を行います。団体貸出に関する情報提供等、利用促進に向けた周知に努めます。
- 図書館で除籍した児童書をリサイクル図書として、保育園、幼稚園、小学校、児童館、放課後児童クラブ等での有効活用を図ります。
- 保護者、子ども読書活動推進ボランティア、読み聞かせグループ等に、家庭での読み聞かせ等の重要性の啓発、情報提供をし、保護者や子どもに関わる大人に向けた関連資料の紹介や展示の充実、リストの作成、講座の開催に努めます。
- 児童サービスは、専門性が高い分野です。司書等の専門職員の確保に努め、子どもの読書活動に関する知識・技術の習得、利用者からの図書についての相談、ボランティア活動の支援等に対応できるよう、職員の資質向上に努めます。

(5) 児童館での子どもが読書を楽しむ環境づくり

- 地域の学校やボランティア、図書館と連携して子どもの読書活動を推進するための事業の展開に努めます。
- 図書室図書の充実を図り、本に興味をもってもらうきっかけづくりに努めます。

- 保護者への読書に関する啓発に努めます。

(6) 放課後児童クラブでの子どもが読書を楽しむ環境づくり

- 読み聞かせを継続的に行いながら、様々な取組を通して、子どもが興味をもった本を読めるような支援に努めます。
- 学習支援として読書に親しむ機会づくりに取組むとともに、保育時間内に家庭ではできない部分を補えるように、読書時間の確保・推進に努めます。

(7) 子育て支援センターでの子どもが読書を楽しむ環境づくり

- 子どもが、遊びとともに気軽に読書に親しむことができる環境や、保護者による読み聞かせのきっかけづくりの場の提供に努めます。また、保護者への子どもの読書活動に関する情報提供にも努めます。

(8) 障害等で支援が必要な子どもが読書を楽しむ環境づくり

- 読みやすい本の導入や情報提供を行っていきます。関係施設職員は、支援が必要な子どもへの理解と資質向上が図れる研修参加の機会の確保に努めます。
- 支援が必要な子どもの読書活動の充実を図るため、関係施設では、家庭での本や絵本の使い方等を保護者に伝えていきます。また、自由に本を読む時間、読み聞かせをする時間、集会の際に本を活用する等、本に親しむ機会の確保に努めます。

(9) デジタル社会に対応した読書環境の整備・推進

- スマートフォンが身近な世代であり、目覚ましい電子書籍の普及やG I G Aスクール構想の進展等により活字に親しむ機会も変化する中、デジタル社会に対応した読書環境の整備、デジタル資料やインターネットを活用した読書活動などの情報収集をしながら、電子図書館の活用にも努めます。
- 読書バリアフリー法を踏まえ、視覚障害者等が利用しやすいメディアの一つとして、電子図書館の充実と円滑な利用のための支援が行われるように、関係課等と連携を図りながらの提供に努めます。

【基本目標6】 家庭・学校・地域のネットワークの充実・強化

(1) 朝霞市子ども読書活動推進連絡会による連携

- 幼稚園・保育園・学校をはじめ、子どもの読書に関わる団体・機関が相互に協力・連携して推進する体制として「連絡会」を設置し、子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するため、進捗状況の確認や取組内容の見直し、情報交換を行います。

(2) ネットワークを活用した読書活動の推進

- 子どもの読書活動を推進するため、「連絡会」を中心に、図書館と学校図書館の連携・協力、市関係部局、ボランティア団体等の関係者がそれぞれの役割を担いながら、相互の連携・協力による活動の推進に努めます。
- 家庭での読書が広がるよう、読み聞かせやおはなし会等の講座の開催や、これらの講座への職員・ボランティアの派遣に努めます。
- 幼稚園・保育園・学校・児童館・放課後児童クラブ等へ、読み聞かせ活動で使用する資料等の提供や団体貸出などを通じて、取組の支援に努めます。
- 図書館と学校の連携を図り、図書に関する情報の提供、学校図書館の資料の充実、資料選定の相談対応に努めます。
- 子どもの読書活動に関わる団体に必要な資機材の貸出、相談対応、各種情報提供に努めます。また、読み聞かせボランティア等の育成を支援するとともに、学校や地域等、活動の場を広げていきます。
- 市内高等学校の学校図書館や高校ネットワークの活動が活発になるよう、情報提供などの連携を図ります。

(3) 子どもの読書習慣形成に向けた新たな仕組みづくりの調査・研究

- 子どもの読書習慣の形成に向けて横断的・継続的な取組に対応できる新たな仕組みづくりのために、先進自治体等の取組について調査研究を行います。

【基本目標7】 子どもの読書活動の普及・啓発

(1) 子どもの読書活動に関わる情報の収集と提供

- 子どもの読書活動に関する情報を関係機関で収集し、子どもと家庭への情報提供に努めます。
- 子どもの読書活動情報を取りまとめて関係機関で共有化し、利用者への情報提供や各機関の活動に役立てていきます。
- 子どもの読書活動に関する多様な情報をタイムリーに、子どもと家庭に提供できるよう努めます。

(2) 子ども読書の日等での啓発

- 広報あさか、市・図書館ホームページ等を活用し、子どもと大人に「子ども読書の日」や「読書週間」を中心に、子どもの読書に関連する施策の周知に努め、子どもの読書活動の大切さについて広く普及・啓発を図ります。
- 学校、子育て支援施設、放課後児童クラブ等関係機関においても、「子ども読書の日」等について広く周知に努めます。

(3) 年齢ごとのブックリスト等の作成、優良図書の紹介

- 図書館や学校等で子どもたちの成長段階に応じたブックリストを作成し、配布先等の拡大を図りながら、優良図書の紹介に努めます。
- 図書館・公民館図書室、学校図書館等での、優良図書の展示・紹介に努めます。

第4章 計画の推進に向けて

1. 評価指標と目標

計画の進行管理を行うため、次のとおり基本目標ごとに評価指標を設定し、毎年度自己評価を実施し、達成に努めていきます。

【基本方針1】市民の学びを支える拠点としての図書館を目指します

指標①：蔵書点数

説明：適正な蔵書管理による図書館（本館・分館、公民館図書室）全館の蔵書数（雑誌、視聴覚資料、紙芝居を含む。）

設定根拠：継続的に図書購入費が予算措置されることを前提として、蔵書目標値を設定。

目標	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		556,998点	560,000点

指標②：人口1人当たりの貸出冊数

説明：人口1人当たりの図書館（本館・分館、公民館図書室）全館の蔵書数（雑誌、視聴覚資料を除く）

設定根拠：令和6年度の市の実績及び県内平均4.56冊を踏まえ、目標値を設定。

目標	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		4.96冊	5.0冊

指標③：電子図書館商用コンテンツ保有数

説明：期間限定コンテンツ、期間なしコンテンツを合わせた年度末における商用コンテンツの保有数

設定根拠：継続的に電子図書権利取得料が予算措置されることを前提として、目標値を設定。

目標	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		3,770点	4,500点

指標④：レファレンス件数

説明：利用者の相談に応じて、必要とする資料や情報を提供し、学習や調査・研究の支援について、職員が対応した件数

設定根拠：令和6年度実績を踏まえ、継続的にレファレンスが継続されるとともに、目標年度まで5%増を見込み設定。

目標	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		335件	350件

指 標 ⑤：司書資格保有率

説 明：常勤職員総数のうち、司書・司書補資格を有する職員の割合

設定根拠：令和6年度実績を基本として現状維持していくことを前提として、
図書館職員の司書資格保有者を確保・育成していくために設定。

目 標：	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		55.0%	55.0%以上

【基本方針2】市民の豊かな読書活動を支える図書館を目指します

指 標 ①：バリアフリー資料等の貸出点数

説 明：大活字本、点字本、布絵本、LLブック、DAISYの合計貸出
点数

設定根拠：令和6年度実績を踏まえ、目標年度まで10%増を見込み設定。

目 標：	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		2,270点	2,500点

指 標 ②：電子図書館の貸出点数

説 明：電子図書館の貸出点数

設定根拠：令和6年度実績を踏まえ、目標年度まで10%増を見込み設定。

目 標：	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		4,953点	5,448点

【基本方針3】多様な活動を支援する図書館を目指します

指 標 ①：来館者数

説 明：図書館（本館・分館）の来館者数の合計

設定根拠：コロナ禍以降、貸出を伴わない滞在型の需要も伸びているため、令
和6年度実績を踏まえ目標値を設定。

目 標：	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		413,081人	425,000人

指 標 ②：利用者満足度

説 明：来館者アンケートによる総合的な満足度

設定根拠：令和6年度アンケート結果を踏まえ目標値を設定。

目 標：	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		89.3%	90.0%

【基本方針4】すべての子どもが読書に親しむまちを目指します

指標①：不読率

説明：一定期間に1冊も本を読んでいない人の割合

設定根拠：令和5年度全国学校図書館協議会データ、目標値を設定。

指標	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
	小学生	18.5%	8.5%以下
	中学生	24.3%	23.4%以下
	高校生	65.9%	48.3%以下

指標②：読書が好きな子どもの割合

説明：アンケートで「本を読むのが好き」と答えた子どもの割合

設定根拠：令和6年度実績に5%増として目標値を設定。

指標	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
	小学生	56.9%	59.8%以上
	中学生	39.5%	41.5%以上
	高校生	36.1%	37.9%以上

指標③：ブックスタート・パック配布率

説明：4か月検診受診者に対するパック配布率

設定根拠：令和6年度実績を踏まえ、全員配布を目指し目標値を設定。

指標	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		99.1%	100.0%

【埼玉縣市町村図書館活動調査に基づく指標】

指標①：図書購入費

説明：図書館（本館・分館、公民館図書室）全館の図書購入費

設定根拠：令和6年度の市の実績及び県内平均16,296千円を踏まえ、目標値を設定。

指標	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		28,288千円	28,288千円

指標②：人口1人当たりの図書購入費

説明：市民一人当たりの図書購入費（本館・分館、公民館図書室全館の図書購入費）

設定根拠：令和6年度の市の実績及び県内平均140円を踏まえ、目標値を設定。

指標	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		196円	196円

指標③：蔵書冊数

説明：適正な蔵書管理による図書館（本館・分館、公民館図書室）全館の蔵書数（雑誌、視聴覚資料を除く。）

設定根拠：令和6年度の市の実績及び県内平均377,163冊を踏まえ、目標値を設定。

目標：	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		526,552冊	530,000冊

指標④：人口1人当たり蔵書冊数

説明：人口1人当たりの図書館（本館・分館、公民館図書室）全館の蔵書数（雑誌、視聴覚資料を除く）

設定根拠：令和6年度の市の実績及び県内平均3.25冊を踏まえ、目標値を設定。

目標：	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		3.65冊	4.00冊

指標⑤：個人の貸出冊数

説明：図書館（本館・分館、公民館図書室）全館の団体を除く貸出冊数（雑誌、視聴覚資料を除く）

設定根拠：令和6年度の市の実績及び県内平均530,223冊を踏まえ、目標値を設定。利用者の多様な要望に応える資料の充実に努め、各種図書館サービスや情報提供により、増加を目指す。

目標：	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		714,052冊	750,000冊

指標⑥：人口1人当たりの貸出冊数【再掲載】

説明：人口1人当たりの図書館（本館・分館、公民館図書室）全館の蔵書数（雑誌、視聴覚資料を除く）

設定根拠：令和6年度の市の実績及び県内平均4.56冊を踏まえ、目標値を設定。

目標：	年度	令和6年度実績	令和12年度目標値
		4.96冊	5.0冊

2. 計画の進行管理と評価

第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画は、ふたつの計画を一本化し、図書館や朝霞市の現状を検証した上で、今後のより良い図書館づくりや子どもの読書活動の推進に向け、計画的・段階的に実施していく計画となります。

基本方針として、

1. 市民の学びを支える拠点としての図書館を目指します
2. 市民の豊かな読書活動を支える図書館を目指します
3. 多様な活動を支援する図書館を目指します
4. すべての子どもが読書に親しむまちを目指します

の4点を設定しました。

それぞれの施策について、サービス向上のための方向性を確認しながら継続していくことを示していますが、計画の推進にあたっては、各施策の費用対効果や社会状況等を考慮しながら、より有効な展開を行う必要があるため、計画に位置付けた施策の評価指標及び数値目標について、毎年度、点検や評価を行い、それを基に実情に即した対応や修正を加えていくことが重要であることから、各目標の評価指標及び数値目標について、適正に進行管理していくとともに自己評価を行います。

また、図書館が行う自己評価については、「朝霞市立図書館協議会」及び「朝霞市子ども読書活動推進連絡会」に報告するとともに、評価及び意見を伺うものとなります。

あわせて、日常の館運営を通して得られる各種統計資料や、他図書館との比較や県内図書館水準との比較等による量的評価、来館者アンケートによる図書館利用の満足度測定による質的評価を行いながら、計画の推進に努めていきます。

なお、本図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画については、今後の経済情勢や図書館を取り巻く状況の変化により、必要に応じて見直しを行うものとします。

第5章 資料

○第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画 策定経過

令和5年度

年月日	内容等
令和6年 2月14日	令和5年度第2回朝霞市子ども読書活動推進連絡会 第4次朝霞市子ども読書活動推進計画の策定について
令和6年 2月16日	令和5年度第2回朝霞市立図書館協議会 第4次朝霞市図書館サービス基本計画と第4次朝霞市子ども読書活動推進計画策定について

令和6年度

令和6年 7月31日	令和6年度第1回朝霞市立図書館協議会 第4次朝霞市図書館サービス基本計画、第4次朝霞市子ども読書活動推進計画策定に関するアンケート(案)について
令和6年 8月 7日	令和6年度第1回朝霞市子ども読書活動推進連絡会 第4次子ども読書活動推進計画策定に関するアンケート(案)について
令和7年 2月12日 (午前)	令和6年度第2回朝霞市立図書館協議会 第4次朝霞市図書館サービス基本計画、第4次朝霞市子ども読書活動推進計画策定に伴う会議日程について
令和7年 2月12日 (午後)	令和6年度第2回朝霞市子ども読書活動推進連絡会 第4次子ども読書活動推進計画策定に関するアンケートについて

令和7年度

令和7年 6月 3日	令和7年度第1回朝霞市立図書館協議会 ①図書館サービス基本計画策定に関するアンケート結果について ②朝霞市子ども読書活動推進計画策定に関するアンケート(案)について ③(仮称)第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書推進計画の策定について
令和7年 8月26日	令和7年度第2回朝霞市立図書館協議会 朝霞市子ども読書活動推進計画策定に関するアンケート結果について
令和7年11月25日	令和7年度第3回朝霞市立図書館協議会 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)について
令和8年 1月16日 ～ 2月14日	市民コメント・職員コメントの実施
令和8年 2月 9日	令和7年度第1回朝霞市子ども読書活動推進連絡会 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)について
令和8年 2月24日	令和7年度第4回朝霞市立図書館協議会 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(案)について審議
平成8年 3月18日	朝霞市教育委員定例会第3回 図書館協議会 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(案)を議決

○朝霞市立図書館協議会委員名簿（令和7年度）

◎会長 ○副会長

1号委員(学校関係者)	小石川 知治(朝霞市立朝霞第二中学校長)
2号委員(社会教育団体)	◎ 有永 克司(図書館友の会)
4号委員(公民館運営審議会委員)	○ 大野 良雄(公民館運営審議会)
5号委員(家庭教育の向上)	鈴木 恭子(公募委員) ~令和8年1月15日 岡田 一成(公募委員) 令和8年1月16日~
6号委員(学識経験者)	伊藤 孝人(埼玉県立朝霞高等学校長) ~令和8年1月15日 佐藤 成美(埼玉県立朝霞西高等学校長) 令和8年1月16日~
6号委員(学識経験者)	石川 敬史(十文字学園女子大学 教育人文学部教授)
6号委員(学識経験者)	駒牧 容子(朝霞市議会議員) ~令和8年1月15日 黒川 滋(朝霞市議会議員) 令和8年1月21日~

○朝霞市子ども読書活動推進連絡会名簿（令和7年度）

◎会長 ○副会長

障害福祉課	安藤 達也
子ども未来課	渡辺 友紀
保育課	大野 亮太
教育指導課	齋藤 実紀
生涯学習・スポーツ課	○ 荒井 誠
西朝霞公民館	島田 洋
小学校	遠藤 早香(朝霞市立朝霞第二小学校)
中学校	山崎 早智子(朝霞市立朝霞第五中学校)
高等学校	前田 美香子(埼玉県立朝霞高等学校)
	立木 茉梨(埼玉県立朝霞西高等学校)
幼稚園	矢崎 久美子(さいか幼稚園)
保育園	西島 瑞恵(浜崎保育園)
児童館	夏目 与義(ひざおり児童館)
放課後児童クラブ	野呂 高寛(根岸台放課後児童クラブ)
子育て支援センター	松島 雅子(きたはら子育て支援センター)
児童発達支援センター	河合 由紀(みつばすみれ学園)
図書館	◎ 増田 潔

○市民コメント、職員コメントの結果と対応について

第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画（素案）に関する意見を市民等及び職員から募集しました。

①公表資料

第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画（素案）

②資料閲覧場所

市役所（市政情報コーナー）、内間木支所、各出張所、各公民館、図書館（本館、北朝霞分館）、市ホームページ

③意見を提出できる方

市内に在住・在勤・在学されている方、市内に事務所・事業所を有する方、この案件に利害関係を有する方

④意見募集期間

令和8年1月16日（金）から令和8年2月14日（土）まで

⑤提出意見者数及び意見数

（1）市民コメント

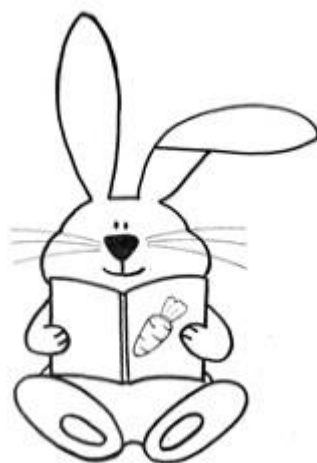
意見提出者なし

（2）職員コメント

2名、6件

⑥市民コメント、職員コメントに対する対応

意見の内容を踏まえ、一部文言を修正しました



図書館うさぎ

第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画（案）
令和8年度（2026年度）～令和12年度（2030年度）

編集・発行 朝霞市教育委員会
朝霞市立図書館
発行 令和8年3月

〒351-0016
朝霞市青葉台1-7-26
TEL 048(466)8686
URL <https://www.city.asaka.lg.jp>

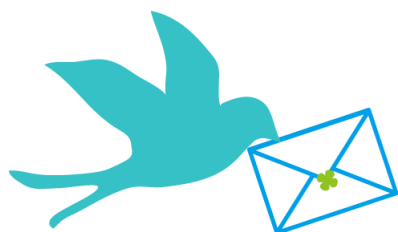
この計画はUDフォントを使用しています。



第4次朝霞市立図書館サービス基本計画 ・子ども読書活動推進計画

令和8年度(2026年度)～令和12年度(2030年度)

【資料編】



朝霞市教育委員会



掲載資料

1. 図書館サービス基本計画に関する来館者アンケート調査 結果報告	1～35
2. 令和6年度第1回市政モニターアンケート集計結果	1～24
3. 令和7年度第1回朝霞市子どもモニターアンケート集計結果計	1～9
4. 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・朝霞市子ども読書活動推進計画策定（子ども読書活動推進）に関するアンケート集計結果	1～32
① 対象【就学前児童の保護者】	2～6
② 対象【小学生】	7～20
③ 対象【中学生】	21～26
④ 対象【高校生】	27～32
5. 障害者サービス利用者への電話ヒアリング結果まとめ	1～2



図書館サービス基本計画策定に関する

来館者アンケート調査

結果報告書

～アンケート調査の実施概要～

「図書館サービス基本計画」の策定に関する来館者アンケート調査を令和6年12月に実施しました。

調査は、朝霞市立図書館（本館）と北朝霞分館の来館者を対象として、その場でアンケート調査票に記入いただくもので、計570人の方から回答をいただきました。

【調査の実施期間】

令和6年12月1日 ～ 令和6年12月7日

【調査の回収数】

	回収数
朝霞市立図書館（本館）	526
北朝霞分館	44
計	570

I. あなた自身についておうかがいします。

問1 あなたの性別についてお聞きします。(どちらかに○を)※回答は任意です。

1 男性 2 女性

【回答】

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
男性	216	41.1%	17	38.6%	233	40.9%
女性	307	58.4%	25	56.8%	332	58.2%
無回答	3	0.6%	2	4.5%	5	0.9%
計	526		44		570	100.0%

問2 あなたの年齢についてお聞きします。(当てはまるものに○を)

1 12歳以下 2 13～18歳 3 19～29歳 4 30歳代 5 40歳代
6 50～64歳 7 65～74歳 8 75歳以上

【回答】

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
12歳以下	16	3.0%	0	0.0%	16	2.8%
13～18歳	12	2.3%	2	4.5%	14	2.5%
19～29歳	19	3.6%	2	4.5%	21	3.7%
30歳代	60	11.4%	2	4.5%	62	10.9%
40歳代	83	15.8%	4	9.1%	87	15.3%
50～64歳	143	27.2%	10	22.7%	153	26.8%
65～75歳	115	21.9%	15	34.1%	130	22.8%
75歳以上	75	14.3%	8	18.2%	83	14.6%
無回答	3	0.6%	1	2.3%	4	0.7%
計	526		44		570	100.0%

問3 あなたのお住まいについてお聞きします。(ひとつだけ〇、()に記入を)

- | |
|-------------------------------|
| 1 市内 朝霞市(町 丁目・大字) 例:「本町1丁目」 |
| 2 市外 (区・市・町・村) |

【回答】

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
市内	461	87.6%	36	81.8%	497	87.2%
市外	61	11.6%	7	15.9%	68	11.9%
無回答	4	0.8%	1	2.3%	5	0.9%
計	526		44		570	100.0%

地区区分	選択項目	本館	分館	総計		
A地区	大字上内間木	1	0	1	地区計 1	
	大字下内間木	0	0	0		
B地区	朝志ヶ丘	3	5	8	地区計 35	
	北原	2	1	3		
	田島	6	0	6		
	西原	2	2	4		
	浜崎	0	2	2		
	宮戸	10	2	12		
C地区	大字台	0	0	0	地区計 93	
	岡	21	2	23		
	仲町	23	0	23		
	根岸台	47	0	47		
D地区	泉水	7	5	12	地区計 46	
	西弁財	3	1	4		
	東弁財	5	1	6		
	三原	17	7	24		
E地区	青葉台	0	0	0	地区計 250	
	幸町	35	1	36		
	栄町	68	0	68		
	膝折町	23	0	23		
	本町	80	0	80		
	溝沼	40	3	43		
F地区	市外	志木市	9	2	11	地区計 69
		新座市	23	5	28	
		和光市	22	0	22	
		川越市	0	0	0	
		ふじみ野市	0	0	0	
		富士見市	0	0	0	
		坂戸市	1	0	1	
		三芳町	0	0	0	
		板橋区	0	0	0	
		練馬区	2	0	2	
		武蔵野市	0	0	0	
		未記入	5	0	5	
	無回答	71	5	76		
	計	526	44	570		

※ 地区区分は、市民意識調査、青少年アンケートで用いた区割り地区を参考にしました。

問4 あなたの職業についてお聞きします。(ひとつだけ○を)

1 会社員・公務員 2 自営・自由業 3 高校生・大学生 4 中学生・小学生
 5 主婦・主夫 6 無職 7 その他()

【回答】

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
会社員・公務員	169	32.1%	7	15.9%	176	30.9%
自営・自由業	24	4.6%	6	13.6%	30	5.3%
高校生・大学生	12	2.3%	0	0.0%	12	2.1%
中学生・小学生	18	3.4%	0	0.0%	18	3.2%
主婦・主夫	119	22.6%	14	31.8%	133	23.3%
無職	127	24.1%	11	25.0%	138	24.2%
その他	48	9.1%	5	11.4%	53	9.3%
無回答	9	1.7%	1	2.3%	10	1.8%
計	526		44		570	100.0%

★その他の具体記入★

選択項目	本館	分館	計
パートタイマー	24	2	26
アルバイト	4	2	6
臨時職員	0	0	0
福祉施設	1	0	1
派遣・契約社員	2	0	2
年金生活者	1	0	1
シルバー人材センター	2	0	2
フリーランス	1	0	1
大学院生	0	0	0
手話通訳	0	1	1
未記入	13	0	13
計	48	5	53

問5 あなたの勤め先や学校の所在地についてお聞きします。

(問4で1~4を選択された方、ひとつだけ○を)

1 朝霞市 2 志木市 3 和光市 4 新座市 5 県内の市町村
6 都区内 7 23区以外 8 その他()

【回答】

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
朝霞市	114	21.7%	8	18.2%	122	21.4%
志木市	4	0.8%	2	4.5%	6	1.1%
和光市	17	3.2%	1	2.3%	18	3.2%
新座市	8	1.5%	2	4.5%	10	1.8%
県内の市町村	23	4.4%	2	4.5%	25	4.4%
都区内	126	24.0%	4	9.1%	130	22.8%
23区以外	9	1.7%	1	2.3%	10	1.8%
その他	14	2.7%	0	0.0%	14	2.5%
無回答	211	40.1%	24	54.5%	235	41.2%
計	526		44		570	100.0%

★その他の具体記入★

選択項目	本館	分館	計
神奈川県	2	0	2
山梨県	1	0	1
滋賀県	1	0	1
未記入	10	0	10
計	14	0	14

II. 図書館の利用状況についておうかがいします。

問6 あなたが図書館に来館する際の交通手段についてお聞きします。(ひとつだけ〇を)

1 自動車 2 公共交通機関(わくわく号等) 3 自転車 4 バイク
5 徒歩 6 その他()

【回答】

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
自動車	180	34.2%	16	36.4%	196	34.4%
公共交通機関	16	3.0%	2	4.5%	18	3.2%
自転車	129	24.5%	7	15.9%	136	23.9%
バイク	6	1.1%	0	0.0%	6	1.1%
徒歩	191	36.3%	18	40.9%	209	36.7%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	0.8%	1	2.3%	5	0.9%
計	526		44		570	100.0%

問7 ふだんの図書館での滞在時間についてお聞きします。(ひとつだけ〇を)

(初めてのの方は今回の予定)

1 30分程度 2 1~2時間程度 3 半日程度 4 ほぼ1日

【回答】

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
30分程度	295	56.1%	29	65.9%	324	56.8%
1~2時間程度	194	36.9%	12	27.3%	206	36.1%
半日程度	9	1.7%	2	4.5%	11	1.9%
ほぼ1日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	28	5.3%	1	2.3%	29	5.1%
計	526		44		570	100.0%

問8 あなたは朝霞市立図書館及び分館をどの程度利用していますか。(ひとつだけ○を)

- 1 ほぼ毎日 2 週3～4回程度 3 週1～2回程度 4 月に2～3回程度
5 月に1回程度 6 年に数回程度 7 今回が初めて(ふだんは利用しない)

【回答】

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ほぼ毎日	10	1.9%	0	0.0%	10	1.8%
週3～4回程度	18	3.4%	0	0.0%	18	3.2%
週1～2回程度	125	23.8%	19	43.2%	144	25.3%
月に2～3回程度	213	40.5%	15	34.1%	228	40.0%
月に1回程度	109	20.7%	9	20.5%	118	20.7%
年に数回程度	44	8.4%	0	0.0%	44	7.7%
今回が初めて	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
無回答	5	1.0%	1	2.3%	6	1.1%
計	526		44		570	100.0%

問9 あなたが図書館を利用する目的は何ですか。(当てはまるものすべてに○を)

- 1 本・雑誌を借りるため 2 CD・DVDを借りるため
3 図書館で本を読むため 4 図書館で新聞・雑誌を読むため
5 図書館でCDやDVDなどを視聴するため 6 調べ物をするため
7 勉強するため 8 行事・イベントに参加するため
9 その他()

【回答】

※構成比は回収数(本館526・分館44)との比

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
本・雑誌を借りるため	497	94.5%	42	95.5%	539	94.6%
CD・DVDを借りるため	78	14.8%	2	4.5%	80	14.0%
ここで本を読むため	109	20.7%	9	20.5%	118	20.7%
ここで新聞・雑誌を読むため	70	13.3%	6	13.6%	76	13.3%
ここでCDやDVD等を視聴するため	5	1.0%	0	0.0%	5	0.9%
調べ物をするため	59	11.2%	5	11.4%	64	11.2%
勉強するため	37	7.0%	1	2.3%	38	6.7%
行事・イベントに参加するため	11	2.1%	1	2.3%	12	2.1%
その他	5	1.0%	0	0.0%	5	0.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	871		66		937	

問10 あなたが主に利用する図書館についておうかがいします。

利用している図書館を選んで、利用回数の多い順から回答欄に番号を書いてください。

【朝霞市内】1朝霞市立図書館(本館) 2北朝霞分館
 3東朝霞公民館図書室 4西朝霞公民館図書室 5南朝霞公民館図書室
 6北朝霞公民館図書室 7内間木公民館図書室
 【市外】 8志木市・和光市・新座市の図書館
 9勤務先・通学先付近の図書館や資料室
 10都立・県立図書館 11大学・短大図書館 12 国立国会図書館
 【その他】 13 その他()

【回答】

《第1位》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
朝霞市立図書館(本館)	450	85.6%	6	13.6%	456	80.0%
北朝霞分館	30	5.7%	31	70.5%	61	10.7%
東朝霞公民館図書室	5	1.0%	0	0.0%	5	0.9%
西朝霞公民館図書室	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
南朝霞公民館図書室	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
北朝霞公民館図書室	3	0.6%	2	4.5%	5	0.9%
内間木公民館図書室	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
志木市・和光市・新座市の図書館	15	2.9%	3	6.8%	18	3.2%
通勤通学先付近の図書館や資料館	4	0.8%	0	0.0%	4	0.7%
都立・県立図書館	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学・短大図書館	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国立国会図書館	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	15	2.9%	2	4.5%	17	3.0%
計	526		44		570	100.0%

《第2位》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
朝霞市立図書館（本館）	35	6.7%	15	34.1%	50	8.8%
北朝霞分館	130	24.7%	9	20.5%	139	24.4%
東朝霞公民館図書室	22	4.2%	0	0.0%	22	3.9%
西朝霞公民館図書室	6	1.1%	0	0.0%	6	1.1%
南朝霞公民館図書室	14	2.7%	0	0.0%	14	2.5%
北朝霞公民館図書室	11	2.1%	2	4.5%	13	2.3%
内間木公民館図書室	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
志木市・和光市・新座市の図書館	46	8.7%	8	18.2%	54	9.5%
通勤通学先付近の図書館や資料館	8	1.5%	0	0.0%	8	1.4%
都立・県立図書館	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
大学・短大図書館	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
国立国会図書館	6	1.1%	1	2.3%	7	1.2%
その他	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
無回答	238	45.2%	9	20.5%	247	43.3%
計	526		44		570	100.0%

《第3位》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
朝霞市立図書館（本館）	10	1.9%	6	13.6%	16	2.8%
北朝霞分館	21	4.0%	1	2.3%	22	3.9%
東朝霞公民館図書室	9	1.7%	0	0.0%	9	1.6%
西朝霞公民館図書室	7	1.3%	2	4.5%	9	1.6%
南朝霞公民館図書室	16	3.0%	2	4.5%	18	3.2%
北朝霞公民館図書室	8	1.5%	1	2.3%	9	1.6%
内間木公民館図書室	7	1.3%	1	2.3%	8	1.4%
志木市・和光市・新座市の図書館	32	6.1%	4	9.1%	36	6.3%
通勤通学先付近の図書館や資料館	8	1.5%	1	2.3%	9	1.6%
都立・県立図書館	6	1.1%	1	2.3%	7	1.2%
大学・短大図書館	5	1.0%	0	0.0%	5	0.9%
国立国会図書館	9	1.7%	0	0.0%	9	1.6%
その他	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
無回答	386	73.4%	25	56.8%	411	72.1%
計	526		44		570	100.0%

★その他の具体記入★

≪第1位≫

図書館名	本館	分館
練馬区立図書館	0	0
富士見市図書館	0	0
成増図書館	0	0
渋谷区立図書館	0	0
未記入	0	0
計	0	0

≪第2位≫

図書館名	本館	分館
川越市立図書館	0	0
さいたま市立図書館	2	0
板橋区立図書館	1	0
練馬区立図書館	0	0
中央区立図書館	0	0
武蔵野市立図書館	0	0
国文学研究資料館	0	0
帰省先の実家の図書館	0	0
実家の近くにある図書館	0	0
未記入	0	0
計	3	0

≪第3位≫

図書館名	本館	分館
板橋区立図書館	1	0
練馬区立図書館	1	0
文京区立図書館	0	0
西東京市図書館	0	0
勤務先の専門学校の蔵書	0	0
計	2	0

Ⅲ. 図書館の事業内容やサービスなどについてうかがいます。

問11 「図書館の資料の所蔵状況について」の満足度をおうかがいします。(満足・やや満足・やや不満・不満)のうち一番近いと思われる項目に○をしてください。(ひとつだけに○を)

評価の項目	利用した満足度(感想) ※ひとつだけに○を	参考 (平成30年度実績)
ア 図書の量・質	満足 やや満足 やや不満 不満	県内13位 本館352,528冊、 分館121,485冊
イ 雑誌の量・質	満足 やや満足 やや不満 不満	本館297タイトル(11,626冊) 分館117タイトル(2,352冊)
ウ 新聞の量・質	満足 やや満足 やや不満 不満	本館34紙、分館12紙
エ CD・DVD等の量・質	満足 やや満足 やや不満 不満	本館8,672点、分館3,375点

【回答】

《ア 図書の量・質》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	216	41.1%	9	20.5%	225	39.5%
やや満足	218	41.4%	23	52.3%	241	42.3%
やや不満	66	12.5%	6	13.6%	72	12.6%
不満	10	1.9%	4	9.1%	14	2.5%
無回答	16	3.0%	2	4.5%	18	3.2%
計	526		44		570	100.0%

《イ 雑誌の量・質》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	201	38.2%	13	29.5%	214	37.5%
やや満足	184	35.0%	16	36.4%	200	35.1%
やや不満	55	10.5%	6	13.6%	61	10.7%
不満	3	0.6%	2	4.5%	5	0.9%
無回答	83	15.8%	7	15.9%	90	15.8%
計	526		44		570	100.0%

《ウ 新聞の量・質》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	218	41.4%	18	40.9%	236	41.4%
やや満足	157	29.8%	13	29.5%	170	29.8%
やや不満	16	3.0%	1	2.3%	17	3.0%
不満	2	0.4%	1	2.3%	3	0.5%
無回答	133	25.3%	11	25.0%	144	25.3%
計	526		44		570	100.0%

《エ CD・DVDの量・質》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	137	26.0%	11	25.0%	148	26.0%
やや満足	141	26.8%	12	27.3%	153	26.8%
やや不満	97	18.4%	10	22.7%	107	18.8%
不満	30	5.7%	2	4.5%	32	5.6%
無回答	121	23.0%	9	20.5%	130	22.8%
計	526		44		570	100.0%

問12 「図書館資料や情報の提供について」の満足度をおうかがいします。〈満足・やや満足・やや不満・不満〉のうち一番近いと思われる項目に○をしてください。(ひとつだけに○を)

評価の項目	利用した満足度(感想) ※ひとつだけに○を	参考 (平成30年度実績)
ア 開館日数	満足 やや満足 やや不満 不満	年間開館日数は本館・分館で326日、県内4位。 (各市の中央館での比較)
イ 開館時間	満足 やや満足 やや不満 不満	本館・分館とも平日午前9時30分～午後7時、土日祝日午前9時30分～午後6時です。
ウ 貸出の制度 (冊数・期間)	満足 やや満足 やや不満 不満	各館ごとの貸出点数：図書10冊、視聴覚資料3点、貸出期間：図書3週間、視聴覚資料2週間。 各館ごとに10冊ずつ借りると最大70冊まで可能です。
エ 返却の制度	満足 やや満足 やや不満 不満	借りた館以外の市内図書館、公民館図書室、朝霞駅前出張所ポスト、朝霞台出張所ポストにも返却できます。返却場所9箇所。
オ 四市の図書館 相互利用	満足 やや満足 やや不満 不満	朝霞市民は和光市、志木市、新座市の図書館が利用できます。利用カード1枚で利用できます。登録手続きが必要です。
カ インターネット からの蔵書検索	満足 やや満足 やや不満 不満	図書館のホームページから所蔵検索やリクエストができます。また現在貸出中の資料や予約状況や返却期限がわかります。
キ 館内にある利用者 端末での蔵書検索	満足 やや満足 やや不満 不満	利用者端末数：本館4台・分館2台。資料検索やリクエストができます。
ク 読書相談や調べもの を支援するレファ レンスサービス	満足 やや満足 やや不満 不満	レファレンスカウンターではお探しの資料や調べごとについて相談できます。
ケ リクエストサービス	満足 やや満足 やや不満 不満	貸出中の本及び視聴覚資料や未所蔵の本を提供するサービス。 リクエスト件数143,331件

【回答】

《ア 開館日数》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	414	78.7%	32	72.7%	446	78.2%
やや満足	85	16.2%	9	20.5%	94	16.5%
やや不満	9	1.7%	1	2.3%	10	1.8%
不満	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
無回答	16	3.0%	2	4.5%	18	3.2%
計	526		44		570	100.0%

《イ 開館時間》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	378	71.9%	32	72.7%	410	71.9%
やや満足	103	19.6%	8	18.2%	111	19.5%
やや不満	20	3.8%	1	2.3%	21	3.7%
不満	9	1.7%	1	2.3%	10	1.8%
無回答	16	3.0%	2	4.5%	18	3.2%
計	526		44		570	100.0%

「ウ 貸出の制度（冊数・期間）」

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	404	76.8%	31	70.5%	435	76.3%
やや満足	89	16.9%	9	20.5%	98	17.2%
やや不満	15	2.9%	1	2.3%	16	2.8%
不満	1	0.2%	1	2.3%	2	0.4%
無回答	17	3.2%	2	4.5%	19	3.3%
計	526		44		570	100.0%

「エ 返却の制度」

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	407	77.4%	29	65.9%	436	76.5%
やや満足	87	16.5%	10	22.7%	97	17.0%
やや不満	14	2.7%	2	4.5%	16	2.8%
不満	1	0.2%	1	2.3%	2	0.4%
無回答	17	3.2%	2	4.5%	19	3.3%
計	526		44		570	100.0%

「オ 四市の図書館相互利用」

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	333	63.3%	33	75.0%	366	64.2%
やや満足	116	22.1%	6	13.6%	122	21.4%
やや不満	8	1.5%	1	2.3%	9	1.6%
不満	1	0.2%	1	2.3%	2	0.4%
無回答	68	12.9%	3	6.8%	71	12.5%
計	526		44		570	100.0%

「カ インターネットからの蔵書検索」

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	286	54.4%	26	59.1%	312	54.7%
やや満足	118	22.4%	9	20.5%	127	22.3%
やや不満	16	3.0%	3	6.8%	19	3.3%
不満	3	0.6%	2	4.5%	5	0.9%
無回答	103	19.6%	4	9.1%	107	18.8%
計	526		44		570	100.0%

《キ 館内にある利用者端末での蔵書検索》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	241	45.8%	24	54.5%	265	46.5%
やや満足	137	26.0%	7	15.9%	144	25.3%
やや不満	28	5.3%	7	15.9%	35	6.1%
不満	7	1.3%	1	2.3%	8	1.4%
無回答	113	21.5%	5	11.4%	118	20.7%
計	526		44		570	100.0%

《ク 読書相談や調べものを支援するレファレンスサービス》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	248	47.1%	18	40.9%	266	46.7%
やや満足	132	25.1%	16	36.4%	148	26.0%
やや不満	15	2.9%	2	4.5%	17	3.0%
不満	3	0.6%	1	2.3%	4	0.7%
無回答	128	24.3%	7	15.9%	135	23.7%
計	526		44		570	100.0%

《ケ リクエストサービス》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	253	48.1%	22	50.0%	275	48.2%
やや満足	134	25.5%	12	27.3%	146	25.6%
やや不満	24	4.6%	3	6.8%	27	4.7%
不満	3	0.6%	3	6.8%	6	1.1%
無回答	112	21.3%	4	9.1%	116	20.4%
計	526		44		570	100.0%

問13 「図書館サービスについて」の満足度をお伺いします。(満足・やや満足・やや不満・不満)

のうち一番近いと思われる項目に○をしてください(ひとつだけに○を)。

なお、イ・エ・カ・ク・コ・シ・セ・タの間には、参加・利用したことのある人のみお答えください(ひとつだけに○を)。

評価の項目	利用した満足度(感想) ※ひとつだけに○を	参考
ア 子ども及び保護者 向け事業の参加	ある ない 知らない	うさみみタイム、クリスマスおはなし会、 児童文化講座、読み聞かせ(北朝霞分館) など。
イ 参加したことがある 人のみ回答	満足 やや満足 やや不満 不満	
ウ 青少年向け事業の 参加	ある ない 知らない	シネマラソン、青少年対象講座など。
エ 参加したことがある 人のみ回答	満足 やや満足 やや不満 不満	
オ 障害者・高齢者 サービスの利用	ある ない 知らない	対面朗読、宅配サービス、大活字本、点字 図書、拡大器など。
カ 利用したことがある 人のみ回答	満足 やや満足 やや不満 不満	
キ ビジネス支援 サービスの利用	ある ない 知らない	北朝霞分館のビジネス支援コーナーで起 業・就労またはビジネスに関連した書籍 や有料のオンラインデータベースなどを 提供するサービス。
ク 利用したことがある 人のみ回答	満足 やや満足 やや不満 不満	
ケ 図書館からの情報 の利用	ある ない 知らない	テーマ展示本、各種パンフレットやリーフ レットなど。
コ 利用したことがある 人のみ回答	満足 やや満足 やや不満 不満	
サ 多文化対応サービ スの利用	ある ない 知らない	本館の洋書コーナーで書籍・雑誌を提供 しています。
シ 利用したことがある 人のみ回答	満足 やや満足 やや不満 不満	
ス リサイクルフェア の利用	ある ない 知らない	年1回、除籍された図書や雑誌を無償で 配布しています。
セ 利用したことがある 人のみ回答	満足 やや満足 やや不満 不満	
ソ レファレンスサー ビスの利用	ある ない 知らない	利用者の求めに応じ資料を探します。
タ 利用したことがある 人のみ回答	満足 やや満足 やや不満 不満	

【回答】

《ア 子ども及び保護者向け事業の参加》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ある	75	14.3%	3	6.8%	78	13.7%
ない	200	38.0%	25	56.8%	225	39.5%
知らない	109	20.7%	10	22.7%	119	20.9%
無回答	142	27.0%	6	13.6%	148	26.0%
計	526		44		570	100.0%

「イ 事業の満足度（アで「ある」と答えた方）」

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	45	60.0%	0	0.0%	45	57.7%
やや満足	27	36.0%	1	33.3%	28	35.9%
やや不満	0	0.0%	1	33.3%	1	1.3%
不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	4.0%	1	33.3%	4	5.1%
計	75		3		78	100.0%

「ウ 青少年向け事業の参加」

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ある	12	2.3%	1	2.3%	13	2.3%
ない	261	49.6%	28	63.6%	289	50.7%
知らない	169	32.1%	8	18.2%	177	31.1%
無回答	84	16.0%	7	15.9%	91	16.0%
計	526		44		570	100.0%

「エ 事業の満足度（ウで「ある」と答えた方）」

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	6	50.0%	0	0.0%	6	46.2%
やや満足	4	33.3%	0	0.0%	4	30.8%
やや不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	16.7%	1	100.0%	3	23.1%
計	12		1		13	100.0%

「オ 障害者・高齢者サービスの利用」

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ある	14	2.7%	0	0.0%	14	2.5%
ない	257	48.9%	26	59.1%	283	49.6%
知らない	172	32.7%	1	2.3%	173	30.4%
無回答	83	15.8%	17	38.6%	100	17.5%
計	526		44		570	100.0%

《カ 事業の満足度（オで「ある」と答えた方）》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	6	42.9%	0	0.0%	6	42.9%
やや満足	1	7.1%	0	0.0%	1	7.1%
やや不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
不満	1	7.1%	0	0.0%	1	7.1%
無回答	6	42.9%	0	0.0%	6	42.9%
計	14		0		14	100.0%

《キ ビジネス支援サービスの利用》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ある	3	0.6%	1	2.3%	4	0.7%
ない	249	47.3%	22	50.0%	271	47.5%
知らない	184	35.0%	13	29.5%	197	34.6%
無回答	90	17.1%	8	18.2%	98	17.2%
計	526		44		570	100.0%

《ク 事業の満足度（キで「ある」と答えた方）》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	2	66.7%	0	0.0%	2	50.0%
やや満足	0	0.0%	1	100.0%	1	25.0%
やや不満	1	33.3%	0	0.0%	1	25.0%
不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	3		1		4	100.0%

《ケ 図書館からの情報の利用》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ある	120	22.8%	7	15.9%	127	22.3%
ない	213	40.5%	24	54.5%	237	41.6%
知らない	109	20.7%	6	13.6%	115	20.2%
無回答	84	16.0%	7	15.9%	91	16.0%
計	526		44		570	100.0%

《コ 事業の満足度（ケで「ある」と答えた方）》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	64	53.3%	3	42.9%	67	52.8%
やや満足	39	32.5%	4	57.1%	43	33.9%
やや不満	2	1.7%	0	0.0%	2	1.6%
不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	15	12.5%	0	0.0%	15	11.8%
計	120		7		127	100.0%

《サ 多文化対応サービスの利用》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ある	32	6.1%	3	6.8%	35	6.1%
ない	253	48.1%	24	54.5%	277	48.6%
知らない	151	28.7%	10	22.7%	161	28.2%
無回答	90	17.1%	7	15.9%	97	17.0%
計	526		44		570	100.0%

《シ 事業の満足度（サで「ある」と答えた方）》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	13	40.6%	1	33.3%	14	40.0%
やや満足	16	50.0%	1	33.3%	17	48.6%
やや不満	2	6.3%	0	0.0%	2	5.7%
不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	3.1%	1	33.3%	2	5.7%
計	32		3		35	100.0%

《ス 電子図書館の利用》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ある	47	8.9%	6	13.6%	53	9.3%
ない	277	52.7%	23	52.3%	300	52.6%
知らない	116	22.1%	8	18.2%	124	21.8%
無回答	86	16.3%	7	15.9%	93	16.3%
計	526		44		570	100.0%

《セ 事業の満足度（スで「あ」と答えた方）》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	14	29.8%	0	0.0%	14	26.4%
やや満足	22	46.8%	3	50.0%	25	47.2%
やや不満	4	8.5%	2	33.3%	6	11.3%
不満	5	10.6%	1	16.7%	6	11.3%
無回答	2	4.3%	0	0.0%	2	3.8%
計	47		6		53	100.0%

《ソ レファレンスサービスの利用》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
ある	88	16.7%	7	15.9%	95	16.7%
ない	218	41.4%	21	47.7%	239	41.9%
知らない	120	22.8%	8	18.2%	128	22.5%
無回答	100	19.0%	8	18.2%	108	18.9%
計	526		44		570	100.0%

《タ 事業の満足度（ソで「ある」と答えた方）》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	59	67.0%	3	42.9%	62	65.3%
やや満足	25	28.4%	2	28.6%	27	28.4%
やや不満	3	3.4%	2	28.6%	5	5.3%
不満	1	1.1%	0	0.0%	1	1.1%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	88		7		95	100.0%

問14 「利用環境について」の満足度をお伺いします。(満足・やや満足・やや不満・不満)のうち一番近いと思われる項目に○をしてください。(ひとつだけに○を)

評価の項目	利用した満足度(感想) ※ひとつだけに○を	参考
ア 閲覧席	満足 やや満足 やや不満 不満	閲覧席数:本館94席、分館29席
イ 学習コーナー	満足 やや満足 やや不満 不満	展示・集会室を行事等がないときに学習コーナーとして一般開放しています。席数は約60席。
カ 館内の利用環境	満足 やや満足 やや不満 不満	明るさ、温度(冷房・暖房)など
キ 館内の利用環境	満足 やや満足 やや不満 不満	雑音、においなど
ク 職員の対応	満足 やや満足 やや不満 不満	カウンターや電話での対応

【回答】

《ア 閲覧席》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	200	38.0%	16	36.4%	216	37.9%
やや満足	187	35.6%	12	27.3%	199	34.9%
やや不満	58	11.0%	9	20.5%	67	11.8%
不満	7	1.3%	5	11.4%	12	2.1%
無回答	74	14.1%	2	4.5%	76	13.3%
計	526		44		570	100.0%

《イ 学習コーナー》

※本館のみ

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	163	31.0%			163	31.0%
やや満足	166	31.6%			166	31.6%
やや不満	52	9.9%			52	9.9%
不満	12	2.3%			12	2.3%
無回答	133	25.3%			133	25.3%
計	526				526	100.0%

《カ 館内の利用環境》

(明るさ、温度(冷暖房)など)

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	320	60.8%	26	59.1%	346	60.7%
やや満足	136	25.9%	13	29.5%	149	26.1%
やや不満	18	3.4%	3	6.8%	21	3.7%
不満	5	1.0%	0	0.0%	5	0.9%
無回答	47	8.9%	2	4.5%	49	8.6%
計	526		44		570	100.0%

「キ 館内の利用環境」

(雑音、においなど)

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	310	58.9%	24	54.5%	334	58.6%
やや満足	137	26.0%	14	31.8%	151	26.5%
やや不満	22	4.2%	4	9.1%	26	4.6%
不満	8	1.5%	0	0.0%	8	1.4%
無回答	49	9.3%	2	4.5%	51	8.9%
計	526		44		570	100.0%

「ク 職員の対応」

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	358	68.1%	27	61.4%	385	67.5%
やや満足	111	21.1%	12	27.3%	123	21.6%
やや不満	7	1.3%	2	4.5%	9	1.6%
不満	4	0.8%	1	2.3%	5	0.9%
無回答	46	8.7%	2	4.5%	48	8.4%
計	526		44		570	100.0%

問15 総合的に見て朝霞市立図書館にどの程度満足していますか？(ひとつだけに○を)

総合的にみた満足度	満足	やや満足	やや不満	不満
-----------	----	------	------	----

【回答】

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	291	55.3%	16	36.4%	307	53.9%
やや満足	182	34.6%	20	45.5%	202	35.4%
やや不満	13	2.5%	5	11.4%	18	3.2%
不満	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
無回答	37	7.0%	3	6.8%	40	7.0%
計	526		44		570	100.0%

問16 今後、朝霞市立図書館が計画的に取り組もうと考えている項目は以下のとおりです。

あなたが優先度の高いと思われる項目を3つ選んで回答欄に番号を書いてください。

(優先度の高い順からお答えください。)

- | |
|---|
| 1 子どもの読書活動推進のための支援 |
| 2 障害者・高齢者サービスの充実 |
| 3 イベントや行事などで市民等との協働の促進 |
| 4 図書資料や視聴覚資料の計画的な購入 |
| 5 検索・予約等のパソコン・スマートフォン等によるインターネットサービスの充実 |
| 6 予約本のメール配信サービスなど資料提供の改善 |
| 7 生活情報(たとえば医療・健康等に関する情報など)に関する相談サービス |
| 8 図書館ホームページの内容の充実とSNSによる情報発信 |
| 9 読書バリアフリー法を踏まえた読書サービスへの取り組み |
| 10 快適な読書環境の提供 |

【回答】

《第1位》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 子どもの読書活動推進のための支援	101	19.2%	6	13.6%	107	18.8%
2 障害者・高齢者サービスの充実	26	4.9%	2	4.5%	28	4.9%
3 イベントや行事などで市民等との協働の促進	13	2.5%	0	0.0%	13	2.3%
4 図書資料や視聴覚資料の計画的な購入	143	27.2%	22	50.0%	165	28.9%
5 検索・予約等のパソコン・スマートフォン等によるインターネットサービスの充実	48	9.1%	5	11.4%	53	9.3%
6 予約本のメール配信サービスなど資料提供の改善	23	4.4%	0	0.0%	23	4.0%
7 生活情報(たとえば医療・健康等に関する情報など)に関する相談サービス	17	3.2%	2	4.5%	19	3.3%
8 図書館ホームページの内容の充実とSNSによる情報発信	10	1.9%	0	0.0%	10	1.8%
9 読書バリアフリー法を踏まえた読書サービスへの取り組み	8	1.5%	0	0.0%	8	1.4%
10 快適な読書環境の提供	64	12.2%	3	6.8%	67	11.8%
無回答	73	13.9%	4	9.1%	77	13.5%
計	526		44		570	100.0%

《第2位》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 子どもの読書活動推進のための支援	50	9.5%	2	4.5%	52	9.1%
2 障害者・高齢者サービスの充実	31	5.9%	3	6.8%	34	6.0%
3 イベントや行事などで市民等との協働の促進	33	6.3%	0	0.0%	33	5.8%
4 図書資料や視聴覚資料の計画的な購入	58	11.0%	1	2.3%	59	10.4%
5 検索・予約等のパソコン・スマートフォン等によるインターネットサービスの充実	62	11.8%	11	25.0%	73	12.8%
6 予約本のメール配信サービスなど資料提供の改善	40	7.6%	5	11.4%	45	7.9%
7 生活情報(たとえば医療・健康等に関する情報など)に関する相談サービス	37	7.0%	6	13.6%	43	7.5%
8 図書館ホームページの内容の充実とSNSによる情報発信	22	4.2%	6	13.6%	28	4.9%
9 読書バリアフリー法を踏まえた読書サービスへの取り組み	14	2.7%	2	4.5%	16	2.8%
10 快適な読書環境の提供	62	11.8%	2	4.5%	64	11.2%
無回答	117	22.2%	6	13.6%	123	21.6%
計	526		44		570	100.0%

《第3位》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 子どもの読書活動推進のための支援	28	5.3%	3	6.8%	31	5.4%
2 障害者・高齢者サービスの充実	22	4.2%	1	2.3%	23	4.0%
3 イベントや行事などで市民等との協働の促進	31	5.9%	1	2.3%	32	5.6%
4 図書資料や視聴覚資料の計画的な購入	37	7.0%	3	6.8%	40	7.0%
5 検索・予約等のパソコン・スマートフォン等によるインターネットサービスの充実	44	8.4%	0	0.0%	44	7.7%
6 予約本のメール配信サービスなど資料提供の改善	30	5.7%	2	4.5%	32	5.6%
7 生活情報(たとえば医療・健康等に関する情報など)に関する相談サービス	42	8.0%	5	11.4%	47	8.2%
8 図書館ホームページの内容の充実とSNSによる情報発信	39	7.4%	3	6.8%	42	7.4%
9 読書バリアフリー法を踏まえた読書サービスへの取り組み	19	3.6%	3	6.8%	22	3.9%
10 快適な読書環境の提供	79	15.0%	15	34.1%	94	16.5%
無回答	155	29.5%	8	18.2%	163	28.6%
計	526		44		570	100.0%

問17 今後、充実してほしい資料・情報についておうかがいします。あなたが優先度の高いと思われる項目を3つ選んで回答欄に番号を書いてください。
(優先度の高い順からお答えください。)

- ①実用書 ②趣味・娯楽書 ③文芸書 ④人文・社会科学系書籍 ⑤自然科学系書籍
⑥理工学系書籍 ⑦医学系書籍 ⑧芸術・工芸書籍 ⑨スポーツ関係書籍
⑩語学系書籍 ⑪ビジネス関係書籍 ⑫コンピュータ関係書籍 ⑬地域・行政資料
⑭ヤングアダルト向け書籍 ⑮文庫・新書 ⑯辞書・辞典類 ⑰外国語書籍
⑱児童書 ⑲大活字本 ⑳点字・録音図書 ㉑雑誌 ㉒新聞 ㉓CD ㉔DVD
㉕電子書籍 ㉖音楽配信サービス ㉗インターネットによる情報提供
㉘その他 ()

【回答】

≪第1位≫

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
①実用書	61	11.6%	3	6.8%	64	11.2%
②趣味・娯楽書	61	11.6%	5	11.4%	66	11.6%
③文芸書	63	12.0%	13	29.5%	76	13.3%
④人文・社会科学系書籍	21	4.0%	3	6.8%	24	4.2%
⑤自然科学系書籍	10	1.9%	0	0.0%	10	1.8%
⑥理工学系書籍	6	1.1%	0	0.0%	6	1.1%
⑦医学系書籍	8	1.5%	0	0.0%	8	1.4%
⑧芸術・工芸書籍	7	1.3%	1	2.3%	8	1.4%
⑨スポーツ関係書籍	4	0.8%	0	0.0%	4	0.7%
⑩語学系書籍	4	0.8%	0	0.0%	4	0.7%
⑪ビジネス関係書籍	12	2.3%	1	2.3%	13	2.3%
⑫コンピュータ関係書籍	3	0.6%	1	2.3%	4	0.7%
⑬地域・行政資料	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
⑭ヤングアダルト向け書籍	4	0.8%	1	2.3%	5	0.9%
⑮文庫・新書	92	17.5%	5	11.4%	97	17.0%
⑯辞書・辞典類	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
⑰外国語書籍	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
⑱児童書	32	6.1%	2	4.5%	34	6.0%
⑲大活字本	4	0.8%	0	0.0%	4	0.7%
⑳点字・録音図書	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
㉑雑誌	12	2.3%	0	0.0%	12	2.1%
㉒新聞	9	1.7%	0	0.0%	9	1.6%
㉓CD	10	1.9%	0	0.0%	10	1.8%
㉔DVD	9	1.7%	1	2.3%	10	1.8%
㉕電子書籍	4	0.8%	1	2.3%	5	0.9%
㉗インターネットによる情報提供	4	0.8%	0	0.0%	4	0.7%
㉘その他	6	1.1%	0	0.0%	6	1.1%
無回答	76	14.4%	7	15.9%	83	14.6%
計	526		44		570	100.0%

《第2位》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
①実用書	39	7.4%	2	4.5%	41	7.2%
②趣味・娯楽書	81	15.4%	3	6.8%	84	14.7%
③文芸書	25	4.8%	5	11.4%	30	5.3%
④人文・社会科学系書籍	21	4.0%	0	0.0%	21	3.7%
⑤自然科学系書籍	16	3.0%	3	6.8%	19	3.3%
⑥理工学系書籍	10	1.9%	0	0.0%	10	1.8%
⑦医学系書籍	10	1.9%	0	0.0%	10	1.8%
⑧芸術・工芸書籍	13	2.5%	3	6.8%	16	2.8%
⑨スポーツ関係書籍	3	0.6%	1	2.3%	4	0.7%
⑩語学系書籍	8	1.5%	1	2.3%	9	1.6%
⑪ビジネス関係書籍	8	1.5%	1	2.3%	9	1.6%
⑫コンピュータ関係書籍	5	1.0%	1	2.3%	6	1.1%
⑬地域・行政資料	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
⑭ヤングアダルト向け書籍	16	3.0%	1	2.3%	17	3.0%
⑮文庫・新書	44	8.4%	7	15.9%	51	8.9%
⑯辞書・辞典類	5	1.0%	1	2.3%	6	1.1%
⑰外国語書籍	5	1.0%	0	0.0%	5	0.9%
⑱児童書	23	4.4%	2	4.5%	25	4.4%
⑲大活字本	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
⑳点字・録音図書	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
㉑雑誌	25	4.8%	4	9.1%	29	5.1%
㉒新聞	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
㉓CD	18	3.4%	0	0.0%	18	3.2%
㉔DVD	15	2.9%	0	0.0%	15	2.6%
㉕電子書籍	9	1.7%	0	0.0%	9	1.6%
㉗インターネットによる情報提供	0	0.0%	1	2.3%	1	0.2%
㉘その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	119	22.6%	8	18.2%	127	22.3%
計	526		44		570	100.0%

《第3位》

選択項目	本館		分館		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
①実用書	31	5.9%	8	18.2%	39	6.8%
②趣味・娯楽書	64	12.2%	4	9.1%	68	11.9%
③文芸書	24	4.6%	2	4.5%	26	4.6%
④人文・社会科学系書籍	9	1.7%	1	2.3%	10	1.8%
⑤自然科学系書籍	15	2.9%	0	0.0%	15	2.6%
⑥理工学系書籍	4	0.8%	0	0.0%	4	0.7%
⑦医学系書籍	6	1.1%	1	2.3%	7	1.2%
⑧芸術・工芸書籍	20	3.8%	2	4.5%	22	3.9%
⑨スポーツ関係書籍	7	1.3%	3	6.8%	10	1.8%
⑩語学系書籍	10	1.9%	1	2.3%	11	1.9%
⑪ビジネス関係書籍	8	1.5%	1	2.3%	9	1.6%
⑫コンピュータ関係書籍	7	1.3%	2	4.5%	9	1.6%
⑬地域・行政資料	6	1.1%	1	2.3%	7	1.2%
⑭ヤングアダルト向け書籍	5	1.0%	0	0.0%	5	0.9%
⑮文庫・新書	40	7.6%	4	9.1%	44	7.7%
⑯辞書・辞典類	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
⑰外国語書籍	7	1.3%	0	0.0%	7	1.2%
⑱児童書	22	4.2%	0	0.0%	22	3.9%
⑲大活字本	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
⑳点字・録音図書	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
㉑雑誌	19	3.6%	0	0.0%	19	3.3%
㉒新聞	6	1.1%	0	0.0%	6	1.1%
㉓CD	16	3.0%	1	2.3%	17	3.0%
㉔DVD	14	2.7%	1	2.3%	15	2.6%
㉕電子書籍	12	2.3%	2	4.5%	14	2.5%
㉖インターネットによる情報提供	11	2.1%	0	0.0%	11	1.9%
㉗その他	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
無回答	159	30.2%	10	22.7%	169	29.6%
計	526		44		570	100.0%

問18 意見・要望（原文のまま掲載）

1 図書・視聴覚資料について

- 清潔で落ち着いた雰囲気満足しています。蔵書に古い物(破損)が多いのが難点です。
- DVDの新作を増やして欲しい。
- 各学校の図書館では数が少なく借りられないため、各学校で人気の本をそろえてほしい。
- ファッション関係の本が古すぎる
- 新書が増えてほしいです。ほぼ満足しています。
- 落語のCDを借りた際、音飛び等で聴けないものがありました。できればCD等の音源も相互貸借してほしいです。カウンターの職員さんたちが親切で利用しやすいです。
- 雑誌の種類が減って残念です。
- 週刊プロレスと週刊現代と週刊ポストを導入して欲しい。CDもはやりの物を。
- 育児系の本でいくつかない本が続く少し残念でした。ですがいつも子供(乳児)連れで行くのですがとてもみなさんやさしく暖かい対応で嬉しいです。
- 教科書をよく読みます。中学校の教科書を1つの教科書(1科目のこと)を複数の出版社を増やしてほしいです。新書と文庫を出版社別に整理したら、すぐ見つかりやすいと思います。
- 大学のレポートに必要な文献が朝霞市の図書館には揃っていて、たいへん助かっています。ありがとうございます！！
- 人気の雑誌のバックナンバーはいつも貸し出し中で全く借りられない。人気のものだけでも2~3冊ずつそろえてもらえないか？人気の小説を予約しているが、200人以上待っており、気が遠くなる。解決を望んでいます。
- 検索すると近隣の図書館にはない書籍があり助かっています。
- おもしろいマンガをたく山ふやしてください。だんぼう(子どもコーナー)をよわくしてください。
- スノーマンのCD
- 公民館の図書の数を増やしてほしいです。
- 化学の本をふやして欲しい。カービィの本をふやして欲しい。
- マンガをもっと増やして欲しいです。最近のだけでなく、昔のマンガ 子どもにも読んでほしい。ドラゴンボール・まほうじんぐるぐる・ミスター味っ子・ワンピース・NARUTO・赤ずきんチャチャ・マレードボーイ など
- 紙芝居が非常にとりづらく、見づらいです。題名もみづらく、カテゴリもバラバラなので探しにくいです。例:動物系、グリム系など分けてあると助かります。
- DVDを借りられるお店がなくなり、最新版のビデオをみたい
- 話題本が少ない。親書(文庫)が少ない。
- 新作を多く置いてほしいです。
- 親書の大活字本をふやして欲しい。
- いつも利用しており、職員の方の対応が気持ちよくありがとうございます。本が10年~20年前の出版でちょっと古い感じがします。最新のファッション雑誌など置いていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。
- 本を増やしてほしいです。(今、発売中の本等)
- ライトノベルの新しい本が少ない。子供にたのまれたがなかった。

- 「マタンゴ」というDVDが以前ありましたが、いつの間にか所蔵からなくなっています。どういう理由で除籍されたのか教えてもらいたいです。映像、音楽などの記録媒体は、もっと増やして欲しい。
- 洋裁・手芸の本が少なすぎる。
- 人気のある本は多めにしてほしい。8月に予約している本がいまだてもとに来ない。
- 聴覚障害者ですが、日常的には手話は使わないものです。イベントやDVDで要約筆記、字幕付のものが少なく感じます。特に日本映画で日本語字幕が付いているものを増やして欲しいです。電子系はもう少しわかりやすくお願いしたいです。
- 出版年数の新しいものを積極的に入れていただけると嬉しいです。いつもありがとうございます。
- 漫画を増やしてほしいです。
- 旅行雑誌の充実化(新書含む)
- 雑誌は種類減らしたらどうか。成年に特化学生は学校図書室有。(ただし、幼児は充実してどうか) 人気作の本は、多めに購入してほしい。予算を取ってこれる人を館長に。

2 図書館資料・情報提供(開館・閉館・貸出・返却等)

- 返却する時に中を確認され、待たされること。
- 人気の本の待ち時間が3~6か月と長く、人気の本の貸出期間を貸し出期間を短縮できないか?
- 朝9:00~開館にしてほしいです。
- 予約本の取り置き期限を1週間からもう少し長くしてほしい。短すぎる。
- 平日の閉館時間がPM8:00までの日があると仕事帰りに利用しやすい。
- 開館時間9時にしてほしい。
- 貸出期間が周辺の他市(志木、新座)より長いのがありがたい。
- 開館、閉館時間をもっとのばしてほしい。他市からの図書相互利用をネットでリクエスト出来るようにしてほしい。HPで新書一覧も便利だがそれとは反対に廃棄処分する図書の一覧ものせてほしい。前まであったのに検索するとなくなっている場合があるので。
- 返却時に待たされる事があります。工夫してほしいです。
- 館数が多い割に新刊の冊数が少ないので、予約待ちが長い。予約が多そうな本だけでも複数冊購入してほしい。
- 貸出点類10冊は多過ぎ。貸出期間3週間は長過ぎ。いつまでも待たされる。新刊書だけでももう少し回転を早くしてほしい。
- 返すのが3週間後は助かります。
- 返却した時にリクエストして届いていても声かけがなくて又来る事になる。借りる時に期日を過ぎていた時がありその声かけもなかった。コンピューターでしているので声かけをしてほしいです。
- 子どもの本、年齢に応じ操しやおいや、おすすめレイアウトがあれば助かる。心理学の専門の本が増えたら嬉しいです。
- パソコンでの予約の際、在庫が複数館にある場合利用者がどこで引取るかを確認後本の確保を図書館職員にやっていただきたい。例えば書籍が本館、分館共に在庫がある場合、本館での受け取り希望とあれば、本館側がその書籍を確保するという具合にやってもらいたい。そうすればより早く引取りに伺える。
- 何ヶ所か借りれる場所があり満足しています。

3 図書館システム関係

- ネットでの予約システムをもっと使いやすいものにしていただきたいです
- スマホから検索し、予約できるので本読む機会が増えました。
- インターネットから予約する際、予約が10人待ちなどがありなかなか読めない。新しく追加された本などわかりにくいのでわかりやすくしてほしい。
- いつも利用させていただいております。題名違いのシリーズものをネット予約探すが、少し面倒なのでまとめて表示できると助かります。
- OPACで蔵書検索する時、施設をしばらく込んで検索できたらいいな…と思う時があります(自館の蔵書のみ検索など)。ぜひ検討おねがいします。
- ウェブサイトが使いにくい。検索しにくい。
- 朝霞市内の図書館にない本の検索範囲を、県内だけでなく近隣の県にも拡大して、借りられたらうれしいです。俳句をやっていますが、句集などは、ほとんどないので。共通利用できるPCの検索機能が大変使いにくくて残念です。
- パソコン利用時のパスワード強度が気になる。(短すぎ?)借りた一覧が見られると嬉しい。
- デジタル化の推進をお願いします。
- ネットからもリクエストできるようにしてほしい。
- システムのセッション切れが早すぎます。
- 無い本の購入依頼がSNSでできるとありがたいです。返却期限がきても返却していない人が多いように見えます。理由としては予約している本がいつまでたっても順位がかわらないことがよくあります。

4 図書館サービス関係

- いつもていねいに対応して頂いております。インターネット予約をよく利用しています。以前よりわかりやすくなりました。ありがとうございます。
- 開いている日が多いので助かります。ピックアップのコーナーもつい目が止まり、今まで気が付かなかった本を発見できて新鮮です。いつもありがとうございます。
- 電子図書館は貸出できるようになったらメールで通知してほしい。電子図書館の蔵書があまり充実していると思えない。子ども向けが多い。数も少ないので増やしてほしい。
- リクエストしたい本があります。雑誌「公募ガイド」を復活させてほしいです。「今日も猫様の圧が強い」も読みたいです。
- 県内図書館との連携サービスをもっと気軽に利用できるようにしてほしい。
- 仕事をしていると平日利用できない。(時間内にこれない) 仕方ないとも思うが、その機会が増えたらうれしい
- 書籍取り寄せサービスがすばらしい。
- 借りた本の一覧があると助かる(同じ本を借りない為)
- 本も文化とすれば、昔の作家コーナーを！と思う。近隣の図書館と互助し本の貸借を続けられないか。年代の違いを悲しく思う昭和の利用者デス！ありがとう
- 現在の和光・新座・志木以外にも連携を広げて頂きたい。具体的にはさいたま市・所沢市・戸田市・浦和市まで。男性トイレの床の清掃をもっとキチンとやって頂きたい。
- カインズ朝霞店(イトーヨーカドー併設)にブックポストが出来たら有難いです。
- 返却場所が駅にあると便利だと思います。仕事帰りに返却に行きたいが(返却日までに返したい)残業だったり遅くなると図書館まで行くのがなかなか行きにくいので。それ以外は、満足していません。図書館があってありがたいと思ってます。ありがとうございます。

5 図書館施設・設備関係

- 駐車場を増やしてほしい
- 学生席(ヤングコーナー)に空室がある場合は、社会人枠に分けていただきたい。
- 太陽光を多く取り入れるようにしてほしい。勉強コーナーに仕切り板をつけ、プライバシーの確保ができるようにしてほしい。
- 折角新しくなったトイレですがドアの手荷物下げが高すぎて使えない。下げられるはず。同じくトイレですが流しレバーがボタン式でないのが不思議。コロナ下の工事でしたのに。
- 駐車場が満車のことが多く、90分間無料など時間制にしてほしい。
- 学習エリアをもっと増やしてほしい。
- 一番下の段の図書を探しづらい。
- 駐車場が少なくなった。雑誌が減り電子書籍が増えたが、スマホでは画面が見づらい。閉館時間が早いので、借りに来れず、取り置き期間に間に合わない事が有る。
- 本棚の近くにちょっと座れる場所をもっと増やしてほしい。
- 駐車場が少ない。取り置き期間が短い。(他の人への先こう貸し出ししてもらっても良い。
- 夏になると蚊がとんでいるのが気になる。人気の図書はなかなか予約順番がまわってこないの
で、「例えば50人以上になった本は追加購入を積極的にするとか寄付をつのるとかして欲しいで
す。
- といれにハンドドライヤーかペーパータオルを設置してもらいたい。手を洗わないで出ていく男性
が多く不衛生で書籍がきたなくなる。
- 一番奥にあるソファ席のところも図書館へ勉強しにくる方向けの席にできたらいいなと思いま
す。ソファーに座って寝ている方もいるので。
- 静かな環境で快適です
- 館内の空気が悪く、頭がぼーっとしてしまい、頭が痛くなります。読書や勉強がしたくても集中
するどころか体調が悪くなってしまうので、空気の入替えをしてほしいです。
冬場は暖房もつよくて気持ち悪くなってしまうので、もう少し温度を下げてください。
- 学習コーナーの席を増やしてほしいです。仕切りがあると学習しやすいと思います。
しないに東洋大があるので大学の本も借りたり蔵書が読めたりするといいなあとあります。
いつもていねいな対応ありがとうございます。
- 音(キーボード入力、話し声、子供の泣き声etc)が気になるのでもう少し滞在したいのですが、す
ぐに自宅に戻ります。遮音効果のある個室があると嬉しいです。「素晴らしい場所」なので感謝してい
ます。ありがとうございます。アンケートはWEBが良いです。
- 和光市の図書館みたいにもっと座席の工夫をした方が良い。(子供との区別をした方が良い、うる
さい)
- 広くてゆったり活用できて重宝しています。いつもありがとうございます。話題本コーナーや小学
生の作成物コーナーもひそかなお気に入りポイントです。
- 中庭の活用を考えてください。椅子、テーブル等を出してのんびりくつろげる空間を期待していま
す。自販機でいいのでコーヒー等の飲み物があると良い。
- コンセント(アウトレット)の使用出来る席が少ない
- 子が自習場が都内のように快適になると良いとよく言っています。ご検討よろしくお願ひします。
(パイプイスだとお尻が痛くなるとのこと)
- 閉館時間を夜20時までにしてほしい。
- 長い時間座っていてもおしりが痛くならないイスなどがあると嬉しいです。

- 棚の下の段見づらいです。
- 数カ月ぶりに利用しましたがトイレがリニューアルされていてとても気持ちよく使うことができました。建物自体は古いですが、空間、蔵書、受付の人たちの対応満足しています。これからも、今を保ちつつ、進化してってもらえると利用者としては、嬉しいですね。いつもありがとうございます。
- 板橋に住んでいたのが中央図書館の充実と比較してしまってちょっとものたりなさを感じる。自転車置き場のアクセスが不便だ。足が悪いので、駐輪に難しさを感じる。ベンチの量、環境をもう少しよくして欲しいかも。
- 本棚の下の段にある本や雑誌を見たりとったりできない。(年齢的に膝が曲がらないので)とてもきつい。館内でしか見れない資料があり借りることができないのはこまります。

6 利用者

- 1. 新聞の閲覧コーナーは隔離する等して、新聞をめくる、不快な音に対応してほしい。
- 2. 高齢者が席を占めているのが不快。自分を含めて、視覚に入らないような工夫があればよいかと。数人程度であれば目に入っても仕方ないが、図書館に入ってすぐに、2~30人の高齢者が目に入る状況は不快。特に高齢者と書いたが、他の閲覧者はなるべく目にしたくないということが基にある。高齢社会だからこそその工夫が必要。
- 開館時に新刊を多数持っていく人は規制してほしい。新刊は1人2冊までとか。
- 冬は特に男性の方が臭い。上着などからもたばこ臭やにおいがする。

7 図書館職員

- 借りたCDを破損した時の対応が良くなかった。
- かつて論文のためほかの図書館等を調べたくリファレンスサービスを利用した際、「私は知らない」「分からない」という発言をされ、驚いたことがある。何のためのリファレンスサービス何だろうかと疑問。それ以来、朝霞ではごく一般的な図書と雑誌の利用のみに限っている。
- 本日も希望する書籍を書庫から探していただき感謝です。
- 職員の対応がいつも快的、感謝しています。
- 社員の皆さんしんせつです。
- どの職員も基本的にあたたかくやさしいです。トイレも清潔なのうれしいポイントです。
- いつも気持ちよく利用させていただいています。勤務されているかたのご尽力に感謝します。
- 以前、図書を返却した際、点検した職員の方からの言葉に傷つきました。その本が汚れていたようですが、身に覚えがなく、そうお答えしたら、「この本があなたの前に借し出されたのは半年も前だから、汚したのはあなたしかいないと思う」とのことでした。きめつけた言い方にびっくりしました。その本は借りたけど、読めずにそのまま返した本でしたので、自分にまったく覚えがないのに、その言い方をされ、どうしていいかわからず困りました。全ページをチェックして棚に戻してないのであれば、決めつけはよくないと思います。それ以来、少しでも汚れている本がこわくて借りられなくなりました。この件について、HPやはり紙でもいいので図書館から回答がほしいです。
- レファレンスサービスの際の対応が人によつての差が大きいと感じるため、改善していただきたい。
- 職員の方の私語が気になります。仕事に関する話以外の内容が耳に入ってきます。いつも話をしている人は固定しているようですが、仕事をしている意識に欠けているのではないかと感じています。ほとんどの方は責任をもって仕事にあたって下さっているのは感じています。
- 蔵書の検索だけでなく、本、CDの検索で転人がおられます。感謝しております。

8 その他

- いつも快適に利用させていただいています。ありがとうございます。
- (東)公民館に時々寄りますが、10年も前からの本が同じところに並んでいます。借りる気になりません。たまに新刊が入ってもシリーズの内ある1冊が有ったりします。公民館にも新しい本をまわしてください。
- 調べ物や本の選びの為に在館中にも幼い子供の声や走り回りなどで集中できない時があります。幼児本コーナーを防音仕切りをまわすとかの方法は考え無しですか？
- 図書館を利用する習慣がない人への情報発信を、「図書案からのおしらせ」という形だけでなく、市全体のPRとして行ってほしい。図書館がこんないろいろなサービスを行っている、ということをおトク情報として届けられたいと思います。
- いつもありがとうございます。「おいしい小説」のコーナー大好きです。
- 上板橋図書館のようにカフェを併設したり、朝霞市を代表するような魅力的でオシャレで居心地の良い市民の憩えるような図書館があるといいです。
- 日常生活の中で私の大好きな場所がこの図書館です。”話題本コーナー””おいしい本のコーナー”等館員皆様の本に対する感情を感じます。借りたい本等、調べてくださる気持ちい対応に愛情を感じます。感謝です。ますますのご活躍と工夫を楽しみにしています。皆様良いお年を！

- いつもありがとうございます。
- 返却がいつも遅くなってしまい申し訳ございません。
- 十分に満足しています。現状維持を願います。
- 期待しております。本館使いやすいです。ありがとうございます。
- とてもよいと思います。
- 学習コーナーの椅子をもう少し良いものに変えて欲しい。現状はパイプ椅子で座るとお尻が痛くなる。また、冬は寒くなる。
- 本のカートを入り口ではなく中央付近に置くようにしてほしい。
- 絵本、紙芝居を子供と借りています。
- いつもありがとうございます。以前よりも新しい本や新刊が増えたように思い、助かっています。これからも資料や環境の充実を期待しています。
- いつも利用させてもらっています。親切な対応ありがとうございます。
- いつも大変ありがたく利用させて頂いております。ありがとうございます。
- 本が探しにくい みつからない 番号がわかってもどこにその本があるのか？
- 満足しています
- カードを紛失した際の手続きがめんどくさい。すぐに再発行していただけるとありがたいです。
- リサイクルコーナーで子供向けの絵本や児童書などをもっとふやして欲しい。
- 図書館は私のライフスタイルです。ありがとうございます。
- 読書会
- いつもありがとうございます。
- 買物前にはかならず本図書館に立寄らせて戴くのを楽しみにして居ります。ほっとする空間です、いつも有難うございます。
- いつもありがとうございます！本だけではなく、子供向けコーナーの上方にある大きなトラのぬいぐるみと貴館のマスコット(?)のウサギのぬいぐるみにいやされています。←お名前は決まっているのでしょうか？知りたいです。
- いつもありがとうございます。

- いつも玄関横にある自習スペースを利用しております。イベント・展示がある時は使えなくなり、大変困っております。自習スペースが閉鎖される場合は、視聴覚室等を代わりに使えるようにしていただけないでしょうか。
- 個別ブースの学習スペースを設置してほしい
- いつもありがとうございます
- 今年も御世話になりました。有難うございます。2024.12.15(日) 今後共、宜しく御願いいたします。
- 学習コーナーの充実(席の増加、イベント開催時も別途コーナー確保、周囲の静粛さ確保) 土日祝日の閉館時間を19:00として欲しい(開館は通年10:00で問題なし)
- 図書館にとってきびしい状況が続くと思いますが、頑張ってくださいと思います。町の本屋さんと協力している所もあるそうです。そういった事をご検討ください。(大変な作業だとは思いますが…)
- いつもありがとうございます！
- ありがたく利用させていただいてます。
- 読みたい本をいつも借してもらえありがたいところです。歩きや自転車で来られる場所に図書館があるのは本当に嬉しいです。たくさん本をそろえて下さりありがとうございます。
- いつ来ても居心地が良いなと思いながら理用させて頂いています。ありがとうございます。新しい本も早く出ているのでうれしいです。
- いつもありがとうございます。
- 新聞が独占させていて読めないことが多いので時間制限を付けてほしい(字が読めなく、このような内容)
- 目的の作家を探す時分かりにくい！並び方を考えて欲しい(作家順が飛んでいる場所がわかりづらい)
- 特に不満はなく、利用させていただいているので、大きく変化させなくても良い様に感じます。図書館の職員の方々の雇用状況が、不安定なものではないか…と心配します。専門的な知識が必要な所と思うので、相応のたいぐうであってほしいなど。
- やる気あるのか おそすぎる
- このアンケートも手紙からWebへ。Webベースをもう少し進めてください。係の方はいつも笑顔ですばらしい。アンケートを取ったらきちんとその結果を市民にFeedBackしてください。
- 図書館に来るとゆっくり本を選び静かな中読書できるのが好きです。
- 利用していないサービスへのアンケート回答に利用していないので満足度不明を追加いただけるといいかと思います。
- 夏暑すぎるし、冬は温かすぎる。
- 今のままで充分
- いつ来館しても温かい対応感謝いたします。これからもお世話になります。
- 別の場所への建替えを希望します。現在のレイアウトでは、高齢者の寝る場所になっています。中高生が立ち寄ることができる場所になってほしい。
- 自動貸出機を増やしてほしい。自動コーナーで年齢別におすすめの本があると探しやすい。
- 本、CD、DVDなど図書館にないものをリクエストする投函箱を設置して欲しいです。

令和6年度 第1回市政モニターアンケート 集計結果



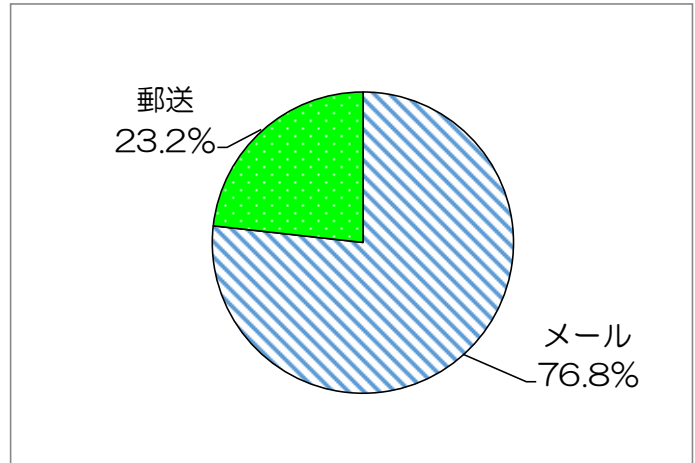
© 朝霞市ぼぼたん

朝霞市 市政情報課

- ※割合は、回答者数を基数として百分率（％）で表示しています。百分率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の場合は、構成比率の合計が100%を超える場合があります。
- ※回答者数よりも回答数が多い場合があります。
- ※自由記述の表現はできる限り原文のまま記載していますが、一部表現を修正しているところがあります。

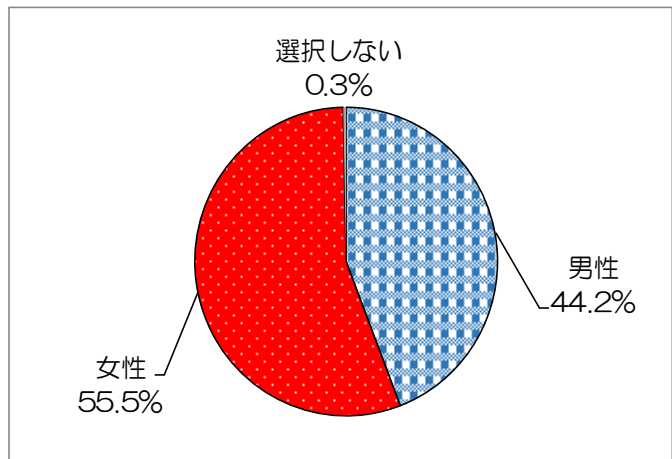
- テーマ 図書館の利用について
- 実施期間 令和6年12月6日（金）から令和6年12月25日（水）まで
- 調査対象者 朝霞市市政モニター 421名
- 回答者数 310名（回答率 73.6%）
- 回答方法

回答方法	人数	割合（%）
郵送	72	23.2
メール	238	76.8



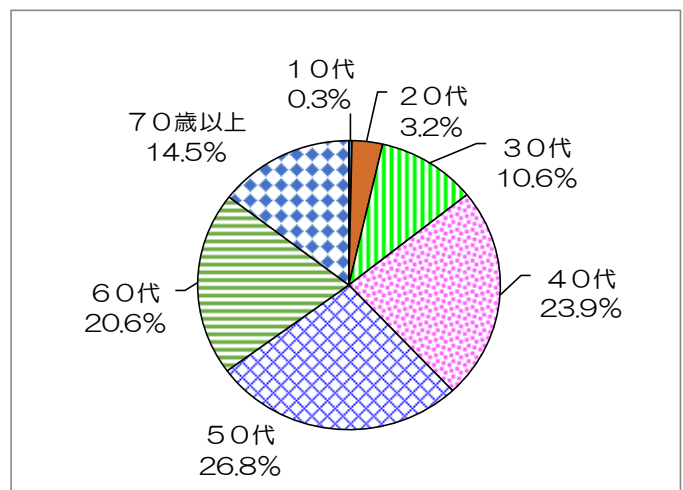
問1 あなたの性別を教えてください。

性別	人数	割合（%）
男性	137	44.2
女性	172	55.5
選択しない	1	0.3



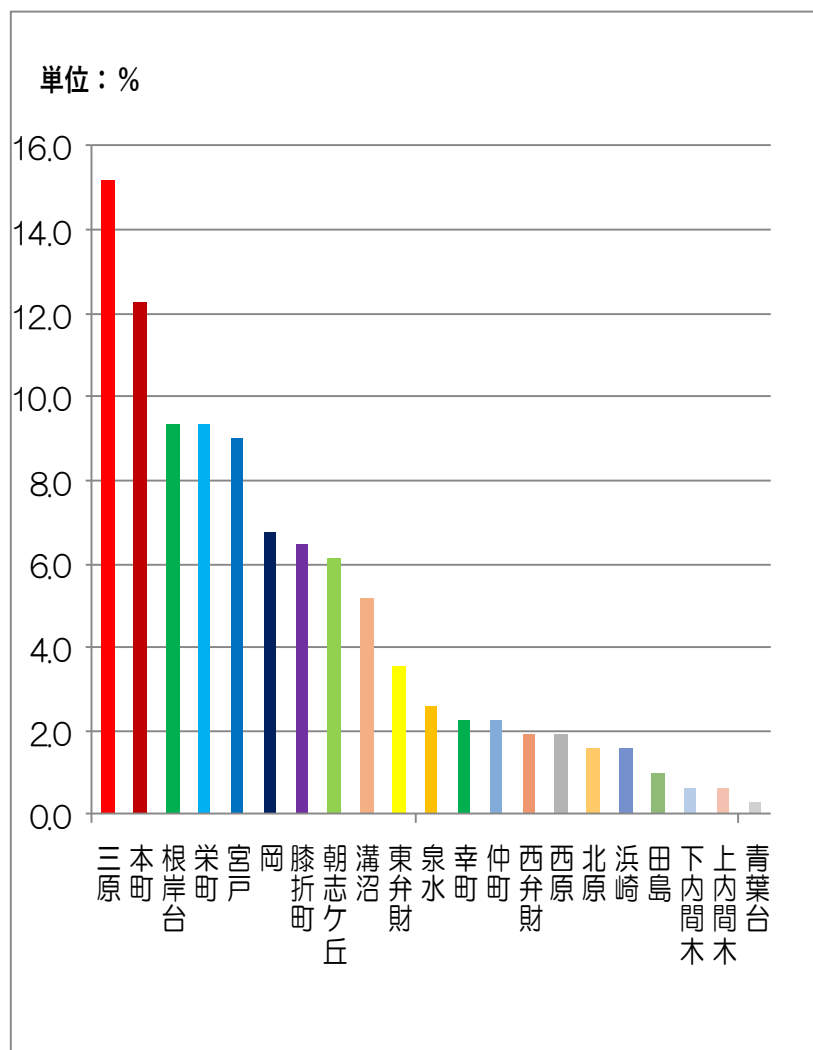
問2 あなたの年齢を教えてください。

年代	人数	割合（%）
10代	1	0.3
20代	10	3.2
30代	33	10.6
40代	74	23.9
50代	83	26.8
60代	64	20.6
70歳以上	45	14.5



問3 お住まいの地域を教えてください。

地域	人数	割合 (%)
三原	47	15.2
本町	38	12.3
根岸台	29	9.4
栄町	29	9.4
宮戸	28	9.0
岡	21	6.8
膝折町	20	6.5
朝志ヶ丘	19	6.1
溝沼	16	5.2
東弁財	11	3.5
泉水	8	2.6
幸町	7	2.3
仲町	7	2.3
西弁財	6	1.9
西原	6	1.9
北原	5	1.6
浜崎	5	1.6
田島	3	1.0
下内間木	2	0.6
上内間木	2	0.6
青葉台	1	0.3
合計	310	100.0



問4 1か月にどのくらい本や雑誌を読みますか。(電子図書も含む)

回答内容	人数	割合 (%)
1～2冊	151	48.7
3～4冊	50	16.1
5～6冊	28	9.0
7～10冊	19	6.1
11冊以上	11	3.5
全く読まない	51	16.5

問5 問4で「1～2冊」、「3～4冊」、「5～6冊」「7～10冊」、「11冊以上」と回答した方にお伺いします。本や雑誌等を読む目的・理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

回答内容	人数	割合 (%)
日常生活での疑問や課題を解決するため	81	31.3
知識や情報を得たり、考え方を学んだりするため	176	68.0
楽しみや娯楽のため	192	74.1
仕事や学習等で調べものをするため	91	35.1
その他	4	1.5
無回答	1	0.4

その他の御意見

- こどもへの読み聞かせ。(30代 女性)
- 子供の絵本をよく借ります。(40代 女性)
- 子育て。(40代 女性)
- 自分のゆったりした時間をつくりたい。(60代 女性)

問6 SNS やインターネット記事などを読みますか。

回答内容	人数	割合 (%)
ほぼ毎日読む	255	82.3
週に1～2回程度読む	10	3.2
たまに読む	28	9.0
全く読まない	17	5.5

問7 知りたいことや読みたいものがあるとき、どのようにしますか。

(あてはまるものすべてに○)

回答内容	人数	割合 (%)
書店・コンビニで本(雑誌)等を購入する	122	39.4
インターネットで本(雑誌)等を購入する	115	37.1
公共図書館を利用する	108	34.8
学校や職場の図書館(室)等を利用する	17	5.5
インターネットで調べる	258	83.2
家族や知人等に聞く	74	23.9
その他	3	1.0

その他の御意見

- 書籍のサブスクリプションサービスを利用する。(30代 男性)
- 国立国会図書館のオンラインサービスを利用。(40代 男性)
- チャット gpt。(40代 女性)

問8 市立図書館(本館・北朝霞分館・公民館図書室)を利用したことがありますか。

回答内容	人数	割合 (%)
ある	219	70.6
ない	43	13.9
利用したことはあるが今は利用していない	48	15.5

問9 問8で「ある」と回答した方にお伺いします。

市立図書館(本館・北朝霞分館・公民館図書室)の利用頻度を教えてください。

回答内容	人数	割合 (%)
ほぼ毎日	2	0.9
週3~4回程度	0	0.0
週1~2回程度	13	5.9
月に2~3回程度	49	22.4
月に1回程度	41	18.7
年に数回程度	73	33.3
数年に1回程度	41	18.7

問 10 問 8 で「ない」、「利用したことはあるが今は利用していない」と回答された方にお伺いします。

市立図書館（本館・北朝霞分館・公民館図書室）を利用していない理由は何ですか。

（〇は3つまで）

回答内容	人数	割合（％）
近隣市の図書館を利用している	22	24.2
勤務先・通学先付近の図書館（図書室、図書コーナー）を利用している	2	2.2
市立図書館（本館・北朝霞分館・公民館図書室）があることを知らなかった	2	2.2
必要な図書は自分で購入している	35	38.5
図書館へ行く時間がない	36	39.6
開館日・開館時間が合わない	15	16.5
利用したい本や雑誌がない	11	12.1
静かさやくつろぎやすさなどが不十分で過ごしにくい	2	2.2
本等の探しやすさや機器等、使い勝手がよくない	1	1.1
本等を借りたり返却するのが負担である	19	20.9
図書館を利用する必要がない	8	8.8
SNS やインターネット配信等を利用している	24	26.4
必要な図書は電子版の書籍を利用している	4	4.4
その他	7	7.7

その他の御意見

- 引越し後、機会があまりない。（40代 男性）
- 市立図書館がどこも遠い。（40代 女性）
- 利用したいと思っています。（50代 男性）
- 徒歩で行くのに遠い。（60代 男性）
- 本が古く、アレルギーが出た。（60代 女性）
- 読む時間がない。近くに図書館がない。（60代 女性）
- 年齢の制限があると思っています。（70歳以上 男性）

問 11 問8で「ある」と回答した方にお伺いします。
現在の図書館サービスの満足度についてどう思いますか。

回答内容	人数	割合 (%)
満足	61	27.9
やや満足	66	30.1
普通	68	31.1
やや不満	17	7.8
不満	7	3.2

問 12 問 11 で「満足」、「やや満足」と回答した方にお伺いします。
図書館サービスのどこに満足していますか。(〇は3つまで)

回答内容	人数	割合 (%)
開館日・開館時間	52	40.9
貸出日数	47	37.0
本・雑誌等の貸出サービス	38	29.9
予約・リクエストサービス	33	26.0
電子図書館サービス	4	3.1
図書館ホームページの見やすさ、使いやすさ	2	1.6
館内の過ごしやすさ、使いやすさ	63	49.6
インターネット端末、書籍検索機 (OPAC)	8	6.3
自習スペース	14	11.0
図書や視聴覚資料の種類・数	8	6.3
「話題本」や「特集展示」などの資料紹介	7	5.5
職員の態度や接遇	28	22.0
レファレンス (※注)	1	0.8
講座・講演会等のイベント	3	2.4
その他	5	3.9
無回答	3	2.4

その他の御意見

- 貸出可能数。(30代 女性)
- 公民館などの分室があるところ。(30代 女性)
- 子ども向け書籍のスペース充実度。(40代 男性)
- 借りた場所と別の場所でも返せるところ。(40代 女性)
- 館内の清掃が行き届いている。(60代 女性)

※注：レファレンスとは…図書館利用者が学習・研究・調査を目的として、必要な情報・資料などを求めた際に、図書館員が情報そのものあるいはそのために必要とされる資料を検索・提供・回答することによってこれを助ける業務。

問 13 問 11 で「やや不満」、「不満」と回答した方にお伺いします。

図書館サービスのどこに不満を感じていますか。(〇は3つまで)

回答内容	人数	割合 (%)
開館日・開館時間	8	33.3
貸出日数	3	12.5
本・雑誌等の貸出サービス	6	25.0
予約・リクエストサービス	6	25.0
電子図書館サービス	2	8.3
図書館ホームページの見やすさ、使いやすさ	0	0.0
館内の過ごしやすさ、使いやすさ	6	25.0
インターネット端末、書籍検索機 (OPAC)	1	4.2
自習スペース	7	29.2
図書や視聴覚資料の種類・数	4	16.7
「話題本」や「特集展示」などの資料紹介	2	8.3
職員の態度や接遇	1	4.2
レファレンス	0	0.0
講座・講演会等のイベント	0	0.0
その他	4	16.7

その他の御意見

- 図書館が少ない。(40代 女性)
- 電子図書で借りられる本が少なすぎる。(50代 女性)
- 開館時間帯。(60代 男性)
- 古い書籍ばかりで見る価値が無い！小説も専門書も古すぎて見る価値が無い。
(70歳以上 男性)

問 14 図書館資料についてどのようなものを充実してほしいと思いますか。

(〇は3つまで)

回答内容	人数	割合 (%)
小説・エッセー等の読み物	109	35.2
専門書・辞書・辞典類、年鑑、地図等の調べものに役立つ資料	108	34.8
実用書（趣味、医療・健康、日常生活全般で役立つ情報等）	154	49.7
朝霞市の郷土資料、行政資料	44	14.2
絶版となった古い本の保存	52	16.8
児童書や絵本、紙しばい	74	23.9
視聴覚資料（CD、DVD等）	21	6.8
新聞	10	3.2
雑誌	54	17.4
電子図書	33	10.6
オンラインデータベース	16	5.2
その他	13	4.2
無回答	6	1.9

その他の御意見

- 子育てや教育で役立つ本。（家でできるレクリエーション等）（30代 女性）
- ビジネス書。（30代 女性）
- 鉄道系の本。（40代 女性）
- 資格取得の参考書等。特に英検や漢検など。（40代 女性）
- 名作漫画。（40代 女性）
- レシピ本。（40代 女性）
- 文庫本。（50代 男性）
- 最新の単行本。（50代 女性）
- Amazonで買えないもの。（60代 男性）
- 字の大きい本。（70歳以上 男性）
- 現状で良いと思う。（70歳以上 男性）

問 15 図書館の電子書籍提供サービス「あさか電子図書館」を利用したことがありますか。

回答内容	人数	割合 (%)
ある	29	9.4
ない	281	90.6

問 16 問 15 で「ない」と回答した方にお伺いします。「あさか電子図書館」を利用していない理由は何ですか。(〇は3つまで)

回答内容	人数	割合 (%)
電子図書館があることを知らなかった	219	77.9
コンテンツ数や内容に不満がある	8	2.8
あさか電子図書館以外の SNS やインターネット配信等 を利用している	17	6.0
電子図書に興味がない	52	18.5
その他	9	3.2

その他の御意見

- 書籍のサブスクリプションサービスを利用しているため、あらためてあさか電子図書館を利用しようと考えなかった。(30代 男性)
- 個人カードの登録がめんどくさい。(30代 女性)
- まだ利用する機会がない。(40代 男性)
- 今は子育てで忙しく、登録はしているが利用できるゆとりがない。利用カードを作る際、おすすめしていただいたので(電子図書)、今後利用させていただきたい。(40代 女性)
- 紙で読みたい。(50代 男性)
- 電子図書には興味があるが、必要に迫られていないため使用していない。(50代 女性)
- 電子で読むと疲れるから。(60代 女性)
- やり方がわからない。(70歳以上 男性)

問 17 図書館の今後の運営について、関心のあるものを選んでください。(〇は3つまで)

回答内容	人数	割合 (%)
子どもの読書活動推進のための支援	154	49.7
障がい者・高齢者等のバリアフリーサービスの充実	39	12.6
イベントや行事等で市民等との協働の促進	42	13.5
図書資料や視聴覚資料の計画的な購入	45	14.5
パソコンやインターネットなどの利用できるIT環境の整備	77	24.8
予約本のメール配信サービスなどの資料提供の改善	43	13.9
生活情報(たとえば医療・健康などに関する情報など)に関する相談サービス	37	11.9
図書館ホームページの内容充実と情報発信	34	11.0
快適な読書環境の提供	82	26.5
フリースペース、自習室などの充実	101	32.6
ビジネス支援サービス(起業や就職に関する、資料や情報を提供するサービス)の充実	21	6.8
電子図書館サービスの充実	36	11.6
無回答	1	0.3

問 18 図書館に御要望があれば御記入ください。

- こどもの絵本がたくさんあってとても便利に使わせてもらっています。古い絵本は多いですが、新しいシリーズものはまだ少ない印象です。予算に限りがあるとは思いますがどんどん増えていくと嬉しいです。(30代 男性)
- 赤ちゃん用の授乳室と調整湯が欲しい。(30代 男性)
- 返却ポストを志木駅とか、北朝霞駅に設置して下さい。(30代 男性)
- 書籍リクエストについて、現在は図書館に行き、用紙に記入してリクエストするシステムですが、これをインターネットから行えるようにしてほしい。(30代 男性)
- 入口のポーンという音が宇都宮駅改札と同じ音なのでびっくりしました。(30代 男性)
- 本だけでなく勉強や仕事もできる空間にしてほしいです。(30代 女性)
- 予約をするための登録方法をもっと楽にしてほしい。特にネットからの予約がもっと楽になると助かる。(こどもが予約したくてもうまくできないため) 図書館で紙で記入して予約するのもこどもには難しく、困ることが多くある。カードで予約ができるようにしてほしい。(30代 女性)

- 以前、平日の日中に自習目的で本館に行ったところ、
 - ・机を1時間程度しか利用できなかった。
 - ・机の広さ等の環境も自習しやすいとは思えなかった。
 ことがあり、それ以降は本を借りに行く目的でしか図書館を利用しなくなりました。自習環境を充実させていただけると嬉しいです。(30代 女性)
- 予約した本の受け取りと、返却だけでも駅近くで出来たら、もっと利用頻度が上がると思う。練馬区と朝霞の図書館を利用しているが、通勤途中で駅近で寄りやすい練馬区の方が利用頻度は高い。(30代 女性)
- 平日、夜遅い時間もやってほしい。社会人のためのビジネス向き交流会等のイベントがあると楽しい。有料でも良いので勉強コーナーが充実すると良い。(ただ、福祉でカバーすべきなのかは疑問ですが、現状でも結構満足しております。)(30代 女性)
- 分館の児童コーナー、特に幼児向けの本をもっと充実させてほしいです。本館との差が大きすぎると感じます。(30代 女性)
- ホームページから本の予約をする際に、予約カートに入れるボタンや予約の取り方が分かりづらく、何度やっても苦戦することが多いので改善していただけたら有り難いです。自己啓発本や実用書やエッセイなど最新の話題になっている本も、隣の新座図書館では取り扱っていたりするので、取り入れて下さると嬉しいです。(30代 女性)
- 図書館で本を読めるスペースや休憩室みたいなスペースを充実できればと思います。(40代 男性)
- 電子書籍の充実。漫画本の拡充。(40代 男性)
- 他市では中学生の試験時期に図書館の利用について柔軟に対応している。自宅での学習が厳しい家庭もあると思われるので、一部専用開放するなど教育格差を是正してあげてほしい。(40代 男性)
- 特別展示の強化。(40代 男性)
- いつも助かっています。(40代 男性)
- 自習スペースの管理が充実すると嬉しいなと思います。※ネットでの時間帯予約制など。(40代 男性)
- 電子図書館があるのを初めて知ったので、今後活用できそうならしていきたい。郷土資料や年史などの電子化を進めて欲しい。(40代 男性)

- 小学生の娘と月に2回程度利用しています。落ち着いた雰囲気と空間が居心地がよく、これまでの自治体と比べてもとてもいい図書館だと思います。そのうえで、いくつか改善できたらということ、企画的なものを上げさせていただきます。
 - ・検索機能 著者名は完全一致でないと出にくいとか、結果表示の並びと件数が少なく絞り込みにくいところが不便。結果にたどり着きやすくなる今風な検索機能があるとうれしいです。
 - ・独自性 知識の幅を広げてくれるような、ユニークな特集企画などがあってもいいと思います。賞でまとめたり、話題のキーワードを調べたり。司書さんだけでなく、有志を募って市民にまとめさせても。在庫の古さなどは仕方ないとして、レコメンドを選ぶようなものなので、新しい本が足りないとかは気にせず。その中で新たな本の導入につながるきっかけにもなります。市内の専門家が活躍できるきっかけにもなるかもしれません。
 - ・ネット対応は最低限でいい 現状でも本を読む目的以外の方も多い気がしますが、スマホなどをみたいなら他でいいので、Wi-Fiなどは最低限にして純粋に本を楽しめる空間を守ってほしいです（自分のポケットを使う人はよしとして）。もし導入するなら、相応の活用法とセットで。動画を観るだけになってしまいます。
 - ・更新性が大事な情報とそうでないものの整理 プログラミングなど、最新情報しか役立たないもの、ネットが優先されるものは省いたり、雑誌に任せ、逆に知的好奇心を満たせるもの、純文学やこども向けの本、ビジネス関係などは定番本を常に更新し、普遍的なものは残す。読まれなくても大事なものもありますが、そのあたりはAIなどを使って残すべきものも精査しやすくなっていくでしょう。
 - ・市民が主体のイベントなど 市内のコーヒーショップや飲食店、書店とのコラボなど、当たり前のイベントではないものもあってもいいと思います。例えば、中学生、高校生の流行りや興味を広く世代を超えて伝える会など、司書さんのサポートがあればできそう。活字離れは書籍の購入にはつながってなくても、動画のテロップ、ウェブ記事、ブログなどはちゃんと読んでいます。興味を持てるものを、市民の力も借りながらできたら、もっと来館者も楽しめて、利用率を上げることもできる気がします。図書館は、肩ひじ張らずに楽しめるアミューズメント施設のひとつだと思います。本に親しむためのきっかけづくりは、いろいろな方法がありますし、そのための素材としての本はたくさんあって、別に予算をかけなくてもできることもあると思いますので、今後いろいろな取り組みに期待しています。（40代 男性）
- 団体貸出にて大型絵本を本館へ借りに行きました。その際、男性職員が対応してくれましたが、貸し渋りに感じる対応でした。なぜかは、分かりません。後日、別の女性職員が対応してくれた際は、大型絵本の貸出一覧表を出してくれたおかげで、どんな本を所蔵しているのか分かりました。大型絵本は、すべての本に対応しているわけではありません。そのため、『何々という本の大型絵本はありますか?』『ないです。』『何々はありますか?』『ないです。』という、時間のかかるやり取りでした。高価な本なので貸出されたくないのかな、とも思いましたが、それならきちんと説明をした上で、貸出すなど、職員が同一のマニュアルに則り対応してほしいです。（40代 女性）
- 以前は本町に住んでいたため、本館をよく利用していました。三原に転居してからは、図書館、分館、公民館いずれも遠いため利用しなくなりました。今回のアンケートで電子図書館の存在を知ったので、今後は利用してみたいです。それと同時に、もっと情報発信をしてほしいと思いました。特に図書館から遠い地域には、広報やHPだけでなく、チラシ配布や他施設（出張所や市民センター等）での配架等で電子図書館をPRしてほしいです。（40代 女性）

- こどもの読み聞かせの時間を 15:00 だけではなく、他の時間でもしてほしい。おやつやお昼寝でなかなか行けないです。(40代 女性)
- 駐車場スペースが少ない。離れた場所だと、小さな子ども連れは不便。(40代 女性)
- これからの寒さ厳しく公園あそびが難しい時期、暑さ厳しく外あそびが難しい時期、雨で公園へいけない週末など幼児の息子と過ごす場所として図書館を利用させていただいております。幼児、学童のためのスペースが充実しており、大変ありがたいです。うさみみタイムなどの子ども向けのおなはし会は、平日、仕事をしており保育園に通っている子は参加できないため、是非おはなし会のような催しが土日祝日などに開催されたら嬉しいです。また、いつも本館を利用させていただいていますが、他館のような上映会などがあるといいです。(幼児、児童向け) 映画館へのハードルが下がるご家庭もあれば、赤ちゃんがいて映画館までは行けないお兄ちゃん、お姉ちゃん、赤ちゃん連れと皆さん楽しめるのではないかと思います。(朝霞市は子育てする方々にとっても優しいので、きっと、赤ちゃん連れでもゆったり楽しめるのではないかと思います。) また、息子の習いごとの間、私一人で短時間利用させていただくこともあります。フリースペース? 自習室がいつも混雑しているので、学習でなくても使いやすくなると思います。いつもありがとうございます。係の方には、息子共々丁寧に対応していただいております。(40代 女性)
- 北朝霞分館のフリースペース、自習室がもっと広いと良い。ネットで本の予約がやりやすく、よく使っている。館内はいつもきれいで、気持ちよく利用している。(40代 女性)
- 図書館が家から近くにないため、公民館にある図書室を利用したりもしています。朝霞は身近な場所に図書館があるので大変便利です。要望としては、北朝霞分館にもっと学習スペースがあったら便利なのになと毎回思っています。(40代 女性)
- 北朝霞図書館を利用することが多いですが、閉館時間を遅くしてもらえると助かります。(40代 女性)
- 朝霞市図書館本館の中央辺りの雑誌などが読める広いスペースで、年配の方がいびきをかきながら爆睡してるのをよく見かけますが…
別に何をしてもいいのかもしれないですが、あまり気分のいいものではありません。無料で、誰でも利用できて、暑さ寒さも凌げる、飲食スペースもあり、トイレもある。1日過ごせちゃいますよね。でも、あくまでも図書館。読書や勉強などの目的でない方は、厳しい意見かもしれませんが、利用を控えてほしいです。(40代 女性)
- 蔵書がもっと多ければなあと思うところはあるのですが、予算や収納棚も限られてて仕方ないかなと思います。せっかくスペースもあるので、勉強会や催しがあれば参加したいです。こどもの小学校では本を借りると手書きのしおりがもらえるそうで、それが買いたくて本を借りるようです。こども用にスタンプラリーとかあればこどもももっと借りるのでないかと思いました。(40代 女性)
- 10歳、5歳のこどもと3週間毎に分館か北朝霞公民館の図書室を利用しています。私自身は2冊程ですがこどもと合わせて10冊借りています。普段は北朝霞公民館に行くのですが、小学生のこどもは興味がある本はほとんど読んでしまったそうで、朝霞市内の図書館で定期的に本の入れ替えをしてくださると嬉しいです。(40代 女性)
- 蔵書の数、種類を増やしてほしい。(40代 女性)

- 本館の図書館に以前あった飲食スペースが復活してほしいと希望しています。図書館を利用する際、お昼をはさむときに困ることを何度か経験しました。持参したお昼を外の公園などで食べたりしていましたが、雨の日など天候が悪い時は行き場がないこともありました。図書館を利用するということは金銭的な問題もあるので、お昼を外食する余裕はありません。例えば、北朝霞分館だと、産業文化内のスペースで飲食が可能です。本館も、館内が難しいのであれば、近くのコミセンや市役所にそのようなスペースを作ってもらえることを希望します。(40代 女性)
- 電子図書館サービスの取り扱い書籍数をもっと増やしてほしい。(40代 女性)
- 朝霞市産業文化センターの自習スペースがもう少しあれば娘も使いやすいと言っていました。いつもすぐにうまってしまい勉強できず帰ってきたこともあります。家や塾ではなく本が好きなので気分転換になるようです!(40代 女性)
- 三原に住んでいると図書館が遠く、こどもが大きくなると行く機会が減りました。図書館が近くにあれば本も買わずに済むのに…とったりします。三原地区にも図書館が欲しいです。(40代 女性)
- 朝霞市に引っ越して4年になります。本は好きですが、駅から自宅が遠いこと自宅近辺に図書館がないので利用できずにいました。アンケートで初めて電子図書館の存在を知りました。これを機に内容を確認して利用したいと思っております。このような素敵な運営があるのなら、紹介してほしいです。広報誌は情報が埋もれがちなので、電子媒体の広報があれば早めに知られたと思います。(40代 女性)
- 館内で本を開けるこども用のフリースペースを要望。(40代 女性)
- こどもといつも楽しく、分館を利用させていただいております。カウンターの職員さんの対応が丁寧です。おはなし会も楽しく参加しています。分館の開架スペースがもっと広いと良いと思います。特に中高生の居場所にもなる、ヤングアダルトコーナーがあると良いのではないのでしょうか。(40代 女性)
- 埼玉県内の他市に住んでいた時、資格取得と学習を私立図書館でやっていました。とても広い自習スペースがあり、社会人・学生問わず多くの方が利用しており、家庭環境により自宅で学習がままならない者にとってはとてもありがたい場所でした。朝霞市に越えてきて、複数の図書館があると知って何箇所か行きましたが、どこも自習のためのスペースではなく、あくまでも蔵書閲覧のための読者スペースとの断りがあり、学習向けでは無いことになりました。こどもの学習場所として、手軽に利用できる施設が無いと思います。社会人向けのコワーキングスペースは安価ではないですし、塾の自習室も塾生でなければ利用できませんし、毎日のようにスターバックス等の飲食店で勉強させるのもお金がかかります。現行以上のスペース拡充、普段あまり使われることのない空間の利用など、条件付き利用の緩和など、気軽に使えるようになるよう期待したいです。(40代 女性)
- 電子図書館があることを初めて知りました。まずは電子図書館を利用してみたいと思います。書店では通常購入できなさそうな、朝霞市や埼玉県の歴史資料、本を気軽に購入できない年齢層向けの本(児童書など)を充実してもらいたいと思いました。(40代 女性)
- 昔読んだ小説をもう一度読みたいと思いますが、なかなか手に入れることは難しく、そういった本が図書館にあると嬉しいです。(40代 女性)

- ・発売されて間もない本や話題になっている本を借りに行っても、無いことが多いので、冊数を増やしてほしいです。
・絶版になってしまった本は、なるべく保存しておいて頂きたいです。(40代 女性)
- 朝霞市に住み始めてから15年間、いつも快適に利用させて頂いています。職員の皆様に心から感謝しています。これからも利用し続けたいので市民として協力できる事はしたいと思います。(40代 女性)
- 図書館が大好きです。常に図書館の本が家にあります。3週間借りられるのがありがたいですし、ネットで延長できたり予約できるのも助かっています。宮戸に住んでいるので、宮戸市民センターに返却ボックスがあるとありがたいです。基本的に分館を使用しています。もう少し広くなるといいなと思っています。
- 別の部屋のスペースも図書館として利用できたらいいのになと思います。休日は座る場所がなかったりするので、座って読むスペースだけでもあれば助かる人もいるのではと思います。スタッフの方は基本的に親切な方が多いですが、以前こどもが本を破ってしまった時に、怖い態度で注意される方がいました。こどもがすることなので、親ももちろん注意していますが、ちょっと目を離した隙に破ってしまうこともあります。そういう事情を理解してくだされば、あんな怖い態度で注意することはないのではないかなと思います。最近はその方の姿を見ないので、安心して窓口で借りられています。こどもたちももう本を破る年齢ではありません。スタッフの方にはぜひ穏やかな態度でいてもらいたいと思います。いつもありがとうございます。(40代 女性)
- 人気の本が読めない(数が少ない)。基本の児童書が書庫に入っていて読みづらい。小松左京に電子図書館で興味をもったから、読んでみたいと図書館本館に行ったらほとんど書庫。(電子図書館と対応してない)電子図書館と図書館がリンクしてない。電子図書館はお料理の本ばかり。ネットで料理の仕方なんかいくらでも見られるのに、なんでなんだろう。結局読みたい本は買ったりしてしまう。児童書籍も予約ばかりで借りれない。というか、児童書籍は王道のやつはまとめていつでも読めるといいのに。ミヒャエルエンデとかドリトル先生とか長靴下のピッピーとか。いちいち大きい棚探さなきゃいけないのが嫌。結局読みたいものが美しく揃ってないから図書館行かなくなる。なんなんだろう。誰のための図書館なんだろう。というか、星新一とかも全巻いつも読めるようにしたらいいのに。とにかく、図書館本当に使えない。銭天堂も揃ってない。筒井康隆も結構書庫。吉村達也も結構書庫。貴志祐介も読みたいのなかった。本当、何が読めるんだろ、図書館。書庫に取りに行っても頼めてか。もしくは、予約して待ってか。もう図書館には期待しないから電子図書館充実をお願いします。料理本でなく。「マチルダは小さな大天才」って本にもあったじゃん。読みたいって思った時にあった本は料理本だけだったって。両親がそれしか読まないから。こどもが読みたいって思った時に読めるのが図書館じゃないの？(40代 女性)
- 紙媒体は減るので、今後10年の方向性と施設のあり方を検討いただければと思います。利用状況等のデータ公表をし、特色ある施設への変化を希望します。(50代 男性)
- 椅子をもっと増やしてほしい(やわらかい椅子)。図書館だからしょうがないが寒い。(50代 男性)
- 図書館のホームページの予約システムがわかりづらい。カフェスペースが必要。図書館は需要があるので、根岸台地区(東朝霞公民館周辺)に、図書館の建設を希望。(50代 男性)

● 「令和6年度 第1回 朝霞市立図書館協議会（令和6年7月31日開催）」について、図書館のホームページから容易に検索できるようにするべきである（リンクを張るとか方法はあるはず。今回も探すのに手間がかかったし、市民の中にはこのような協議会があること自体、知らない者も多いのではないか）。同協議会では、市議会議員が欠席しているが、それほど、図書館協議会は軽んじられているということなのか。それとも、本人の資質の問題なのか。同協議会資料を読むと、毎年、2,250冊ずつ、所蔵冊数を増やしていくとのことであるが、その対象となる資料はどのようなものになるのか。また、保管場所は足りるのか。公立図書館の使命として、資料の収集と保管ということがあるが、情報が古くなってしまいう資料等についても、残していくということなのか。あるいは、文学的な価値のあるもの等を残していくということなのか、説明の上、方針を示してほしい。リサイクル図書といえば聞こえはいいのだが、早い話が捨てる資料である。すなわち価値がなくなった資料、あるいは、収集方針からは外れてしまっていた資料、思ったほどの需要がなかった資料である。その中には、実用書、レクリエーション書籍だけではなく、文学書も含まれているが、本当にそれでよろしいのか。先日、図書館長から、「書店等では文学賞等の受賞候補作や話題作など、人気が出そうな文芸書を予想して、前もって揃えることが多いことは承知しておりますが、朝霞市立図書館では、限られた予算の範囲内で『朝霞市立図書館資料収集方針』を踏まえ、資料収集・保存し、総合的に多種多様な資料を蔵書していく必要があることから文芸書のうち受賞候補作品や文学賞受賞作品を網羅的に収集することは行っておりません。」との回答を得たが、その答えは、私には誤りであると思う。すなわち、「朝霞市立図書館資料収集方針」を見直す必要があるのではないか。芸術文化の維持・保存という、公立図書館の果たす使命を、はっきりと明示すべきである。朝霞地区4市の中で、朝霞市にだけ入っていない書籍があまりにも多すぎる。上記のような資料収集方針をとっていれば、さもありませんという感じである。職員からも「他の市町村と比べても朝霞市の図書館は遅れている」という声があるということを知ったことがあるが、本当か。図書館の統計には、購入金額だけではなく、資料の冊数（購入・寄贈・除籍等）を記してほしい。また、購入資料についての検索はできるが、除籍した資料の検索はできないが、一定期間でよいから公開してもらいたい（どのような資料が廃棄されるのか、傾向を見てみたい。それが、収集方針が適正なのかどうかの目安にもなる）。リクエストカードの取り扱いについて、3カ月経過で返却。そして、視聴覚資料の貸出期間変更について、なんらの発信がなされていないようだが、どうなっているのだろうか。先日、愛知県のある市の市長が、地方税の減収に関連して「図書館を一年間閉館させねばならないほどの事態だ」と述べたことに対して、ネット上のほとんどの反応は、「減税されるのであるならば、図書館なんか閉めた方がよい」という反応であった。図書館は、それほどまでに市民に必要とされていないのである（私はショックを受けた）。朝霞市民も多かれ少なかれ同じだろう。そのことを肝に銘じて、これからの図書館の発展に尽力していただきたい。そのためには、せめて、とりあえず、本館と分館の職員数を1名ずつでも増員できないのだろうか。分館の場合、分館長にかかる負担が大きすぎるように感じられてならない。また、「北朝霞分館長は、本館の副館長」という、わけのわからない人事はやめるべきで、分館には専任の館長を置くべきである。私が知っている近隣他市では、ほぼ毎日、巡回車が運行されるのに対し、朝霞市の場合は、週に3回である。平日の週5回にできないか。金曜日午後に依頼した資料は、火曜日の午後以降にならないと、手に入れないのは、遅すぎる。また、巡回の仕組み（巡回する順番とか）を変えられないか。たとえば、本館から北朝霞公民館に回送される資料よりも、分館から北朝霞公民館に回送される資料の方が日数がかかるのは、理解できない。（50代 男性）

● 開館時間の延長を希望。（50代 男性）

- 交通がかなり不便、特に朝霞は車社会なので駐車場がないと利用は避けるようになります。市役所周りの住人は普段、車がなくてもさして困らないかもしれませんが。駐車スペースもただではないので大変かと思いますが。(50代 男性)
- 快適に利用しております。居心地、使い勝手が良いのでこのまま続けてほしい。(50代 男性)
- カフェやコインランドリーを図書館内に併設してもらい、読書をしながらコーヒータムを楽しめたり、待ち時間を有効活用したい。わいわいおしゃべりできる読書スペースを設けて、親子で楽しくコミュニケーションを図りながら読み聞かせができたり、お友達と談笑しながら好きな本の話をしたり、本を見ながら話せたら図書館で読書とコミュニケーションを楽しめると思っています。「図書館は静かにする場所」という常識を破っていただきたいです。(50代 男性)
- 隣接市との一体的な運営を大胆に進めてほしい。ホームページの一体運用、そうすれば検索もしやすくなります。また返却もどこのポストでも利用可能にしてほしい。特に私のような市の境に住んでいるものには大変不便に感じます。ぜひ実現してください。(50代 男性)
- 大人になると図書館を利用する機会や頻度が減少するかと思えます。小さい子どもや障害者を連れた方が一緒に楽しめるような空間を充実してもらえたらと思えます。また地域住民の交流の場として図書を活かしたイベントなども充実してもらえたらと思えます。宜しくお願い致します。(50代 男性)
- 娘が勉強のために自習ブースを頻繁に利用しているのですが、1日に一人2時間の1回という制限があります。空いている場合には、制限無く使わせていただきたいと思っております。自宅では、集中する環境に無く、他の公民館などにも良い環境の場所がありません。フリースペースや自習ブースの拡大も希望いたします。(50代 男性)
- 学生は学内図書館で静かに集中して「勉強」するスペースがありましたが、ひとたび社会人になると、そのスペースが無い事に切実に困ってます。図書館の定義は「図書関連の閲覧」が主と思えますが、昭和の頃は「自習する場」というもう一つの側面でも「図書館の存在」と理解していたように思います。図書館には「自習」するスペースサービスという事を期待している方々(社会人)も多くいらっしゃると思えます。その結果、図書関連の閲覧にも繋がっていくと思えます。是非こういった視点で、より快適に豊富なスペース確保という事についても、今後ご議論頂ければいいな、と思っております。(50代 男性)
- まだ利用した事がありません。今後利用したく思います。(50代 男性)
- 雑誌の種類が以前と比べて少なくなった気がします。雑誌は、情報収集の資料として使います。一部の情報がほしかったりするので、たくさんの雑誌があるといいです。(50代 女性)
- 椅子は、本を読む姿勢に負担がかからない物を選んで欲しい。体に優しい椅子の設置をお願いします。(50代 女性)
- こども達が親の手を離れてしばらく図書館を利用していませんでした。今回のアンケートで図書館も紙からネットに移行していることが伺え、少しショックでした。(50代 女性)

- 自習室の簡易的な長机がガタツクのが気になります。改善してほしいです。カフェを併設、または飲食スペースの増設を希望します。公園（根岸台方面など）に出張図書館がきてほしいです。高齢者や小さな子供のいる方など、なかなか図書館に行けない方も楽しめると思います。定期的にさまざまなジャンルの作家を呼んで講演会をしてほしいです。（50代 女性）
- 図書館が改装されてから、さらに快適に過ごせるようになったと感じています。その上で、要望としては座れる椅子をもう少し増やして頂きたいです。また、文庫の棚はあいいうえお順ですが、配置が分かりにくいです。できれば改善して頂きたいです。それと扱われる雑誌の種類が減ったので、増やしてほしいです。電子図書館の存在を知りませんでした。広報でもっと告知をしてほしいです。（50代 女性）
- こどもが小さい頃はよく利用させてもらってましたが、最近はあまり利用してませんでした。ちょっと前はこどもが勉強によく利用していて助かりました。中央図書館にたまに行きますが、駐車場が停められないことが時々あり、利用を諦めることがあります。（50代 女性）
- 読みたい本がある時に、購入する前に、図書館に蔵書がないか、インターネットで検索でき、たいてい今のところ蔵書があり大変助かっています。また、仕事をしながら読書の時間を確保するのがなかなか難しいので、貸出期間が他の図書館よりも長いのも、とてもありがたく利用しております。電子書籍は日頃パソコン仕事で目を酷使しているからか、スマートフォンを介してデジタル文字、画面を長時間見ていると目によくない気がするので敬遠してしまいます。タブレット端末所持者には便利かもしれませんが、どうしても目に優しいようなアナログな本を選んでしまいます。予約で人気の本で順番が回ってくるのに時間がかかる本ならば便利かもしれないので、今回を機に人気の本の予約の際、選択肢にいれてみようと思います。（50代 女性）
- 勉強ができるスペースが中にほしいです。家では勉強ができないこどももたくさんいると思います。図書館であれば静かに集中して勉強ができます。こどもが外しかできないし長机だし…といているので強く希望したいと思います。（50代 女性）
- 私よりは小学生の息子が利用しております！（50代 女性）
- 以前は絵本などをよく借りにいっていましたが、自分のこどもが中高生になり、ほとんど行かなくなりました。自分自身はほぼ電子書籍で済ませますが、小さなお子さん向けの絵本や児童書はやはり図書館で借りられるとうれしいと思います。また、学生や生徒さんがカフェやファミレスで勉強するのではなく、図書館で出来るように、ドリンクや軽食の販売や飲食可能スペースを設けていただけたら嬉しいです。最近利用していないので、もうすでに設置されていたら申し訳ありません。（50代 女性）
- 昨今、中学受験や高校受験に向けて勉強をする小学生も増えていることから、小学生向けの自習室があると良いと思います。親が安心して送り出せる環境を、図書館でしたら作ってくださることができるかと考えております。（50代 女性）
- 自習ゾーンの席を増やしてほしい。また、キャレルデスクは1日2時間までとせず、使用時間終了したところで空きがあれば使わせてほしい。また、予約ができるようにしてほしい。自習ゾーンやキャレルデスク近辺で泣いているこどもや大声で話している人には職員から積極的に注意をしてほしい。（50代 女性）

- 座って読んだり、学習するスペースがもっとあるとよいです。長く居すわったり、居眠りする方などいるかもしれないなどで、賛否があるかもしれません。でも学生さんの勉強や一般の人がゆったり読んだりするために、もう少しそういうスペースがほしいです。(50代 女性)
- 私は、小学校で読み聞かせをさせて頂いています。最近のこども達は、紙で読む本をあまり知りません。むしろ本に興味を持っていません。興味を持ってもらいたい、本を好きになってもらいたいと仲間達と日々頑張っています。イベントなどに使える大型絵本、昔話の紙芝居、増やして頂けると嬉しく思います。(50代 女性)
- 大学受験の娘より、朝霞市の図書館は自習スペースが少ない、閉館時間が早いと苦言を受けました。(50代 女性)
- 定年間近なのですが、定年後はぜひ図書館を活用したい。特に、WiFiも整備されているようなので、学びを深めたいと考えています。図書館内またはその周辺に飲食のできる場所があると、さらに行きやすくなると思っています。ところで、東洋大学朝霞キャンパスや立教大学新座キャンパスの図書館などと連携されていますか。大学の図書館は桁違いの蔵書数を誇るはずなので、市民も使えるようになると、さらに利便性が増すような気がします。私立大学なので、利用するには何らかの対価を支払う必要があるかもしれませんが、いろいろと連携して頂けると良いのではないのでしょうか。また、大学の先生方による特別講座などを図書館で開講して頂けると、さらに学びが深まり、アカデミックな街になると期待しています。図書館を皮切りに、市内の小中高などで特別講義をして頂けることにも発展するはずです。東洋大学や立教大学などの大学とも上手に連携して頂きたいものです。(60代 男性)
- 近年、あらゆるものが電化されつつあり、書籍も同様とされます。そんな時代の流れの中ではありますが、紙の本は必要と考えます。少しでも子どもたちが良書に触れるような機会を与えてあげてください。(60代 男性)
- 図書館で勉強する学生のために、自習室等の充実を希望します。実用書は逐次最新のものに更新を希望します。(60代 男性)
- 土日の閉館時間を19時にしてほしい。(60代 男性)
- 仕事帰りに寄るために開館時間を午後10時くらいまで延長して欲しい。たとえば毎週金曜日だけでも。(60代 男性)
- 演会の開催。(60代 男性)
- カフェの併設。いつも気持ちよく利用させていただいております。ありがとうございます。転入してきた人や家族にもすぐに利用してもらえるようにお伝えしていただけたら、新しい土地まずは図書館に足を運ぶところからスタートさせるのも今後の生活に活かせるのかなと思います。(60代 女性)
- 朝霞市に引っ越してきて図書館(本館)に初めて行ったとき、とても開放感があり、ゆっくり本が読めるスペースがありました。とても感動しました。「本屋大賞」ではないですが、今おすすめの本(年代別だとなお良いと思います)の紹介やなぜおすすめなのかなどの講座のようなイベントのようなものをもっと行ってほしいと思います。(60代 女性)

- いつも同じ方が集まっていて、長い時間の利用をされている。かつて子どもを連れて近くの公民館の図書室を利用しようとしたが、当時のことなので断られたことがトラウマになっている。学術書など少し難しい本が欲しい。かつては、よく東洋大学の図書館を利用していた。利用者や利用される図書の内容は相違すると思いますが、私はそういう図書館を利用したい。(60代 女性)
- 入り口が暗い気がするのですが、もう少し子どもたちが入りやすい雰囲気があった方がよいのではないのでしょうか。昔の絵本とか書物があれば楽しいかなと思います。閉館時間が早いのは仕方ないのかなと思いますが…(60代 女性)
- 快適な読書環境。電子図書館があることは知らなかったので、情報、雑誌等をはじめ、新しいものを取り入れてほしい。(60代 女性)
- 現在は、多忙で図書館に行く日数は減りましたが、以前は、高頻度で利用させていただきました。市民にとっては、大切な場になっていると思います。これからも時間ができたら、利用させていただくつもりです。行政としての維持は大変だと思いますが、主婦にとっては貴重な場ですのでよろしくお願いします。(60代 女性)
- 小さい子ども達や障害者の方が声を出さないようにと過ごすことも大切ですが、それをできないから利用をあきらめる方がいるようです。対応策があったらいいと思います。(60代 女性)
- 清潔な空間であってほしいと思います。(60代 女性)
- バリアフリー化されているのかわかりませんが、絶対に必要です。(60代 女性)
- 市民の年代毎の目線で正確な情報を取得できるよう希望します。(60代 女性)
- 図書館が遠いため実際に利用することが難しいです。オンラインサービスで、書籍をレンタル出来るとありがたいです。(60代 女性)
- 旅行関係のガイドブック、雑誌等新しい物を提供してほしい。北朝霞公民館図書館が現在閉鎖中なのでどんな風に生まれ変わるか楽しみにしている。子どもが学習スペースがなくて不便と言っていた記憶があるので、是非改善してほしい。(60代 女性)
- 2024年年内で完全に仕事から離れるため、2025年から自由時間が増加すると考えています。今まではなかなか利用できる時間が捻出できませんでしたが、この自由時間を図書館利用に充てられることを非常に楽しみにしています。(60代 女性)
- 前回要望を記入したが、現在も全く変化がないので記入しない。(60代 女性)
- 15年位前は、よく利用していましたが以降利用しなくなってしまいました。興味ある本が無くなってきたのと、返却が面倒になり、勤務先近くの図書館を利用するようになりました。当時、志木は、駅で返却出来て便利だなと思ってました。電子書籍サービスは、はじめて知りましたが、やはり、今後は、北朝霞図書館で紙の本を利用したいと思っていますので、充実したサービスに期待しています。(60代 女性)
- 職員のみなさま、いつもお世話さます。今後は、電子図書も活用いたします。要望はございません。(60代 女性)
- 携帯やパソコンは、老人には集中力が維持できないので、作動を間違えると変なところに進入するので上手くできない。目が悪いので画面全体が読めない、見れない。指導が必要。(70歳以上 男性)

- 本棚の下段は膝を曲げて座り込まないと本が確認できない。雑誌の棚も本が下にあり年齢的に（足腰が衰えており）全く利用しにくい。（70歳以上 男性）
- 他市と比較しますと、スペース・蔵書数の設備等は充実していると感じます。せっかくの施設内容ですがもう一步のサービスが欲しいです。それは特に本館に入っただけの案内板なるものがタッチパネルで探し求める場所に誘導のサービスを考えてみてはいかがでしょうか？落ち着いて勉強、研究、くつろぎのできる場を作りましょう。お互いの協力のもとに努力します！（70歳以上 男性）
- いつも快適に利用させていただいています。ありがとうございます。（70歳以上 男性）
- 朝霞市に移住して44年間お世話になっておりますが、私は、一度も利用しませんでした。（70歳以上 男性）
- 本館横の駐車スペースをフリースペースにはできないか？（70歳以上 男性）
- 注文している図書がなかなか当方に回ってこないことが多いです。今現在何人待ちであるとか教えてください。また、例えば待っている人が5人とか、10人とか超える場合は蔵書数を増やすとか何らかの対策を取れませんか。埼玉県内の図書館同士の本の貸し借りは難しいですか。（70歳以上 男性）
- 朝霞市の各種施設の中ではきれいで、設備も整った良い環境と思います。引き続き利用したいと思います。私自身は利用したことはありませんが自習スペースが狭いような印象があります。（70歳以上 男性）
- とにかく所蔵してある書籍が古すぎる。小説は古すぎるし人気作家の書籍はほとんど無い。専門書も古すぎて使い物にならない。以前、あまりに書籍が古いので、私が所蔵したり、最近読んだ人気小説などを寄贈しようかと相談したが、そのようなものは受け付けていないと拒否された！市民が所蔵している書籍は新しい物が沢山あると思うので、寄贈を呼びかければ最新本が無料で手に入り図書館ももっと人気が出ると思う。年寄りの時間つぶしの新聞読みなど排除してもいいと思う。（70歳以上 男性）
- 通勤時、電車の中で小説を読んでいましたが、定年後は読まなくなりました。趣味で絵を描くようになったので美術関連の書籍を見るようになりました。いろんな趣味が充実するような本が沢山あると老後の生活が豊かになると思います。（70歳以上 男性）
- 昔から本は大好きです。本から学べる知識、たくさんしたこと、若き人たちも知ってほしい。そのためにも図書館の充実を希望します。北朝霞図書館は昔からそのまま改善なくいつも悲しくなります。（職員の方は良いです）いつ建て替えるのかとずっと心待ちにしています。長く税を払っていた者として切に希望します。また、夏頃より自動販売機がなくなり、それもなぜ！どうして！と考えます。現在、工事のため3月まで外での学習ももっと市の職員のかたが手配したりしてほしいです。（70歳以上 女性）
- 人生に読書が一番大切な人づくりの環境であると思います。こどもの時から読書を趣味に加えられると心の充実した日々が送れます。幼児の時から、楽しいと思わせる読書環境は、人として豊かな生活が送られます。（70歳以上 女性）
- 何でも電子化すると付いていけない。たまに利用しようとするとうるさく感じてしまう。（70歳以上 女性）
- 図書館は静かなイメージがあるが以外と騒がしい。たまに行くと席がなかったりする。（70歳以上 女性）

○市政モニターについて

問 19 質問数は適切ですか。

回答内容	人数	割合 (%)
多い	2	0.6
やや多い	23	7.4
ちょうどいい	267	86.1
やや少ない	6	1.9
少ない	3	1.0
無回答	9	2.9

問 20 質問項目は適切ですか。

回答内容	人数	割合 (%)
適切	161	51.9
やや適切	83	26.8
どちらでもない	49	15.8
やや不適切	6	1.9
不適切	1	0.3
無回答	10	3.2

問 21 質問の表現は趣旨が分かる適切な表現となっていますか。

回答内容	人数	割合 (%)
分かりやすい	191	61.6
やや分かりやすい	47	15.2
普通	58	18.7
やや分かりづらい	5	1.6
分かりづらい	0	0.0
無回答	9	2.9

問 22 質問の回答はしやすいものとなっていますか。

回答内容	人数	割合 (%)
回答しやすい	188	60.6
やや回答しやすい	51	16.5
普通	58	18.7
やや回答しづらい	4	1.3
回答しづらい	0	0.0
無回答	9	2.9

問 23 今回のアンケートについて、レイアウト・構成・回答のしやすさなど御意見がありましたら、御記入ください。

- このまま、続けるようにお願いします。(30代 男性)
- 以前よりも回答しやすかった気がします。(30代 男性)
- 初めて web で回答しました。昔より答えやすくなっている気がしました。あとこのくらいのボリュームだと、web の方が早いですね。(30代 女性)
- 文字の大きさも丁度よく、読みやすい。(40代 女性)
- 以前のアンケートは質問数が多く、最後まで回答する時間が確保できず、やり直しになったり、回答出来なかったりしましたが、今回は適切な質問数でレイアウトも見やすく、回答しやすかったです。(40代 女性)
- 図書館について何を聞きたいのいまいち分からなかったけど、図書館に全然人いない時があるのが気になる。働いてる人は気にならないからこういうアンケートをとるんだろうか。危機感がないと思う。こどもに児童書読ませようと思ってても時代とズレてる、もしくは面白くない。危機感が必要だと思う。(40代 女性)
- 現在の形で良いかと思います。(50代 男性)
- いつも工夫された、気持ちの良いアンケートだと感じております。今後も回答者側の気持ちに寄り添った内容にさせていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。(50代 男性)
- 読みやすく回答しやすかったです。(50代 男性)
- 第4次朝霞市立図書館サービス基本計画等とのことだが、アンケートの結果によって、現在何かを企画していて、それを実現するか、今後計画を立てるのならいいが、漠然として質問だけ行って、その対応もしないなら、アンケートの意味が無いような気がするが……。質問の方向性がわからず、電子書籍サービスをするのか、児童・学生用、または、生涯学習のエリアとして提供するのかみたいな方向性を示してアンケートとる方がいいのでは？(50代 男性)
- このくらいの質問数であれば負担はない。(50代 女性)

- 見やすく回答し易いレイアウトでした。質問の内容はザックリしていて、何を知りたいのかな？この内容で何が改善されるのかな？と少々疑問でした。(50代 女性)
- 焦点を絞ったアンケートは回答しやすい。(60代 男性)
- 質問が、わかりやすい言葉であることや選択式なので回答しやすい。(60代 女性)
- 図書館は何とか改善してもらいたいと思っていたので、今回のアンケートは良かったと思います。(70歳以上 男性)
- アンケート結果が、改善に役立つことを切に願います。(70歳以上 男性)



©むさしのフロントあさか

令和7年度第1回アンケート集計結果

- ※集計結果は百分率（％）で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の場合は、合計が100%を超えることがあります。
- ※自由記述の表現はできる限り原文のまま記載していますが、一部表現を修正しているところがあります。

朝霞市市政情報課



テーマ

「読書に関するアンケート」

読書や図書館についてのアンケートです。これからの読書や図書館を考える計画の資料しりょうにしたいと思います。

※本に電子図書を含みますが、教科書や参考書さんこうしょ、マンガや雑誌はふくみません。

実施期間

令和7年6月6日（金曜日）から6月20日（金曜日）まで

実施方法

インターネットを通じて、こどもモニターがパソコン・スマートフォン・タブレットから回答。

回答状況

対象者数 こどもモニター 48人

回答者数 27人

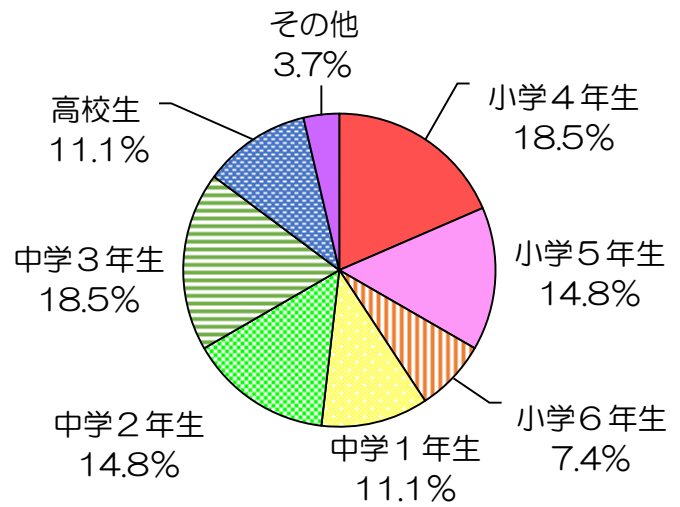
回答率 56.3%



問1

あなたは何年生ですか。

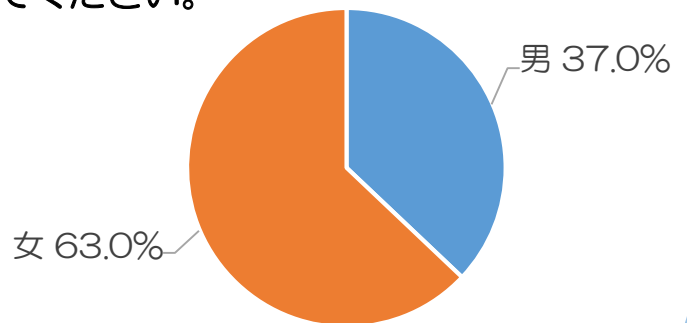
	人数	%
小学4年生	5	18.5
小学5年生	4	14.8
小学6年生	2	7.4
中学1年生	3	11.1
中学2年生	4	14.8
中学3年生	5	18.5
高校生	3	11.1
その他	1	3.7



問2

あなたの性別を教えてください。

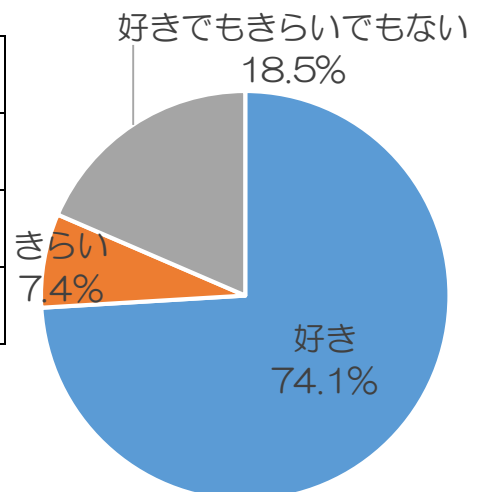
	人数	%
男	10	37.0
女	17	63.0



問3

あなたは本を読むことが好きですか。きれいですか。

	人数	%
好き	20	74.1
きれい	2	7.4
好きでもきれいでもない	5	18.5



問4

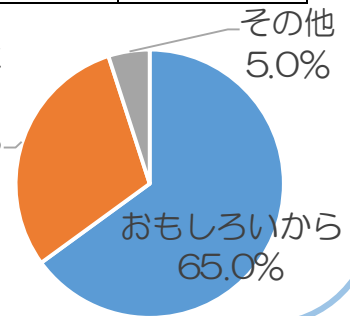
好きと答えた理由を教えてください。

	人数	%
おもしろいから	13	65.0
いろいろなことが分かったり、勉強になるから	6	30.0
その他	1	5.0

【その他の意見】

- 最近アニメ化したと話題になっていた小説を試しに読んだところ、とても面白かったからです。

いろいろなことが分かったり、勉強になるから
30.0%



問4

きらいと答えた理由を教えてください。

	人数	%
楽しいと思わないから	0	0.0
テレビ、パソコン、スマートフォン の方がおもしろいから	0	0.0
その他	2	100.0

【その他の意見】

- 読むのがめんどうだから。(同じ意見1件)



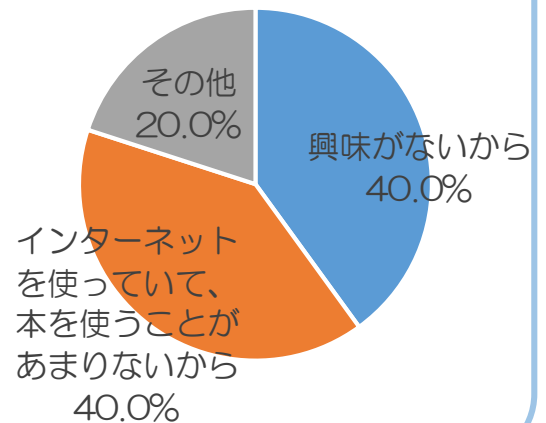
問4

好きでもきらいでもないと答えた理由を教えてください。

	人数	%
きょうみ 興味がないから	2	40.0
インターネットを使っていて、本を使うことがあまりないから	2	40.0
その他	1	20.0

【その他の意見】

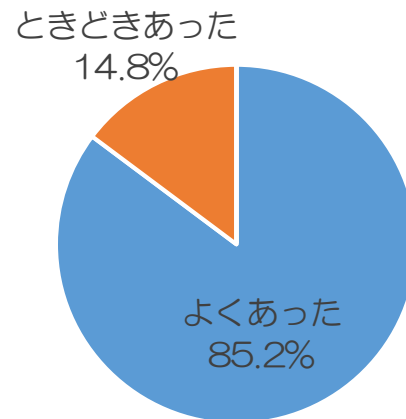
- そんなに読まないから。



問5

あなたは、ちいさいころに家の人や^{ほいくえん}保育園・^{ようちえん}幼稚園の先生から本を
読んでもらったことがありますか。

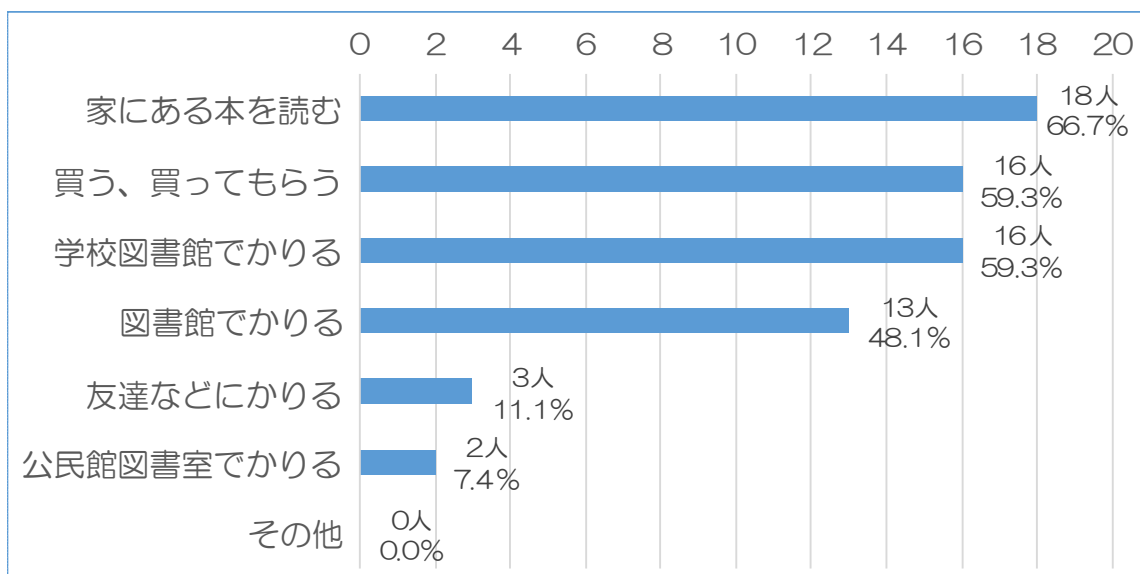
	人数	%
よくあった	23	85.2
ときどきあった	4	14.8
あまりなかった	0	0.0
なかった	0	0.0
おぼえていない	0	0.0



問6

あなたは、本が読みたいとき、どうしますか。
(理由を3つまで^{えら}選んでください)

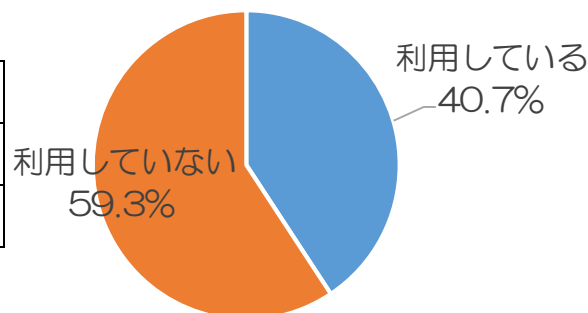
	人数	%
家にある本を読む	18	66.7
買う、買ってもらう	16	59.3
学校図書館でかりる	16	59.3
図書館でかりる	13	48.1
友だちなどにかりる	3	11.1
公民館図書室でかりる	2	7.4
その他	0	0.0



問7

あなたは、読書にスマートフォンやタブレットを利用していますか。

	人数	%
利用している	11	40.7
利用していない	16	59.3



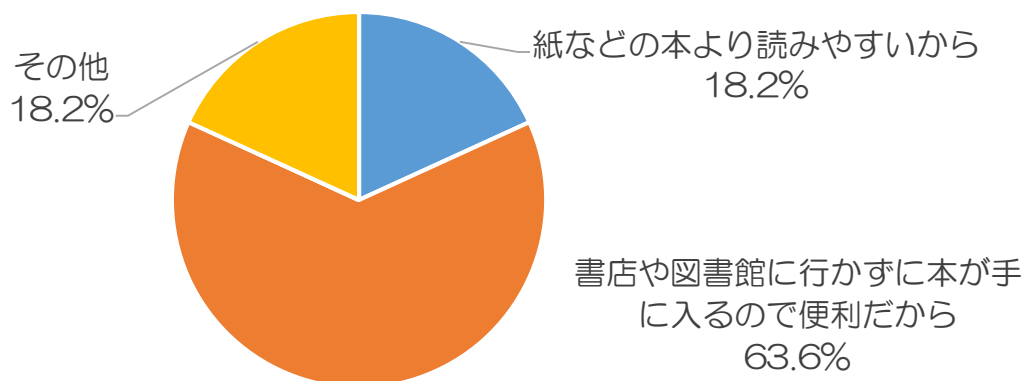
問8

利用している理由を教えてください。

	人数	%
紙などの本より読みやすいから	2	18.2
書店や図書館に行かずに本が手に入るの <small>べんり</small> で便利だから	7	63.6
書店では手に入らない本も読むことができるから <small>しよてん</small>	0	0.0
その他	2	18.2

【その他の意見】

- 外出先でも本を持って行かなくて済むから。
- 本の名前を忘れてしまった場合、ほんのわずかな内容であっても、目的の本のタイトルがすぐに出てくるからです。



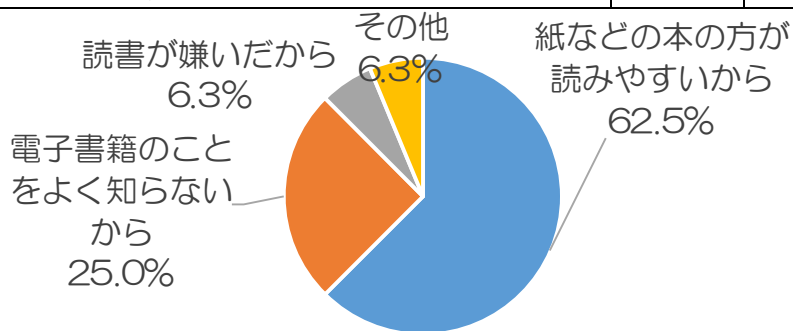
問8

利用していない理由を教えてください。

	人数	%
紙などの本の方が読みやすいから（読みやすそうだから）	10	62.5
電子書籍のことをよく知らないから	4	25.0
読書がきらいだから	1	6.3
その他	1	6.3

【その他の意見】

- ・目が悪くなるから。



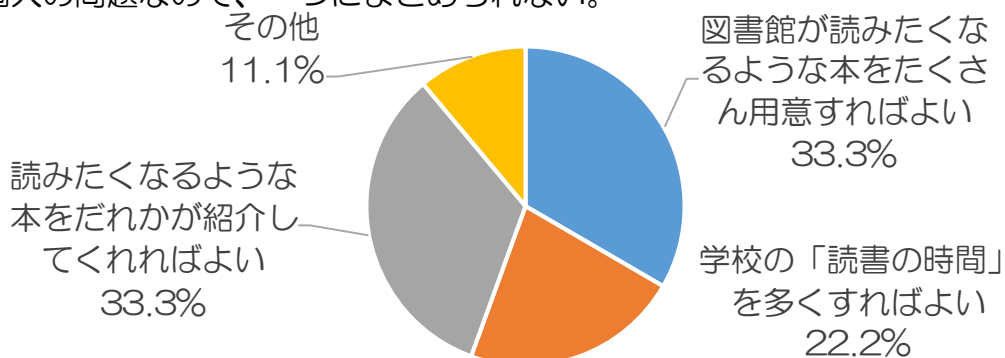
問9

もっと本を読みたくするには、どのようなことが必要だと思いますか。

	人数	%
図書館が読みたくするような本をたくさん用意すればよい	9	33.3
学校の「読書の時間」を多くすればよい	6	22.2
読みたくするような本をだれかが紹介してくれればよい	9	33.3
その他	3	11.1

【その他の意見】

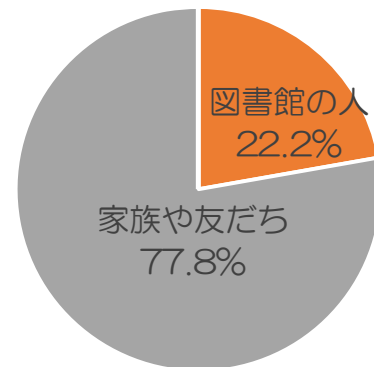
- ・図書館や図書室に足を運びたくするようなイベントなどがあったら嬉しい。
- ・本の結末までの冒頭の内容をある程度教えたあと、あとは自ら進んで読んで見るように促す。
- ・個人の問題なので、一つにまとめられない。



問10

だれに紹介してほしいですか。

	人数	%
先生	0	0.0
図書館の人	2	22.2
家族や友だち	7	77.8
その他	0	0.0



問11

読書のこと、図書館や公民館図書室、学校図書館に希望することや意見などを自由に書いてください。

- 学校の部活や宿題とかの課題があると、本を読む時間はなかなか取れない。学校である読書の時間が、唯一の読書時間になっている。
- 怖い話の本を読みたい。恋愛系の小説を読みたい。(ウタイテとか)
- 法律の本があったらよい。
- 予約した本をもっと早く公民館図書室で受け取れるようになったらいいです。
- 今の時代は、良い意味でも悪い意味でも何にでも調べれば情報が入ってくるので、本でしか伝わらない面白さなどを追求した本を希望します。専門的な勉強に関する本など調べてもなかなか出てこないような専門書も希望します。
- 学校図書館にある本を全部「面白いけどためになる本」にしてほしいです。
- ．新しい本を増やしてほしい。
 - ・どの本を読むか悩むことがあるから、コーナーごとにポップを置いてほしい。
 - ・土曜日は学校があるので、日曜日に職場体験や書庫ツアーをしてほしい。
 - ・自分の借りた本の履歴をマイページで見られるようにしてほしい。
- ．図書館や学校の図書館をよく利用していますが、厚い本を借りる際に、借りる期限が短いので、もう少しのばしてほしいです。
- 図書館でおすすめの本を分かりやすい場所で、大きく紹介してほしいです。
- 読書通帳を学校の図書館でくばってほしいです。
- ひざおり児童館の図書室は、マンガがほとんどなので本も入れてほしいです。
- 図書館で予約システムを使って人気の読みたい本も読むことができ便利だったので、学校の図書館でもそのシステムをやってほしいです。
- 学校の図書館では読んだ本の感想が書けるところがあるので、図書館でもそういうところがあればいいと思います。
- 学校の図書館で、高いところに本が置いてあって、背が低い子が届かないので、低いところにおいてほしいです。

問11

続き

- 歴史マンガの本で歴史が好きになりました。偉人の本も、歴史の本もたくさん読んだから歴史の本を多くしてほしいです。
- 多くの種類、そしてきれいな状態のものがあればいい。そして探しやすいければいいことなし。
- ・リクエストを手軽にできるようにしてほしい。
 - ・読書コーナーがもっとほしい。
 - ・混雑しないようにしてほしい。
 - ・本数が少ない。
 - ・本がボロボロでページが無い時がある。
- ポプラキミノベルの本を増やしてほしい。
- 学校図書館の空いている時間が少なすぎるので、たくさん開館してほしい。
- 公共施設に自習ができるスペースを増やしてほしい。
- あまり有名でない本もたくさん置いて、本との出会いを増やしてほしい。
- 本のリクエストのやり方や他の図書館から本を借りるやり方を今より簡単にできるようにしてほしい。
- ポップアップをつけてください！

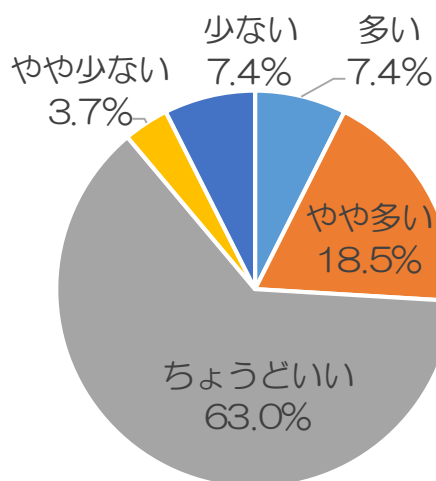


○こどもモニターアンケートの感想を教えてください。

問12

質問の数はどうでしたか。

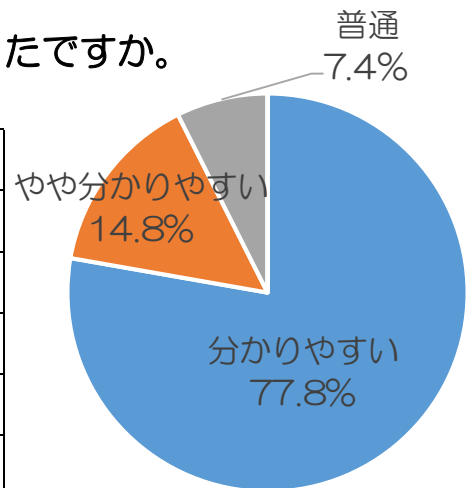
	人数	%
多い	2	7.4
やや多い	5	18.5
ちょうどいい	17	63.0
やや少ない	1	3.7
少ない	2	7.4



問13

質問内容はわかりやすかったですか。

	人数	%
わかりやすい	21	77.8
ややわかりやすい	4	14.8
普通	2	7.4
ややわかりづらい	0	0.0
わかりづらい	0	0.0




問14

今回のアンケートについて、意見があれば教えてください。

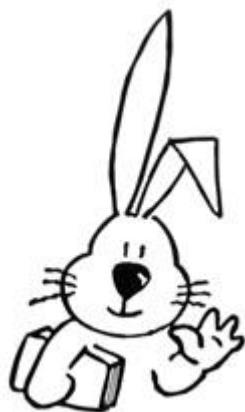

- わかりやすく、答えやすかった。
- 読書が好きなので私にぴったりのアンケートでした！答えるのが楽しかったです
- こどものし点から、考えてくれるアンケートがあってうれしかったです。
- 選択肢がもう少しあると回答しやすいのではないかと思います。

アンケートの回答ありがとうございました。
次回もよろしくお願いします！





第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・朝霞市子ども読書活動
推進計画策定(子ども読書活動推進)に関するアンケート集計結果



○第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・朝霞市子ども読書活動推進計画策定(子ども読書活動推進)に関するアンケート集計結果

調査概要

1. 目的

「埼玉県学力・学習状況調査」集計データとともに、令和8年度から令和12年度を計画期間等とする第4次朝霞市立図書館サービス計画・子ども読書活動推進計画策定の基礎資料とするため、アンケート調査を実施しました。

2. 調査方法

各施設、各学校の協力を得て、保護者、対象児童、生徒に配布・回収しました。

3. 調査期間

令和7年7月10日(木)～18日(金)

4. アンケート依頼先・回答状況

区分	配布数	回答数:人	回答率:%	備考
本町保育園	50	64	128.0%	紙とWebによるアンケート
さくら子育て支援センター	30	21	70.0%	
朝霞花の木幼稚園	140	105	75.0%	
みつばすみれ学園	20	21	105.0%	Webによるアンケート
ほんちょう児童館	30	12	40.0%	
みぞぬま児童館	30	22	73.3%	
就学前児童保護者 計	300	245	81.7%	
朝霞第一小学校(4年生)	104	102	98.1%	Webによるアンケート
朝霞第八小学校(5年生)	203	161	79.3%	Webによるアンケート
朝霞第三小学校(6年生)	129	123	95.3%	Webによるアンケート
根岸台放課後児童クラブ	50	48	96.0%	
みぞぬま児童館	30	30	100.0%	
ほんちょう児童館	30	30	100.0%	
小学校 計	546	494	90.5%	
朝霞第二中学校(2年)	241	176	73.0%	Webによるアンケート
ほんちょう児童館	30	22	73.3%	
みぞぬま児童館	30	12	40.0%	
中学校 計	301	210	69.8%	
朝霞高等学校(2年生)	約320	235	36.7%	Webによるアンケート
朝霞西高等学校(2年生)	約320			Webによるアンケート
ほんちょう児童館	30	13	43.3%	
みぞぬま児童館	30	1	3.3%	
高等学校 計	700	249	35.6%	

第4次朝霞市子ども読書活動推進計画策定に伴うアンケート集計結果 対象【就学前児童の保護者】

【質問1】あなたのお子さんは何歳ですか。(該当するものをすべて選ぶ)

選択肢	回答:人	割合:%
1 0～2歳	70	28.6
2 3～5歳	146	59.6
3 6歳	29	11.8
計	245	100

第1子のみの人 214人
 第1子、第2子がいる人 31人

【質問2】あなた(家族)はお子さんに本の読み聞かせをしたり、一緒によんだりすることがありますか。(※マンガ、雑誌を除く)(ひとつ選ぶ)

選択肢	回答:人	割合:%
1 ほぼ毎日読んでいる	63	29.4
2 一週間に3回以上読んでいる	43	20.1
3 一週間に1回から2回読んでいる。	58	27.1
4 あまり読んでいない	50	23.4
計	214	100

今回結果
 毎日読んでいる 29.4%
 週3回 20.1%
 週1～2回 27.1%
 あまり読んでいない 23.4%
 前回結果(R3)
 39.7%
 20.1%
 24.2%
 16.0%

読書習慣のある層と読書習慣のない層の差が増加しました。

【質問3】お子さんが読む本はどのように用意していますか。(該当するものを3つまで選ぶ) 回答者214人

選択肢	回答:人	割合:%
1 家にある本を利用	157	80.5
2 購入する	92	47.2
3 保育園や幼稚園で借りる	69	35.4
4 朝霞市立図書館、公民館図書室で借りる	61	31.3
5 知り合いに借りる	5	2.6
6 その他	10	5.1

「家にある本を利用する」が80.5%で最も多く、ついで「購入する」が47.2%となっています。

【質問4】 家には、お子さんや家族が読む本がどれくらいありますか。(マンガ・雑誌を除く)(ひとつ選ぶ)

「26～100冊」が40.7%で最も多く、ついで「11～25冊」が33.2%が多くなっています。

選択肢	回答:人	割合:%
1 0～10冊	35	16.4
2 11～25冊	71	33.2
3 26～100冊	87	40.7
4 101～200冊	14	6.5
5 201～300冊	5	2.3
6 その他	2	0.9
計	214	100

【質問5】 あなたのお子さんは、どのような本に興味がありますか。(該当するものをすべて選ぶ) 回答者214人

選択肢	回答:人	割合:%
1 物語や昔話などの読み物	107	54.9
2 動物や乗り物などの絵本	151	77.4
3 アニメやヒーローなどのキャラクターもの	76	39.0
4 紙芝居	16	8.2
5 その他	21	10.8

今回結果
54.9%
77.4%
39.0%
8.2%
10.8%

前回結果(R3)
53.3%
71.8%
38.5%
7.7%
11.3%

物語・昔話
動物・乗り物
アニメ・キャラクター等
紙芝居
その他

【質問6】 過去一年間、お子さんのために、朝霞市立図書館、公民館図書室をどの程度利用していますか。(ひとつ選ぶ)

選択肢	回答:人	割合:%
1 月に2回以上利用している	31	14.5
2 月に1回利用している	16	7.5
3 2,3か月に1回程度利用している	30	14.0
4 あまり利用していない	137	64.0
計	214	100

今回結果
14.5%
7.5%
14.0%
64.0%

前回結果(R3)
11.3%
17.5%
11.3%
59.8%

月2回以上利用
月1回利用
2,3か月に1回程度利用
あまり利用していない

一定層の利用はあるものの、利用していない割合が増加しました。

【質問7】 図書館で開催している読み聞かせやおはなし会に参加したことがありますか。(ひとつ選ぶ)

選択肢	回答:人	割合:%
1 いずれかに参加したことがある	33	19.9
2 どれにも参加したことはない	133	80.1
計	166	100
理由		
①開催されていることを知らなかった	71	53.4
②開催されていることは知っていたが参加していない	62	46.6
計	133	100

今回結果

参加したことがある
19.9%

80.1%

前回結果(R3)

17.2%

82.8%

「参加したことがある」の割合が増加し、「参加したことがない」の割合が減少しました。

「参加したことはない」の理由として、「開催されていることは知っていたが参加していない」が、46.6%となっています。

【質問8】 読み聞かせやおはなし会等に参加するとしたら、時間帯はいつがよいですか。(ひとつ選ぶ)

選択肢	回答:人	割合:%
1 平日午前	45	21.5
2 平日午後	38	18.2
3 土曜日午前	59	28.2
4 土曜日午後	24	11.5
5 日曜日午前	33	15.8
6 日曜日午後	10	4.8
計	209	100

「土曜日午前」が28.2%で最も多く、ついで「平日午前」が21.5%となっています。

【質問9】 子供が読書に親しむようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(ひとつ選ぶ)

選択肢	回答:人	割合:%
1 家庭での読書習慣	167	79.9
2 子どもが所属する保育園、幼稚園等や小中学校での支援	38	18.2
3 図書館での支援	2	1.0
4 その他	2	1.0
計	209	100

「家庭での読書習慣」が79.9%で最も多く、ついで「子どもが所属する保育園、幼稚園等や小中学校での支援」が18.2%になりました。

【質問10】 朝霞市では、4か月健診時に絵本の読み聞かせ等とおし、絵本をプレゼントする「ブックスタート」を実施しています。今までブックスタートに参加したことがあはありますか。(転入してきた方は前住所地についてお伺いします。)(ひとつ選ぶ)

選択肢	回答:人	割合:%
1 参加したことがある	118	56.2
2 参加したことはない	72	34.3
3 わからない(覚えていない)	20	9.5
計	210	100

「参加したことがある」が56.2%、「参加したことはない」が34.3%になりました。

【質問11】 読書に関することで、図書館・公民館・保育園・幼稚園・児童館・放課後児童クラブ・子育て支援センター・小中学校・みつばすみれ学園等に希望することがあれば記入してください。(原文のまま記載しています。)

- 予約が多い本はもっと本数を増やしてほしい。
- 子供が見やすいディスプレイ、並べ方
- 図書館以外の場所で本を一時的に借りることができるかと嬉しい
- 児童館で本を借りれるとありがたいです。
- たくさん本があると嬉しいです。
- 小学校で読書の時間を取り入れてほしい。
- 幼稚園は読み聞かせの時間がたくさんあると嬉しいです。
- 貸し出しなどしてくれていて、子供もよく保育園の本を読んでいるので嬉しいです。
- 図書館が子供が良いのかわからず調べたこともあったのもう少し図書館の外側にも何歳から大丈夫など記載してもらとうと入りやすい。
- 乗り物、海の生き物、恐竜など、内容でまとめてシールを貼ったり並べてくれたら子供も親も見つけやすい。
- 上尾市児童館こともの城の図書スペースの並び方が素晴らしい。
- 読み聞かせのプロが保育園や学校に訪問して読んでくれる事業
- たくさん絵本をそろえてほしい。
- 年齢別のおすすめの絵本の紹介、読み聞かせ機会の増加
- 公立の保育園に通っています。保育園でよく絵本を借りるのですが、可能でしたら、市で購入する本を図書館ではなく、保育園に置いて欲しいと思います。
- 図書館が本館分館どちらも交通の便が良くないので小さな子どもを連れていきにくい。北朝霞分館に子ども靴を脱いで上がって絵本を声を出して読んで大丈夫な絵本コーナーなどがあれば利用したい。

- どんな本が蔵書されているかじっくり見る機会が作れないので、今月のおすすめ絵本など教えてもらえると助かります。
- 図書館まで少し遠いので児童館などでも本の貸出があると嬉しいと思いました。
- 本の交換会があれば嬉しいです。
- これからもこの事業を継続してほしいです。
- 話題になっている本などが入ると嬉しいです。
- 日曜日は児童館や支援センターが休みが多いのでこういうときにイベントがあると良いと思います。
- 不要になった本などを頂ける機会があれば嬉しい。(借りた本では汚れ、破損が気になり子どもに渡せないため)
- おすすめ図書を紹介等してほしい。
- 幼稚園、小学校等に車の移動図書館が来ると子供も喜んで本を手取る様に思います。
- いつもありがとうございます。図後も利用させていただきます。イベントなど参加させていただきます。☒
- おはなし会や読み聞かせに興味はあるが予約が必要なこと人数に限られることがネックで参加できていない。気軽に行けるイベントになればと思う。
- 児童館で読み聞かせをしてもらえると嬉しいです。親は図書館によくいくことがあります。0歳児の下の子を連れて行くことゆっくり過ごすことかなわず、多少賑やかなところであれば抵抗感なく参加できるかなと思います。
- 図書館自体が家から遠いので移動図書館などをしていただけると嬉しいです。
- 「読書」の機会を増やしてほしいです。
- 本を自分で読む楽しさを知ってもらいたい。読み聞かせは好きだけど自分で本を読むのが苦手でなかなか読んでくれない。

※注：①無記入・無回答の場合は集計していません。このため、合計値が100%にならない場合があります。

※注：②複数回答に対する割合は、回答対象者人数により算出しています。

※注：③令和3年度調査と今回調査では、質問、選択肢に差異があります。今回調査と対比ができるよう前回調査結果を集計しています。

第4次朝霞市子ども読書活動推進計画策定に伴うアンケート集計結果 対象【小学生】

【質問1】 あなたは何年生ですか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
小学1年生	24	4.9
小学2年生	14	2.8
小学3年生	29	5.9
小学4年生	123	24.9
小学5年生	172	34.8
小学6年生	132	26.7
計	494	100

内訳

	小1	小2	小3	小4	小5	小6
朝霞第一小学校				102	161	123
朝霞第八小学校					6	5
朝霞第三小学校	1	-	11	7	5	4
ほんちよう児童館	-	-	7	14	5	4
みぞぬま児童館	23	14	11	-	-	-
根岸台放課後児童クラブ	24	14	29	123	172	132
計						

【質問2】 あなたは本を読むことが好きですか。嫌いですか。(理由選択後ひとつ選択)

【総計結果】

選択肢	回答:人	割合:%
1 好き	281	56.9
2 嫌い	60	12.1
3 好きでも嫌いでもない	153	31.0
計	494	100

今回結果
56.9%
12.1%
31.0%

前回結果(R3)
70.9%
17.9%
11.2%

好き
嫌い
好きでも嫌いでもない

「好き」が56.9%で最も多く、ついで「好きでも嫌いでもない」が31.0%になっています。前回結果より、「好きでも嫌いでもない」が増加しています。

【好きな人】

選択肢	回答:人	割合:%
1 おもしろいから	163	58.0
2 いろいろなことがわかり勉強になるから	75	26.7
3 ほかの理由	43	15.3
計	281	100

「おもしろいから」が58.0%で最も多く、ついで「いろいろなことがわかり勉強になるから」が26.7%になっています。

【嫌いな人】

選択肢	回答:人	割合:%
1 楽しくないから	12	20.0
2 テレビ、パソコン、スマートフォンの方がおもしろいから	21	35.0
3 読むのがたいへんだから	23	38.3
4 ほかの理由	4	6.7
計	60	100

「読むのがたいへんだから」が38.3%、ついで「テレビ、パソコン、スマートフォンの方がおもしろいから」が35.0%となっています。

【好きでも嫌いでもない人】

選択肢	回答:人	割合:%
1 どうでもいいことだから	18	11.8
2 インターネットを使うことが多く、本を使うことがあまりないから	103	67.3
3 ほかの理由	32	20.9
計	153	100

「インターネットを使うことが多く、本を使うことがあまりないから」が67.3%となり、半数を占めています。

【質問3】 あなたは小さい頃、家の人や保育園・幼稚園の先生から、本を読んでもらったことがありますか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
1 よくあった	294	59.5
2 ときどきあった	140	28.3
3 あまりなかった	19	3.8
4 なかった	4	0.8
5 おぼえていない	37	7.5
計	494	100

	今回結果	前回結果(R3)
よくあった	59.5%	58.5%
ときどきあった	28.3%	28.3%
あまりなかった	3.8%	2.9%
なかった	0.8%	1.6%
おぼえていない	7.5%	8.7%

前回と同様の傾向が見受けられます。

【質問4】 あなたは、家の人や友だち、先生と本や本の内容のことで話をしたことがありますか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%	今回結果	前回結果(R3)
1 よくある	107	21.7	21.7%	17.6%
2 ときどきある	175	35.4	35.4%	36.1%
3 あまりない	154	31.2	31.2%	27.0%
4 ない	58	11.7	11.7%	19.3%
計	494	100		

よくある
ときどきある
あまりない
ない
「ない」の割合が前回より増加しました。

【質問5】 あなたは本が読みたいとき、どうしますか。(3つ選択) 回答者494人

選択肢	回答:人	割合:%	今回結果	前回結果(R3)
1 家にある本を読む	352	71.3	71.3%	65.7%
2 買う、買ってもらう	239	48.4	48.4%	46.4%
3 図書館で借りる	169	34.2	34.2%	29.6%
4 公民館の図書室で借りる	52	10.5	10.5%	9.5%
5 学校の図書館で借りる	185	37.4	37.4%	41.7%
6 友だちなどに借りる	72	14.6	14.6%	9.5%
7 放課後児童クラブや児童館で読む	60	12.1	放課後児童クラブや児童館で読む 12.1%	3.7%
8 その他	21	4.3	4.3%	2.9%

家にある本を読む
買う、買ってもらう
図書館で借りる
公民館図書室で借りる
学校図書館で借りる
友だち等に借りる
放課後児童クラブや児童館で読む
その他

【質問6】 図書館(本館・北朝霞分館)にある読書通帳をつかっていますか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
1 使っている	56	11.4
2 使っていない	110	22.4
3 読書通帳があることを知らない	325	66.2
計	491	100

「読書通帳があることを知らない」が66.2%、「使っていない」が22.4%になり、「使っている」の割合は11.4%でした。

【質問7】 あなたは本を読むとき、スマートフォンやタブレットを使っていますか(理由を選んでひとつ選択)

【総計結果】

	選択肢	回答:人	割合:%
1 使う		143	29.2
2 使わない		347	70.8
	計	490	100

「使わない」が70.8%で最も多く、ついで「使う」が29.2%になっています。

【使う】

	選択肢	回答:人	割合:%
1 紙の本より読みやすいから		44	30.8
2 本屋さんや図書館に行かなくても本が読めるから		51	35.7
3 書店では手に入らない本も読むことができるから		37	25.9
4 ほかの理由		11	7.7
	計	143	100

「本屋さんや図書館に行かなくても本が読めるから」が35.7%で最も多く、ついで「紙の本より読みやすいから」が30.8%になりました。

【使わない】

	選択肢	回答:人	割合:%
1 紙の本の方が読みやすいから		175	50.4
2 本を読むのは嫌いだから		23	6.6
3 スマートフォンやタブレットで本を読んだことがないから		105	30.3
4 ほかの理由		44	12.7
	計	347	100

「紙の本の方が読みやすいから」が50.4%で最も多かった一方、「スマートフォンやタブレットで本を読んだことがないから」が30.3%となっています。

【質問8】 読書に親しむようになるには、どのようなことが必要だと思いますか(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
1 図書館や公民館図書室、学校の図書館や児童館で読みたい本をたくさん用意すればよい	115	23.9
2 学校の「読書の時間」を多くすればよい	186	38.6
3 読みたくなるような本を誰かが教えてくれればよい	138	28.6

【紹介者】

選択肢	回答:人	割合:%
先生	0	0.0
図書館の人	4	36.4
家族や友だち	7	63.6
計	11	100

本の紹介は、「家族や友だち」が63.6%で最も多く、ついで「図書館の人」が36.4%でした。

4その他	43	8.9
計	482	100

【その他記載欄】(原文のまま記載)

- もう少し本の種類を増やしてほしい
- 地図の本を増やしてください
- 手塚治虫の本を多くしてほしい(火の鳥希望)
- もっと小説を置いてほしい
- もっとたくさん本を読んでほしい
- 本のシリーズを増やしてほしい(科学たんてい)
- カービーの漫画、猫の本を増やしてほしい
- いみがわかるとこわい本(まんが)
- どうぶつものがたり
- おりょうりの本
- 読むイスを増やしてほしい
- さがしやすくする工夫がほしい

-
- どうぶつの物語を採り入れてほしい
 - 本の授業をたくさんしてほしい
 - 学校の授業で本のみりよくを教えてください
 - 本のおすすめなど教えてください
 - 読み聞かせを多くする
 - 新しいつかめ理科ダマンがほしい
 - 図書館や公民館では、いっぱい人がいるから、いっぱい本をだしてほしい
 - マンガ
 - もっと犬の本を増やしてほしい
 - 歌がうまくなる本を読みたい
 - わたしは文章が書いている物語を増やしたいです
 - 図書館の人が本をどこにあるのか教えてくれればいい
 - 本の量を増やしてほしい
 - 学校の図書室にもっとバトルブレイズを多くしてほしい
 - もっと本のことを知りたい
 - わたしはまんがをふやしたい
 - 読書は楽しいときがよくあり、夢中になって本を読むことがある
 - おもしろい絵本がほしい
 - もっといい本を読みたい
 - ロボット世界のサバイバル
 - 折り紙の本を増やしてほしいです
 - とにかく本を増やしてほしい
 - もっと図書館の中の本を増やしてほしい。
 - マンガを置いてほしい！
 - マンガをたくさん置いてほしいです。
 - マジックの本を増やしてほしい。
 - 壊れていないきれいなほんでよみたい。

○もっと分類を分かりやすくしてほしい。

理由:デジタルで場所を教えてもらっても具体的にどこなのか分かりづらいから、道を教えて欲しいから

○図書館とか、が本があったのしいから

○宣伝やポスターなどの取り組みをして図書館を借りる人を増やしたらいいと思う。

○本の楽しさをもっと伝える

○学校の図書室で、おしゃやれガール(おしゃやれガールズドラマックスや、誕生日占い、心理テストなどが人気すぎてなかなか借りることができないので、特に人気なものを2冊づつくらいにしてください)と思います📖✉

○夏休みなどの本を借りるとき、委員会活動や林間学校、修学旅行の係などで期間中すぐに借りにいけないと人気な本がなくなってしまいうので、どっちが強い?などは、もう1人1冊などしてください(この中でどれか1つだけではなく、1シリーズ1冊まで)という取り組みをしてくださいたら

嬉しいです📖✉

○おすすめの本教えてください

○もう少し本を用意してほしい。

○読書も好きになりたい

○人気のほんとかたくさんあるから、にさつようお願いしたいとおもいます。

○サバイバルの本が読みたいです。

○人気の本を入りに置いて欲しい

○コナンのシリーズをもっと増やして欲しいです!

○新しい本が読みたいです。

○ぱつと見て、面白そうな表紙だといいかもしれないです。

○もう少し読みやすい小説などが読みたいです

○もっと本の種類を増やしてほしい

○こうみんかんでくしよをしたことがないのでこうみんかんでくしよをしたいです。

○本の種類を増やして欲しい

○これからも面白い漫画を教えてください。いつでも読めます。

○読書のメリットをPRしたりして、みんなが本に少しでも興味を持って欲しいです。

○僕は、希望をしたら、図書館をもっと個室のようにする事が希望です。

-
- 図書室で、もっとおススメの本をたくさん出して欲しいです！
 - 時間割男子やマス✕ロンがあったら私はたくさん借りに行く。3年生以上にも図書の時間があればもっと本の魅力に築くと思う。
 - そんないかない
 - 低学年の時だけではなくて、中学年や高学年になっても図書の時間を用意すれば今本をあまり読まない人または、本が好きではない人も本が好きになれると思ったからです。
 - もうちょっと人気な本とかを多くしてほしい。
 - 学校図書館にもっと本を増やしてほしい。
 - 読書の本を増やして、チラシなどで市のみんなに宣伝したら良いのでは？と思います。
これによって本が大好きな人はよく集まることからです。
 - 小学生に限らず、どんな人にも興味を持ってもらえるような図書館教室とか、図書の体験とかのイベントを作ると良いと思う。
 - もっとアピールをした方がいい
 - 今のままで大丈夫です。
 - 動物の物語などをもっと見てみたいです。
 - 図書館などで、本を快適に読むことができる、今より静かな環境を作って欲しい。
 - 面白い本を増やす
 - スポーツ系の本を増やしてください。
 - マンガや雑誌も置いてほしい。すでに置いてある本の続編、シリーズ最新などを取り揃えてほしい。
 - 0年生は0番の本を必ずかりるといいうのをやめてほしい
 - 1年生の時リクエストや予約のかみかなくなったら復活させてほしい(学校図書室)
 - 学校で本を読める時間をさらに、増やしてほしい。
 - もう少しここにナニナニがありますよという看板の字を大きくしてほしい
 - きめつの漫画とドラえもんやQ太郎とキテレツ大百科とゲームを入れて欲しい
 - 小説(できればボカロ)本をもっと増やして欲しい
 - 漫画の小説版を置いておいて欲しい
 - もう少し本の数を増やしてください。
 - 理科の勉強になる。面白い本。
 - いろいろなほんがあるから

- もっとたくさん本を購入して欲しい
- もう少し本のある場所をわかりやすくしてほしいです。(図書館)
- 図書館などに何かイベントなどをしたらいいと思います。
- 本がぐちゃぐちゃに置かれているからきれいにしたい。
- 話が短い本を置いて欲しい
- 面白い本などをまとめてそのコーナーを作ったらいと思う
- 読書通帳でなくですか
- 図書館の方達へ大変申し訳ないのですがもう少し、角川つばさ文庫(恐怖コレクター、絶体絶命ゲーム、こちらパーティー編集部など)を入れてくれると嬉しいです(本館に)
- 本を読めるところを広くした方がいい
- 漫画ゾーンと小説ゾーン、絵本ゾーンをうまく区切って欲しい あいうえお順の あいうえおがもう少し見えやすくして欲しい
- 予約できるようにして欲しい
- 面白い本がいろいろ合ったらいいと思います。
- もう少し分かりやすく、ここにどんな本があるかを看板などでかいてほしいです。
- 読書が大切なのはどうしてなのですか。
- 図書館の勉強スペースのような場所に高校生ぐらいの人が多くて困っている。でも静かだから読書に適していてよく行っている
- 面白い本を目立つようにしてほしい。
- 本棚が高くて届かないところがあるから台などが欲しいです
- もう少し鉄道関連の本を増やして欲しい
- もっと本を増やして欲しい図書館が空いてる時間を増やして欲しい
- もっと本を増やしてほしい
- おすすめの本、面白い本をたくさん図書館や図書室に置いて欲しい。
- 予約できるようにしたい
- おすすめの本は何ですか？
- もっと子供が好きな本を出して欲しい
- 1年生や低学年は図書館で本を読む時間がたくさんあるけど高学年は休み時間に本が好きな人が行くだけで好きでも嫌いでもない人は違うことをしているのも図書館で本を読む以外でも図書館で本を読むように促すといいと思います

-
- 学校の図書館に、もっと医療ミステリーなどの本を置いてほしい。
 - いろんな小説を入れて欲しい
 - みんなが分かりやすい漫画&小説の本があったら面白い
 - 小説を多くしてほしい
 - ジブリの本や漫画が欲しい
 - 最近の小説を入れて欲しい。あと、イラスト講座が借りてみたい。
 - サッカー伝記
 - 誰でも入りやすい感じがいい。
 - 学校に漫画をおいてほしい
 - もっと他のところにも分館があってもいいと思う
 - もっと漫画が欲しいです
 - もっと料理系の本がほしい。
 - 同じ本を何冊か用意して予約なしでもすぐにかりることができるようにしてほしい。
 - たくさん本を読んだら何かいいことがあるイベントがあったらみんな本が読みたくなる
 - 本はたくさんあっていいと思う
 - 誰でも心地よく入れるようにしたい
 - 本を読む
 - 小さい子からお年寄りまで楽しく読める本がたくさんあることで本を通じて人との関わりができると思うから
 - 学校の図書館にも読み聞かせがあるといいと思う。
 - マンガの冊数を増やして欲しい。
 - 本を読むメリットを出したら良いと思う
 - もう少し今人気の本を置いてほしい
 - 学年ごとのおすすめの本を置いて欲しい
 - 学年ごとに合わせた本、漫画などが増えるといい
 - 本の表紙を見たくなくなるようにしてほしい
 - コナンの歴史のマンガみたいな感じのやつや、おもしろくて誰でも読めるような小説を、入れてほしいです。
 - 学年ごとに人気の本をわかりやすく置いて欲しい。

- もうちょい綺麗がいい
 - イベントをふやしてほしい
 - 学校の時間に読書の時間を増やしたらいいと思う
 - 漫画の小説を入れてほしい
 - 図書館に行きたくなくなるような宣伝をしてほしい。(家から少し遠いので)
 - 人気の本ばかりおすすめに出すのではなく、マイナーな本をおすすめに出した方が「こんなものもあるんだ！」と思う人が増えると思う。
 - 学校で読書に時間を増やして欲しい他、図書室が遠いので学級文庫の本をもっと増やしたり、いろいろ入れ替えてほしい。
- また、読書も言葉を知ったり好奇心を養ったりすることに非常に有意義で、国語の教科書という限られた情報量しかないものからさらに飛躍させることができるため、国語の時間に読書を取り入れてほしい。さらに、授業中で、課題が終わった時に読書をすることを許可してほしい。授なぜなら、業とは勉強をするところであり、前述の通り、有意義だから、授業中の課題が終わったのであれば、そのような有意義なことをする方が、九九とかもうマスターしているはずであるものを永遠にゲームとして楽しんでいたりすることは必要ないと思う。常に新たな言葉などを学べる読書の方が、必ず有意義ではないかと私は思う。
- 朝読書を増やしてほしい。
 - 海に関する本
 - ほんの場所を分かりやすくして欲しいです
 - 面白い本を増やして欲しい。
 - 学校の図書館について、もっと借りられる期間を長くしてほしい。
 - マンガとかを増やして欲しい
 - 図書についての放送をしてほしい
 - ほんを少し増やしてほしい
 - 最初から、最後までシリーズをおいて欲しいです。まだ発売されてないなら、しょうがないけどあるんだったら、おいて欲しいです。なぜなら、最初からじゃないと、面白くないし、続きが気になるからです。あともっと本をおいて欲しいです。
 - 子供に人気な本をまとめて欲しいのと、作者の名前のらんで探す時が難しい
 - もっともっとサッカーの本を増やしてほしいです。
 - みんなが本を借りにきたらいいですね10まいめから
 - 図書館だと人気が本が1冊や2冊ぐらいしかなくて予約待ちでなかなか読めないから、もっと本を多くしてほしい
 - 短い時間だけでも読める本をもっと増やしてほしい

- カービィの小説をもっと置いてほしい
- アニメの本を増やして欲しい
- 『転生したらスライムだった件』の新しい小説を入れて欲しいです！そして、三年生の頃から、図書カードを無くしてしまい、現在困っています。
- 読むのが多いところを言っていました
- 私の学校は本がそろえてあるので探しやすいです
- 本は、いろんなほんがあったりしておもしろいほんがいっぱいあってほんがすぎです
- 人気の本をランキングで1位から4位くらいまでかざってほしい
- もうちょっとなんわとか増やしてほしいです.....
- 本は読んだら意外と面白い本が多いので、いいなと思いました。
- 学校の図書館や公民館の図書館は、学べるから、本を読んでも。
- みんなの気持ち楽しくなるような本をもっと出してほしいです
- 本の内容が面白かったりして夢中になる事がよくあるので、図書館 市民館図書室 学校図書館 などがあると、楽しいし良かったと思います。
- もっと本の種類を増やして欲しいです。
- おもしろい本があると小さい子が喜ぶと思うように本があると思います。
- 読書の時間、本の種類、量を増やして、本と触れ合う時間を長くしたいです。
- 読書最高-----
- もう少し本を増やしてほしい
- 漫画を図書室に入れて欲しいです。
- 貸し出しできる本を増やして見たら良いのか。
- 妖怪捕物帳を新しく増やして欲しい
- 昔はよくほんをよんでいましたが最近はあまり読みたい本は無くなりあまり読まなくなりました。ですが読みたい本があるならまた本をたくさん読もうとおもいました。
- 本物の本を読むと勉強にもなるし、自分もみんなが楽しめる本を、増やしてほしいです！
- こどもたちがすぎすぎようなほんをふやしてほしい
- 図書館にある本の種類を定期的に増やしてほしい
- サバイバルがもっと読みたいです。
- 字を大きくしたら見やすいし、読んでくれると思います！

-
- 学校の図書館は、わざわざ遠い図書館に行かなくて済むから、学校で本を読みたくなくなったら学校の図書館に行って借りられるから便利(オススメ)
 - 絵本や歴史、小説だけでなく異世界系や人気の漫画をもっと取り入れると本が人気になると思う
 - もっと色々な本を増やしてほしい。そして、一度に借りれる本を増やして欲しい
 - 学校のことなんですけど、静かに読みたいから図書室に行くだけで図書室でも走ったり、うるさかったりするので、ちゃんと注意してほしいです。
 - 図書室の本はおもしろい本や恋愛系の本があるので色々なことをしれたりします
 - 新しい本を出して欲しい。
 - 人気なアニメの漫画などを増やせば良いと思います
 - 本がおもしろいから
 - 小説など文庫を増やして欲しいです。
 - 面白い本がいっぱいある
 - 中途半端な絵の面白い本を増やしてほしい
 - ・本■は、楽しい♥□
 - もっと違う伝記を読みたいです。
 - 本を借りたら返す日や返さない日の日におしえてください
 - これからも面白い本や漫画を、いっぱい読みたいな！！
 - 今は、本をあまり読まないから今度からは本を読みたいと思います。
 - 本の種類をもうちょっと増やしてほしい！！
 - いっぱいほんをよむ
 - もっと読書の時間を多くしたい
 - 図書館がどこにあるか知りたいです。
 - 面白そうな本を読んでみたいです
 - 本を増やして
 - 本をもうちょっと読みたいです。
 - 本の数多くしてください
 - アンケートボックスをつくってほしい

〇もっとほんをふやしてほしい

※注：①無記入・無回答の場合は集計していません。このため、合計値が100%にならない場合があります。

※注：②複数回答に対する割合は、回答対象者人数により算出しています。

※注：③令和3年度調査と今回調査では、質問、選択肢に差異があります。今回調査と対比ができるよう前回調査結果を集計しています。

第4次朝霞市子ども読書活動推進計画策定に伴うアンケート集計結果 対象【中学生】

【質問1】 あなたは何年生ですか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
中学1年生	18	8.6
中学2年生	182	86.7
中学3年生	10	4.8
計	210	100

内訳
朝霞第二中学校 2年生 176人
ほんちよう児童館 22人(中1:13人 中2:6人 中3:3人)
みぞぬま児童館 12人(中1:5人 中2:一人 中3:7人)

【質問2】 あなたは本を読むことが好きですか。嫌いですか。(ひとつ選択)

【総計結果】

選択肢	回答:人	割合:%
1 好き	83	39.5
2 嫌い	41	19.5
3 好きでも嫌いでもない	86	41.0
計	210	100

「好きでも嫌いでもない」が41.0%で最も多く、ついで「好き」が39.5%になっています。

好き	今回結果	39.5%	前回結果(R3)	61.3%
嫌い	今回結果	19.5%	前回結果(R3)	14.0%
好きでも嫌いでもない	今回結果	41.0%	前回結果(R3)	24.7%

【好き】

選択肢	回答:人	割合:%
1 おもしろいから	68	81.9
2 いろいろなことがわかり勉強になるから	8	9.6
3 その他	7	8.4
計	83	100

おもしろいから	今回結果	81.9%	前回結果(R3)	77.2%
勉強になる	今回結果	9.6%	前回結果(R3)	17.9%
その他	今回結果	8.4%	前回結果(R3)	4.9%

「おもしろいから」が81.9%で最も多く、ついで「いろいろなことがわかり勉強になるから」が9.6%になりました。

【嫌い】

選択肢	回答:人	割合:%
1 楽しいと思わないから	15	36.6
2 テレビ、パソコン、スマートフォンの方がおもしろいから	9	22.0
3 読むのがめんどうだから	15	36.6
4 その他	2	4.9
計	41	100

楽しいと思わないから 36.6%
 パソコン等がおもしろい 22.0%
 読むのがめんどう 36.6%
 その他 4.9%
 「楽しいと思わないから」「読むのがめんどうだから」が36.6%で最も多くなりました。

今回結果
 36.6%
 22.0%
 36.6%
 4.9%

前回結果(R3)
 28.6%
 31.0%
 28.6%
 11.9%

【好きでも嫌いでもない】

選択肢	回答:人	割合:%
1 興味が無いから	32	37.2
2 主にインターネットを使っていて、本を使うことがあまりないから	49	57.0
3 その他	5	5.8
計	86	100

興味が無い 37.2%
 主にネット利用 57.0%
 その他 5.8%
 「主にインターネットを利用」が57.0%、「興味が無い」が37.2%となっています。

今回結果
 37.2%
 57.0%
 5.8%

前回結果(R3)
 47.3%
 36.5%
 16.2%

【質問3】 あなたは本を読むとき、どうしますか。(3つまで選択可) 回答者210人

選択肢	回答:人	割合:%
1 家にある本を読む	159	75.7
2 買う、買ってもらう	144	68.6
3 図書館で借りる	65	31.0
4 公民館図書室で借りる	17	8.1
5 学校図書館で借りる	66	31.4
6 友だちなどに借りる	58	27.6
7 その他	7	3.3

家にある本を読む 75.7%
 買う、買ってもらう 68.6%
 図書館で借りる 31.0%
 公民館図書室で借りる 8.1%
 学校図書館で借りる 31.4%
 友だち等に借りる 27.6%
 その他 3.3%
 「買う、買ってもらう」の割合が減少する一方、「家にある本を読む」の割合が大きく増加しました。

今回結果
 75.7%
 68.6%
 31.0%
 8.1%
 31.4%
 27.6%
 3.3%

前回結果(R3)
 70.9%
 75.7%
 18.1%
 2.9%
 21.0%
 20.1%
 4.9%

【質問4】 図書館(本館・北朝霞分館)にある読書通帳をつかっていますか。(ひとつ選択)

「読書通帳があることを知らない」が50.7%、「利用していない」が38.3%になり、「利用している」の割合11.0%でした。

	回答:人	割合:%
選択肢		
1 利用している	23	11.0
2 利用していない	80	38.3
3 読書通帳があることを知らない	106	50.7
計	209	100

【質問5】 あなたは読書にスマートフォンやタブレットを利用していますか。(理由を選んでひとつ選択)

【総計結果】

	回答:人	割合:%
選択肢		
1 利用している	81	38.8
2 利用していない	128	61.2
計	209	100

「利用していない」が61.2%で最も多く、ついで「利用している」が38.8%になっています。

前回結果
利用している 38.8%
利用していない 61.2%

前回結果(R3)
34.1%
65.9%

【利用している】

	回答:人	割合:%
選択肢		
1 紙の本より読みやすいから	29	35.8
2 本屋さんや図書館に行かずに本が手に入るので便利だから	35	43.2
3 本屋さんやない本も読むことができるから	12	14.8
4 その他	5	6.2
計	81	100

「本屋さんや図書館に行かずに本が手に入るので便利だから」が43.2%で最も多く、ついで「紙の本より読みやすいから」が35.8%になりました。

【利用していない】

選択肢	回答:人	割合:%
1 紙の本の方が読みやすいから	65	50.8
2 電子書籍のことをよく知らないから	27	21.1
3 読書が嫌いだから	28	21.9
4 その他	8	6.3
計	128	100

「紙の本の方が読みやすいから」が50.8%が最も多く、
ついで「読書が嫌いだから」が21.9%になっています。

【質問6】 あなたがもっと本を読みたくなるには、どのようなことが必要だと思いますか(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
1 図書館が読みたくなくなるような本をたくさん用意すればよい	96	45.9
2 学校の「読書の時間」を多くすればよい	43	20.6
3 読みたくなくなるような本を誰かが紹介してくれればよい	55	26.3

「図書館が読みたくなくなるような本をたくさん用意すれば
よい」が45.9%で最も多く、ついで「読みたくなくなるよ
うな本を誰かが紹介してくれればよい」が26.3%になり
ました。

紹介者では「家族や友だち」が61.6%で最も多く、つ
いで「図書館の人」が25.3%になりました。

【紹介者】

	回答:人	割合:%
先生	13	13.1
図書館の人	25	25.3
家族や友人	61	61.6
計	99	100

4 その他	15	7.2
計	209	100

【その他記載欄】(原文のまま記載)

○読みたい本を無料で読めて助かってます。去年の職業体験で図書館の本館に行ったときも、すごい楽しかったです。

○本のお勧めをしてほしい

○図書館の本をもっと読みたいです

○もっと面白い本が読みたい

○本を増やして欲しい

○借りやすい雰囲気を作って欲しい

○アニメの小説版が多いといいなと思います

○面白い漫画をこまめに置いてほしい

○スポーツ系でためになる本があるといいかなと思います。

○図書室の本でもっと動物や感動する小説を増やしてほしい

○漫画を置いて欲しい

○小説をもっと置いてほしい「KADOKAWA」

○読書感想文に適した本を書いてほしい

○ゆっくり読書のできる場所がほしい

○イラスト関係の本がもう少し欲しいです

○漫画も許可してください

○いろんな本をもっと手に入れるべきだと思います

○もっと本の読む呼びかけを強化した方がいいと思います。

○漫画などでも学べる本を置いて欲しい

○野球の小説を増やしてほしい

○もっと簡単に置いてほしい本をリクエストできればいいと思う

○もっと詳しい分野の本が欲しい

○本は苦手

○いろいろな本を読むのが好きではない方のためにどういところかというあらすじを書いていけば、そのシリーズの本を好きになるかもしれないからです。

○漫画を読みたい

- クッションはヨギボがいい
- テレビで興味がわく本の紹介をしてほしい
- 文字が少ない面白い絵本
- 静かに読んでくださる方が良いと思います。
- 怖い本
- もっと勉強できるスペース(自習スペース)を増やしてほしい
- 小説など増やす
- 本の親しみを感ずるために学校等で読み聞かせの時間を作ってほしい

※注:①無記入・無回答の場合は集計していません。このため、合計値が100%にならない場合があります。

※注:②複数回答に対する割合は、回答対象者人数により算出しています。

※注:③令和3年度調査と今回調査では、質問、選択肢に差異があります。今回調査と対比ができるよう前回調査結果を集計しています。

第4次朝霞市子ども読書活動推進計画策定に伴うアンケート集計結果 対象【高校生】

【質問1】 あなたは何年生ですか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
高校1年生	8	3.2
高校2年生	238	95.6
高校3年生	3	1.2
計	249	100

内訳
朝霞・朝霞西高等学校 2年生 235人
ほんちよう児童館 13人(高1:8人 高2:2人 高3:3人)
みぞぬま児童館 1人(高1:一人 高2:1人 高3:一人)

【質問2】 あなたは朝霞市内にお住まいですか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
1 市内	54	21.7
2 市外	195	78.3
計	249	100

「市外」が78.3%、「市内」は21.7%になりました。

【質問3】 あなたは本を読むことが好きですか。(理由選択後ひとつ選択)

[総計結果]

選択肢	回答:人	割合:%
1 好き	90	36.1
2 嫌い	40	16.1
3 好きでも嫌いでもない	119	47.8
計	249	100

「好きでも嫌いでもない」が47.8%で最も多く、ついで「好き」が36.1%になっています。

	今回結果	前回結果(R3)
好き	36.1%	53.9%
嫌い	16.1%	21.0%
好きでも嫌いでもない	47.8%	30.3%

[好き]

選択肢	回答:人	割合:%
1 おもしろいから	70	77.8
2 いろいろなことがわかり勉強になるから	14	15.6
3 その他	6	6.7
計	90	100

今回結果 前回結果(R3)
 おもしろいから 77.8% 84.3%
 勉強になる 15.6% 13.5%
 その他 6.7% 2.2%
 「おもしろいから」が77.8%で最も多く、ついで「いろいろなことがわかり勉強になるから」が15.6%になりました。

[嫌い]

選択肢	回答:人	割合:%
1 楽しいと思わないから	19	43.2
2 テレビ、パソコン、スマートフォンの方がおもしろいから	10	22.7
3 字を読むのがめんどうだから	12	27.3
4 その他	3	6.8
計	44	100

今回結果 前回結果(R3)
 楽しいと思わないから 43.2% 32.4%
 PC等がおもしろいから 22.7% 32.4%
 めんどうだから 27.3% -
 その他 6.8% 35.1%
 「楽しいと思わないから」が43.2%で最も多く、ついで「字を読むのがめんどうだから」が27.3%になりました。

[好きでも嫌いでもない]

選択肢	回答:人	割合:%
1 興味がないから	49	41.5
2 主にインターネットを使っていて本をつかうことがあまりないから	57	48.3
3 その他	12	10.2
計	118	100

今回結果 前回結果(R3)
 興味がない 41.5% 46.0%
 主にネット利用 48.3% 46.0%
 その他 10.2% 8.0%
 「主にインターネットを利用」が48.3%で最も多く、ついで「興味がないから」が41.5%になっています。

【質問4】 あなたは本を読むとき、どうしますか。(3つまで選択可) 回答者数249人

選択肢	回答:人	割合:%
1 家にある本を読む	141	56.6
2 買う、買ってもらう	171	68.7
3 図書館で借りる	57	22.9
4 友人などに借りる	60	24.1
5 その他	9	3.6

前回結果(R3)

47.1%
78.5%
16.9%
17.4%
4.1%

今回結果

56.6%
68.7%
22.9%
24.1%
3.6%

家にある本を読む
買う、買ってもらう
図書館で借りる
友人などに借りる
その他

「家にある本を読む」の割合が大きく増加する一方、他の項目については増減はあるものの、大きな変動はありませんでした。

【質問5】 図書館(本館・北朝霞分館)にある読書通帳を利用していますか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
1 利用している	6	2.4
2 利用していない	131	52.6
3 読書通帳があることを知らない	112	45.0
計	249	100

「利用していない」が52.6%、「読書通帳があることを知らない」が45.0%になり、「利用している」の割合は2.4%でした。

【質問6】 1ヶ月以内(アンケート実施日の前日)に何冊くらの本を読みますか(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
1 0冊	164	65.9
2 1~2冊	68	27.3
3 3~4冊	11	4.4
4 5~10冊	3	1.2
5 11冊以上	3	1.2
計	249	100

今回結果

65.9%
27.3%
4.4%
1.2%
1.2%

0冊
1~2冊
3~4冊
5~10冊
11冊以上

前回結果(R3)

50.0%
34.7%
10.0%
2.9%
2.4%

0冊
1~5冊
6~10冊
11~15冊
16冊以上

前回と比較して、「0冊」の割合が増加している状況となりました。

【質問7】 家には、自分や家族が読む本がどれくらいありますか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
1 0～10冊	57	22.9
2 11～25冊	66	26.5
3 26～100冊	72	28.9
4 101～200冊	20	8.0
5 201～300冊	15	6.0
6 301冊以上	19	7.6
計	249	100

「26～100冊」が28.9%で最も多くなっています。

【質問8】 あなたは電子図書を利用していますか。(理由を選んでひとつ選択)

【総計結果】

選択肢	回答:人	割合:%
1 利用している	98	39.4
2 利用していない	151	60.6
計	249	100

「利用していない」が60.6%、「利用している」が39.4%になり利用していない割合が増加しました。

今回結果	前回結果(R3)
利用している 39.4%	48.7%
利用していない 60.6%	51.3%

【利用している】

選択肢	回答:人	割合:%
1 紙の本より読みやすいから	21	21.4
2 書店や図書館に行かずに本が手に入るのだから	52	53.1
3 書店では手に入らない本も読むことができるから	16	16.3
4 その他	9	9.2
計	98	100

「書店や図書館に行かずに本が手に入るのだから」が53.1%で最も多く、ついで「紙の本より読みやすいから」が21.4%となっています。

[利用していない]

選択肢	回答:人	割合:%
1 紙の本の方が読みやすいから	37	24.5
2 電子図書に興味や関心がないから	70	46.4
3 読書が嫌いだから	32	21.2
4 その他	12	7.9
計	151	100

「電子図書に興味や関心がないから」が46.4%で最も多く、
ついで「紙の本の方が読みやすいから」が24.5%となっています。

【質問9】 読書に親しむようになるには、どのようなことが必要だと思いますか。(ひとつ選択)

選択肢	回答:人	割合:%
1 図書館が読みたくなるような本をたくさん用意すればよい	89	35.7
2 学校の「読書の時間」を多くすればよい	90	36.1
3 読みたくなるような本を誰かが紹介してくれればよい	63	25.3

『学校の「読書の時間」を多くすればよい』が36.1%で最も多く、ついで「図書館が読みたくなるような本をたくさん用意すればよい」が35.7%になりました。
紹介者では「家族や友だち」が67.6%で最も多く、ついで「図書館の人」が16.7%になりました。

[紹介者]

選択肢	回答:人	割合:%
先生	17	15.7
図書館の人	18	16.7
家族や友人	73	67.6
計	108	100

4 その他	7	2.8
計	249	100

【質問10】 読書のこと、図書館や公民館図書室、学校図書館に希望することや意見などを自由に書いてください。(原文のまま記載)

- 読みやすい本を増やしてほしいです。
- 読書に集中できる方法を知ることができるものをして欲しい
- 漫画を増やす
- 図書館で騒ぐ奴を排除して下さい。本がどこにあるか分かりづらいのでホンコニアルヨアプリ開発のスタートを希望。
- もう少しと入りやすくしてほしい
- 「君たちはどう生きるか」などの人生におけるの哲学のような本や、頭のいい人の話し方など、もう少し日常で使える本も置いてほしい
- 人気な漫画を学校においてほしい
- 漫画増やしてほしい
- 読書期間を作って欲しい
- 友達と話せる場所も欲しいですよね
- 学校の図書館の種類を増やしてほしい。最近のものを出して欲しい
- 最新の話題の本を多く取り入れて欲しいです。
- 大衆向けの本を少しでもいいので増やして欲しいです
- 自由に読めるところを増やしてほしい
- 図書館では流行りの本を沢山置いて欲しい
- 冷房の温度を下げてください
- 勉強スペース作ってほしい
- 本を他人に紹介したり、紹介してもらったりする機会があれば良いと思う。
- 星新一の短編集と筒井康隆の本をもっと入荷して欲しいです。

※注:①無記入・無回答の場合は集計していません。このため、合計値が100%にならない場合があります。

※注:②複数回答に対する割合は、回答対象者人数により算出しています。

※注:③令和3年度調査と今回調査では、質問、選択肢に差異があります。今回調査と対比ができるよう前回調査結果を集計しています。

障害者サービス利用者への電話ヒアリング結果まとめ



障害者サービス利用者への電話ヒアリング結果まとめ

【対象者(5名)】

デージー図書、心身障害者ゆうメール利用者

【実施時期】

令和7年11月18日～19日

【質問結果】

1 今ご利用のサービスの使用を始めたきっかけを教えてください

(名)

職員からの声かけ	1
リーディングサークルからの声かけ	1
図書館(分館含む)で相談	2
利便性が良いから	1

2 図書館には次のサービスがあります。今まで利用したことのあるサービスはありますか？

複数回答可

(名)

① 布絵本の貸出	0
② 点訳本の貸出	2
③ 大活字本の貸出	0
④ 図書館資料などの対面朗読サービス	1
⑤ 図書資料・視聴覚資料などの宅配・郵送貸出	3
⑥ 広報あさかCD(デージー形式)の貸出	4
⑦ デージー図書及びデージー機器の利用	3
⑧ 電子図書館	0

3 1のサービスのなかで今後利用したいものはありますか？

(名)

① 布絵本の貸出	0
② 点訳本の貸出	1
③ 大活字本の貸出	0
④ 図書館資料などの対面朗読サービス	1
⑤ 図書資料・視聴覚資料などの宅配・郵送貸出	0
⑥ 広報あさかCD(デージー形式)の貸出	0
⑦ デージー図書及びデージー機器の利用	0
⑧ 電子図書館	3

4 もっと図書館を使いやすくするために「こういうサービスがあったらいい」と思うことはありますか？(既存サービスの改善も含む)

- ★ 目がみえないので図書館に行きたいけどいかれない。色々な情報は手に入れたいと思っているので広報や社協のデージー図書を送ってもらえるのはありがたい。
- ★ 特に不便は感じていません。サービスには満足してとても助かっています。
テープだとただ流すだけになってしまいますが、デージー図書だと必要に応じて飛んだり戻したり送ったりできるところがとても良いです。今後も継続してサービスを利用していきたいです。
- ★ 特にありません
- ★ デージー図書をパソコンで聞いたりデージー機器を使ったりしているので、読み上げてくれるのですごく使いやすいです。今後もサービスを継続利用したいです。
電子図書館は使ってみたいがインターネットを契約していないため使えなかった。インターネットが家になくても電子図書館が使えるようになったら嬉しい。
移動が大変なので県立久喜図書館の郵送サービスや埼玉点示図書館などを利用しています。
- ★ 対面朗読をもっと利用しやすいものにしてほしい。(直前でも対応してもらえるなど)☒
- ★ 郵便で本を返却するのは大変ではある。☒
図書館資料などの対面朗読サービス電子図書の音声で利用できる資料が増えてほしい。

【ヒアリング結果まとめ】

全体的に既存サービスが好評で感謝を述べる利用者が多かった。
図書館員の声かけ等からつながった経緯の方もいて満足度向上につながっていることから図書館からの発信や気づきが大切になることがわかった。
図書館のサービスを利用してみたいが移動に問題を抱えていることが確認できた。
電子図書館への期待が高いことも確認できた。



図書館うさぎ

第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画

令和8年度(2026年度)～令和12年度(2030年度)

【資料偏】

令和8年3月発行

編集・発行 朝霞市教育委員会
朝霞市立図書館

〒351-0016

朝霞市青葉台1-7-26

TEL 048(466)8686

URL <https://www.city.asaka.lg.jp>

*この計画はUDフォントを使用しています。

第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)に関する職員コメント集計結果

1 結果概要

(1)内容	令和8年度を計画開始年度とする第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)を作成したことから、計画に位置付ける施策の体系、目指す姿、現状と課題等に対する御意見を職員から募集しました。
(2)募集期間	令和8年1月16日(金)から令和8年2月14日(土)まで
(3)公表した資料	第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)
(4)意見提出者と意見数	意見提出者数: 2名 意見数: 6件

2 提出された意見

番号	見出し等	意見等	図書館の考え方・対応	修正
1	P.1 1. 計画の策定の背景と目的	『概要版』の「1. 概要」と表記が異なるので、統一した方が良い。 【第1章】:両計画を整理して一本化し、より効果的・効率的に推進していきます。 【概要版】:両計画を整理して一本化し、より効果的・効率的に推進して行くための計画となります。	御意見を踏まえ、計画本編の表記に統一し、『概要版』を修正いたします。	有
2	P.13 表「不読率」	「中学生・高校生」の「目標値 令和7年度(2025)」について、数値「14.0」の後に不要な「.」があるので、修正した方が良い。	御指摘ありがとうございます。誤記につき、修正いたします。	有
3	P.16 (8)障害等で支援が必要な子どもが読書を楽しむ環境づくり 【主な課題】	「充実に努めことが求められます。」は、「充実に努めることが求められます。」が正しいと思います。	御指摘ありがとうございます。脱字につき、修正いたします。	有
4	P.44 指標⑥:人口1人当たりの貸出冊数【再掲載】	説明の「～蔵書数(雑誌、視聴覚資料を除く)」について、「視聴」の後に不要なスペースがある。	御指摘ありがとうございます。誤記につき、修正いたします。	有

5	計画全体	段落の前後のスペースにばらつきがある。スペースが詰まっているところは、見づらい。	御指摘ありがとうございます。今回の計画では、関連する情報を見開き内に納めることにより文脈を追いやすくするため、また、意図しない箇所での改行や、修正による既存レイアウトの崩れを防ぐため、修正は行わないことといたします。	無
6	P.15、P16、P26	「～して行く」と「～していく」が混在しているので、統一した方が良い。	御意見を踏まえ、ひらがなに統一して、修正いたします。	有

第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)に関する「子ども読書活動推進連絡会」におけるコメント集計結果

1 結果概要

(1)内容	令和8年度を計画開始年度とする第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)を作成したことから、子ども読書活動推進連絡会において、計画に位置付ける施策の体系、目指す姿、現状と課題等に対する御意見を募集しました。
(2)募集期間	令和8年2月9日(月)から令和8年2月14日(土)まで
(3)公表した資料	第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)
(4)意見提出者と意見数	意見提出者数: 3名 意見数: 3件

2 提出された意見

番号	見出し等	意見等	図書館の考え方・対応	修正
1	P.36 (3)学校での子どもが読書を楽しむ環境づくり	「読書習慣を身につけ、学習習慣の向上と言語環境の充実を図るため、朝の一斉読書を推進します。」とあるが、全校で「朝の一斉読書」を実施しているわけではない。	御意見を踏まえ、「～朝の一斉読書等を推進します。」に修正いたします。	有
2	P.36 (3)学校での子どもが読書を楽しむ環境づくり	「司書教諭を中心とした校内組織」とあるが、学校図書館司書(高等学校)、学校図書館サポーター(小中学校)も入れた方が良い。	御指摘ありがとうございます。正式名称とも確認し、修正いたします。 「司書教諭、学校図書館司書、学校図書館支援員を中心とした校内組織」といたします。	有
3	P.36 (2)幼稚園・保育園での子どもが読書を楽しむ環境づくり	「いっしょにあそぼう保育園で」について、コロナを機に事業名が変わっています。令和8年度以降の名称について再度確認をお願いします。	御指摘ありがとうございます。 令和8年度以降、「いっしょにあそぼう保育園で」に戻ることが確認できたと委員から連絡をいただいたので、このままの表記といたします。	有
4				
5				

第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)に関する職員コメント集計結果

1 結果概要

(1)内容	令和8年度を計画開始年度とする第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)を作成したことから、計画に位置付ける施策の体系、目指す姿、現状と課題等に対する御意見を市民から募集しました。
(2)募集期間	令和8年1月16日(金)から令和8年2月14日(土)まで
(3)公表した資料	第4次朝霞市立図書館サービス基本計画・子ども読書活動推進計画(素案)
(4)意見提出者と意見数	意見提出者数: 0名 意見数: 0件

2 提出された意見

番号	見出し等	意見等	図書館の考え方・対応	修正
1				
2				
3				
4				
5				